

2025 年 9 月 16 日公開

2025年度秋学期 履修ガイド (授業時間割表)

商経学部

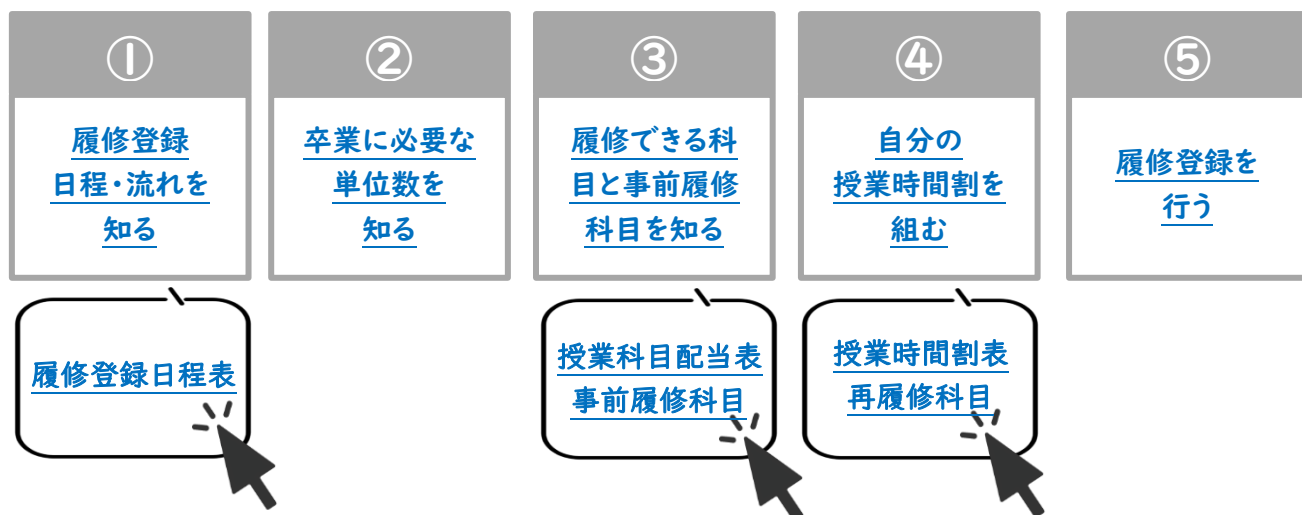
(2014～2024 年度入学者対象)

一目で分かる！

学修の流れ

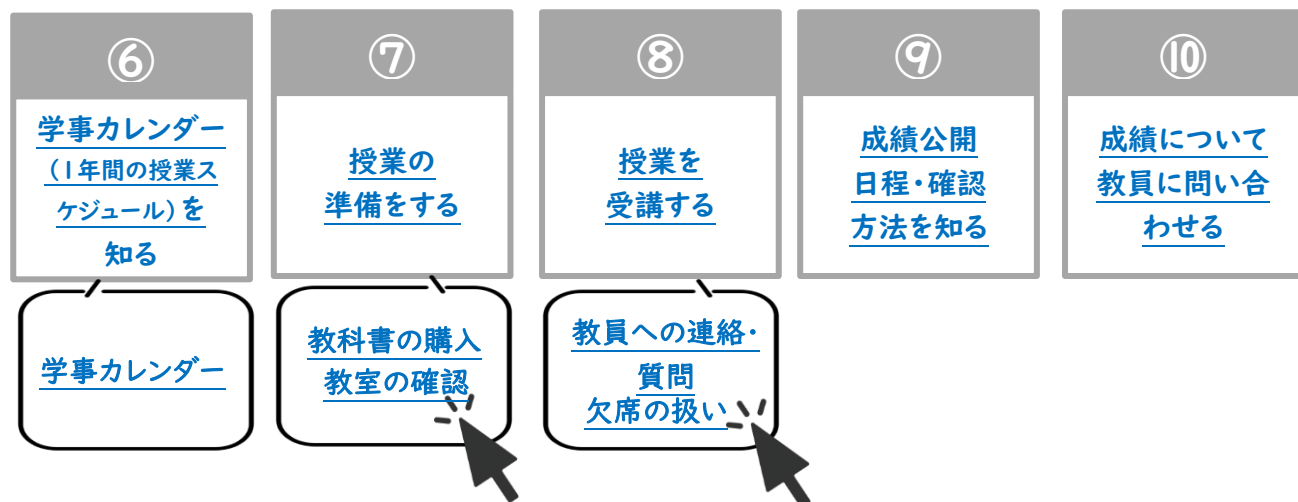
履修・授業・成績・卒業など学修に関わる一連の流れをここで確認しましょう！

履修



授業

成績



成績

卒業



? 履修ガイド（授業時間割表）の活用方法

その1. パソコンで閲覧すべし！

▶ スマートフォンは読みづらかったり、検索機能が使用できない可能性があります。パソコンで閲覧することを推奨します。

その2. リンク機能を使用すべし！

▶ 青字をクリックすると、該当のページへリンクします。

その3. 検索機能を活用すべし！

▶ PDFの「テキストまたはツールを検索」や「Ctrl + F」で、キーワード検索が可能です。わからないことがあったり、情報を探す際にぜひご利用ください。

履修・授業・成績・卒業に関する大学からの連絡は、CUC PORTALで掲示配信されます。

1日1回、CUC PORTAL掲示板を確認する習慣を身につけましょう！

<https://portal.cuc.ac.jp/uprx/>

CUC PORTAL>ログイン>基本機能>掲示板



目次

千葉商科大学 理念・教育方針.....	5
千葉商科大学 ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー.....	6
商経学部 ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー.....	8
商学科、経済学科、経営学科 ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー.....	10
商経学部 教育課程.....	13
教職課程.....	18
基盤教育機構(CUC 基盤教育科目群).....	20

履修.....22

①履修登録日程・流れを知る.....	22
▶ 履修登録日程表.....	22
②卒業に必要な単位数を知る.....	25
▶ 卒業要件.....	25
③履修できる科目と事前履修科目を知る.....	26
▶ 授業科目配当表.....	26
▶ 履修にあたり条件がある科目について.....	34
▶ 体育科目について.....	35
▶ 事前履修科目.....	36
▶ 単位認定申請方法について.....	37
▶ コースについて.....	40
④自分の授業時間割を組む.....	45
手順1：履修登録できる単位数を確認する.....	45
手順2：授業時間割表を確認する.....	47
▶ 授業時間割表.....	47
手順3：各科目における注意点を確認する.....	58
▶ 再履修科目.....	58
▶ 授業科目読替・新設・廃止等科目一覧.....	60
手順4：気になる科目のシラバスを確認し、授業内容を把握する.....	72
手順5：自分の時間割を決める.....	72
⑤履修登録を行う.....	73

授業.....75

⑥学事カレンダー（1年間の授業スケジュール）を知る.....	75
▶ 学事カレンダー.....	76
⑦授業の準備をする.....	78
▶ 教科書の購入.....	78

▶ 教室の確認.....	79
⑧授業を受講する.....	81
▶ 出席登録.....	81
▶ 遠隔授業の受講.....	82
▶ 休講・補講.....	85
▶ 課題の提出.....	86
▶ 教員への連絡・質問.....	86
▶ 欠席の扱い.....	87
▶ 不正行為.....	88
▶ 授業の受講以外の対応.....	88

成績.....89

⑨成績公開日程・確認方法を知る	89
⑩成績について教員に問い合わせる	92
⑪証明書を発行する.....	94

卒業.....95

⑫卒業者発表日程を知る	95
-------------------	----

その他96

千葉商科大学で身につける「CUC3 つの力」と「CUC6 つの能力要素」	96
カリキュラムマトリクスとカリキュラムマップ.....	97
ナンバリング.....	99
学籍.....	100
おすすめ検索キーワード集.....	102
よくある問い合わせまとめ.....	103

建学の趣旨

能力のうりよく そとを外にして長幼ちょうよう じょ みとの序を認め、為ためにする所ところなくして人格じんかく ひかりの光あおを仰ぎ、天道てんどうの自おのずから至いたるを
恐れ人倫おそ じんりん まさ よの當したがに依るべきに従したがう。
人類じんるい いっしを一視して其の幸栄そ こうえいを増進し、有用ゆうようの学術がくじゆつを修め質実おさ しつじつの氣風きふうを養やしない、適ゆく所ところとして其の
天職てんしよく まつとを完まつとうせんとす。

建学の精神

今日こんにち商業しょうぎょう道德どうとくの頹廢たいはいは頗すこぶる寒心かんしんすべきものあり。外国貿易がいくわうえきの不振ふしんも畢竟ひつきよう此處こ こより来きたる。故ゆえに
実業家じつぎよう かとなるべき者ものに商業道德しょうぎょうどうとくを吹き込み殊ふに武士的精神こ こと ぶ してきせいしんを注ちゆうにゆう入むするは最もっとも急務きゆうむなりと謂い
わざるべからず。

教育の理念

建学の精神に基づき、「実学教育」を通じて創設者・遠藤隆吉が唱える「治道家」を育成することを本
学の教育の理念とする。

治道家とは、「大局的見地に立ち、時代の変化を捉え、社会の諸課題を解決する、高い倫理観を備えた
指導者」を指す。

ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

本学では、建学の精神に基づき、「実学教育」を通じて創設者・遠藤隆吉が唱える「治道家」を育成することを教育の理念とし、以下の力を身につけ、所定の単位を修得した学生に卒業を認定し、学位を授与する。

治道家とは、「大局的見地に立ち、時代の変化を捉え、社会の諸課題を解決する、高い倫理観を備えた指導者」を指す。

高い倫理観

- ◆実社会における諸課題を発見し、その解決に主体的能動的に取り組む使命感とモラル

幅広い教養

- ◆実社会の変化に即応し、多様な人々との協働に必要な豊かな人間性を形成するための普遍的な知識とコミュニケーション力

専門的な知識・技能

- ◆実社会における諸課題を発見し、解決するための有用かつ高度な専門的能力

上記の力を身につけるためのカリキュラムを編成・実施し、所定の単位の修得により学修成果を評価する。単位修得状況が一定の水準に満たない学生に対しては、面談等の実施により学修成果の把握・改善を行う。

本学では、ディプロマ・ポリシーを教育の質保証を図るための起点とし、建学の精神および社会の要請に基づく教育の不断の改革・改善に努める。

カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）

本学では、建学の精神に基づき、「実学教育」を通じて創設者・遠藤隆吉が唱える「治道家」を育成することを教育の理念とし、ディプロマ・ポリシーの達成のため、以下のカリキュラムを体系的に編成し実施する。

治道家とは、「大局的見地に立ち、時代の変化を捉え、社会の諸課題を解決する、高い倫理観を備えた指導者」を指す。

本学のカリキュラムでは、実学を重んじ、実社会との連携とアクティブラーニングにより実践力を育成する。

初年次教育

多様な入学者が本学での主体的な学びに適応し、4年間を通じた学修の基礎を身につけ、専門研究へ導入することができるように、少人数での初年次ゼミを実施する。初年次ゼミでは、多様な人々と協働する上で必要となるコミュニケーション力、倫理観および実践力を身につけるための「グループワーク」を取り入れる。

基盤教育

全学部の学生が共通して、ディプロマ・ポリシーに定める幅広い教養と高い倫理観を身につけることができるように、初年次より教養、外国語、情報、簿記会計、体育、キャリア及び日本語関連などの基盤教育を実施する。

専門教育

実社会における諸課題を発見し、解決するための専門的な知識・技能を体系的な学修を通して段階的に身につけるために、初年次に基礎的な専門教育を実施し、2年次以降に有用かつ高度な専門的な知識・技能を身につけるための発展的な専門教育を実施する。

ゼミナール教育

発展的な専門知識・技能を修得するために、2年次以降にゼミナール教育を実施する。「研究」、「調査」、「グループワーク」、「グループディスカッション」および「プレゼンテーション」の積み重ねによって専門学修を深化させ、4年次にその集大成を行う。

さらに、本学では、各科目で身につく知識・技能等をシラバスに記載し、シラバスに記載された評価方法・基準により学修成果を評価するとともに、科目間の関係性を可視化し、学生が体系的に履修・学修を行えるようにする。

学生の能動的な学修の充実に向け、履修科目の登録上限の設定による1科目あたりの学修時間の増加を図り、単位修得状況が一定の水準に満たない学生に対しては、面談等の実施により学修成果の把握・改善を行う。

本学では、ディプロマ・ポリシーの達成のため、カリキュラム・ポリシーを教育課程の編成・実施における重要な位置づけとし、カリキュラム・ポリシーに沿った大学教育の不断の改革・改善に努める。

商経学部 ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー

商経学部 ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

建学の精神に基づき、実学教育を通じて創設者・遠藤隆吉が唱える「治道家」を育成することを教育理念とする。さらに商経学部では、伝統と実績を重んじ、実学の真の楽しさ・面白さを追求し、以下の高い倫理観、幅広い教養、専門的な知識・技能を身につけ、所定の単位を修得した学生に学位を授与する。実学は、座学と実践の融合によって体现される。

商経学部では、社会人として生きていくために必要な知識、技能、問題発見と解決能力を持つとともに、商学・経済学・経営学に関する幅広い専門的知識を身につけ、経済社会の発展に貢献する人材の育成に努める。

高い倫理観

◆商業・経済・経営に携わる局面で、主体的に判断・行動する際に求められる使命感と倫理観

幅広い教養

◆三言語（自然言語＝外国語、人工言語＝コンピュータ、会計言語＝簿記・会計）を基礎とした普遍的な知識と優れたコミュニケーション能力

専門的な知識・技能

◆ビジネス・経済社会の動きを理解し、問題を解決するために必要な商学・経済学・経営学に関する有用かつ高度な知識および技能

上記の力を身につけるためのカリキュラムを編成・実施し、所定の単位の修得により、学修成果を評価する。単位修得状況が一定の水準に達しない学生に対しては、面談等の実施により学修成果の把握・改善を行う。

商経学部 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）

商経学部では、伝統と実績を重んじ実学の真の楽しさ・面白さを追求し、ディプロマ・ポリシーの達成のため、以下のカリキュラムを体系的に編成し実施する。

商経学部の教育目的は、三言語（自然言語＝外国語、人工言語＝コンピュータ、会計言語＝簿記・会計）の修得を基礎に、商学、経済学、経営学を中心とした広い視野をもった専門知識を有する実社会で活躍できる人材を育成することである。すなわち、豊かな人間性と道徳性、幅広い教養と深い専門知識を有し、社会で有意な活動を行うことのできる人材の育成である。この教育目的を実現するために、全学部共通カリキュラムであるCUC基盤教育科目群の科目を通じて本学の学生として基盤となる知識の獲得と能力の醸成を行い、1年次は、初年次教育を中心に学び、2年次以降は、専門教育、ゼミナール教育およびアクティブラーニングによって専門的な知識・技能を学ぶ科目を配当する。

初年次教育

多様な入学者が商経学部での主体的な学びに適應し、学修の基礎を身につけ、ゼミナール教育へのスムーズな移行ができるように、研究基礎を少人数で実施する。研究基礎では、多様な人々と協働する上で必要となるコミュニケーション力、リテラシーおよび実践力を身に付けるための活動を実施する。

また、社会諸活動を行う上で根幹となる基礎的な知識・技能を身につけるため、商学分野、経済学分野、経営学分野及び簿記に関する基礎科目を配当する。

専門教育

商経学部では、初年次に各学科に基礎的な専門科目を必修または選択必修科目として設置する。2年次以降には、専門知識を多角的に身に付けさせるために、主専攻コース及び副専攻コースを選択する制度を設ける。主専攻コースとして、所属する学科に設置した3つのコースから1つ選択させ、副専攻コースとして、主専攻コースで選択したコース以外の所属学科のコース、他学科のコース、3つの共通副専攻コース（言語文化コース、情報コース、法学コース）の中から1つ選択させる。

ゼミナール教育

発展的な専門知識・技能を修得するために、2年次以降にゼミナール教育を実施する。2年次が研究I、3年次が研究II、4年次が卒業研究となる。ゼミナールは、幅広い分野の教員が担当する。ゼミナール教育では、研究、調査、プレゼンテーション等の積み重ねによって専門学修を深化させ、4年次の卒業研究において卒業研究論文または制作物を作成することを必須とする。

教員養成教育(教職課程)

教職課程の履修者に対し、1 年次に、学部学科における基礎的な学びとともに、教職や教育の基本的知識を身につける科目を配当する。2 年次には、学部学科での専門的な学びとともに、教科指導・生徒指導等の基本的知識・技術や生徒理解の基礎を身につける科目を配当する。3 年次には、学部学科でのより専門性の高い学びとともに、インターンシップも含めたアクティブラーニングによって教科指導・生徒指導等の実践的知識・技術を身につける科目を配当する。4 年次には、これまでの 3 年間の学びを総動員し、教育実習やインターンシップによって教科指導・生徒指導等の実践力を身につける科目を配当する。

商経学部では、各科目で身につく知識・技能等をシラバスに記載し、シラバスに記載された評価方法・基準により学修成果を評価する。さらに GPA を導入することで学生の学修状況を把握し、指導に役立てている。

上記の区分ごとに決められた単位数を修得するとともに、合計 124 単位以上を修得することによってディプロマ・ポリシーで定める学位を授与する。

商学科、経済学科、経営学科 ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー

商学科 ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

建学の精神に基づき、実学教育を通じて創設者・遠藤隆吉が唱える「治道家」を育成することを教育理念とする。さらに商学科では、伝統と実績を重んじ、実学の真の楽しさ・面白さを追求し、以下の高い倫理観、幅広い教養、専門的な知識・技能を身につけ、所定の単位を修得した学生に学士（商学）の学位を授与する。実学は、座学と実践の融合によって体现される。商学科では、社会人として生きていくために必要な知識、技能、問題発見と解決能力を持つとともに、商学に関する幅広い専門的知識を身につけ、経済社会の発展に貢献する人材の育成に努める。

高い倫理観

- ◆商業に携わる局面で、主体的に判断・行動する際に求められる使命感と倫理観

幅広い教養

- ◆三言語（自然言語＝外国語、人工言語＝コンピュータ、会計言語＝簿記・会計）を基礎とした普遍的な知識と優れたコミュニケーション能力

専門的な知識・技能

- ◆ビジネス・経済社会の動きを理解し、問題を解決するために必要な商学に関する有用かつ高度な知識および技能

上記の力を身につけるためのカリキュラムを編成・実施し、所定の単位の修得により、学修成果を評価する。単位修得状況が一定の水準に達しない学生に対しては、面談等の実施により学修成果の把握・改善を行う。

商学科 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）

商学科の教育目的は、商品流通、貨幣流通、会計に関する知識を備えた人材を育成することであり、ディプロマ・ポリシーの達成のため、以下のカリキュラムを体系的に編成し実施する。

初年次教育

多様な入学者が商学科での主体的な学びに適応し、学修の基礎を身につけ、ゼミナール教育へのスムーズな移行ができるように、研究基礎を少人数で実施する。研究基礎では、多様な人々と協働する上で必要となるコミュニケーション力、リテラシーおよび実践力を身に付けるための活動を実施する。

また、社会諸活動を行う上で根幹となる基礎的な知識・技能を身につけるため、商学分野、経済学分野、経営学分野及び簿記に関する基礎科目を配当する。

専門教育

商学科では、「商学入門」、「経済学入門」、「経営学入門」、「初級簿記I」、「初級簿記II」を配当し、初年次に必修科目として学科所属の全学生が履修する。また、「マーケティング論I」、「ファイナンス入門」、「会計学総論I」、「会計学総論II」を配当し、選択必修科目として2科目以上を履修する。商学科には3つの主専攻コース「マーケティングコース」、「ファイナンスコース」、「アカウントティングコース」を設置する。コースに設置した科目から所定の単位数を修得する必要がある。

ゼミナール教育

発展的な専門知識・技能を習得するために、2年次以降にゼミナール教育を実施する。2年次が研究I、3年次が研究II、4年次が卒業研究となる。ゼミナールは、幅広い分野の教員が担当する。ゼミナール教育では、研究、調査、プレゼンテーションの積み重ねによって専門学修を深化させ、4年次の卒業研究において卒業研究論文または制作物を作成することを必須とする。

教員養成教育(教職課程)

教職課程の履修者に対し、1年次に、学部学科における基礎的な学びとともに、教職や教育の基本的知識を身につける科目を配当する。2年次には、学部学科での専門的な学びとともに、教科指導・生徒指導等の基本的知識・技術や生徒理解の基礎を身につける科目を配当する。3年次には、学部学科でのより専門性の高い学びとともに、インターンシップも含めたアクティブラーニングによって教科指導・生徒指導等の実践的知識・技術を身につける科目を配当する。4年次には、これまでの3年間の学びを総動員し、教育実習やインターンシップによって教科指導・生徒指導等の実践力を身につける科目を配当する。

商学科では、各科目で身につく知識・技能等をシラバスに記載し、シラバスに記載された評価方法・基準により学修成果を評価する。さらにGPAを導入することで学生の学修状況を把握し、指導に役立てている。上記の区分ごとに決められた単位数を修得するとともに、合計124単位以上を修得することによってディプロマ・ポリシーで定める学位を授与する。

経済学科 ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

建学の精神に基づき、実学教育を通じて創設者・遠藤隆吉が唱える「治道家」を育成することを教育理念とする。さらに経済学科では、伝統と実績を重んじ、実学の真の楽しさ・面白さを追求し、以下の高い倫理観、幅広い教養、専門的な知識・技能を身につけ、所定の単位を修得した学生に学士（経済学）の学位を授与する。実学は、座学と実践の融合によって体现される。経済学科では、社会人として生きていくために必要な知識、技能、問題発見と解決能力を持つとともに、経済学に関する幅広い専門的知識を身につけ、経済社会の発展に貢献する人材の育成に努める。

高い倫理観

◆経済に携わる局面で、主体的に判断・行動する際に求められる主体的な使命感と倫理観

幅広い教養

◆三言語（自然言語＝外国語、人工言語＝コンピュータ、会計言語＝簿記・会計）を基礎とした普遍的な知識と優れたコミュニケーション能力

専門的な知識・技能

◆ビジネス・経済社会の動きを理解し、問題を解決するために必要な経済学に関する有用かつ高度な知識および技能

上記の力を身につけるためのカリキュラムを編成・実施し、所定の単位の修得により、学修成果を評価する。単位修得状況が一定の水準に達しない学生に対しては、面談等の実施により学修成果の把握・改善を行う。

経済学科 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）

経済学科の教育目的は、経済の仕組み、市場経済の法則を理解できる人材を育成することであり、ディプロマ・ポリシーの達成のため、以下のカリキュラムを体系的に編成し実施する。

初年次教育

多様な入学者が経済学科での主体的な学びに適応し、学修の基礎を身につけ、ゼミナール教育へのスムーズな移行ができるように、研究基礎を少人数で実施する。研究基礎では、多様な人々と協働する上で必要となるコミュニケーション力、リテラシーおよび実践力を身に付けるための活動を実施する。

また、社会諸活動を行う上で根幹となる基礎的な知識・技能を身につけるため、商学分野、経済学分野、経営学分野及び簿記に関する基礎科目を配当する。

専門教育

経済学科では、「経済学入門」、「商学入門」、「経営学入門」、「初級簿記Ⅰ」、「初級簿記Ⅱ」を配当し、初年次に必修科目として学科所属の全学生が履修する。また、「ミクロ経済学基礎」、「マクロ経済学基礎」、「経済統計基礎」、「政治経済学基礎」を配当し、選択必修科目として2科目以上を履修する。経済学科には3つの主専攻コース「国際経済コース」、「公共経済コース」、「地域経済コース」を設置する。コースに設置した科目から所定の単位数を修得する必要がある。

ゼミナール教育

発展的な専門知識・技能を習得するために、2年次以降にゼミナール教育を実施する。2年次が研究Ⅰ、3年次が研究Ⅱ、4年次が卒業研究となる。ゼミナールは、幅広い分野の教員が担当する。ゼミナール教育では、研究、調査、プレゼンテーションの積み重ねによって専門学修を深化させ、4年次の卒業研究において卒業研究論文または制作物を作成することを必須とする。

経済学科では、各科目で身につく知識・技能等をシラバスに記載し、シラバスに記載された評価方法・基準により学修成果を評価する。さらにGPAを導入することで学生の学修状況を把握し、指導に役立てている。上記の区分ごとに決められた単位数を修得するとともに、合計124単位以上を修得することによってディプロマ・ポリシーで定める学位を授与する。

経営学科 ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

建学の精神に基づき、実学教育を通じて創設者・遠藤隆吉が唱える「治道家」を育成することを教育理念とする。さらに経営学科では、伝統と実績を重んじ、実学の真の楽しさ・面白さを追求し、以下の高い倫理観、幅広い教養、専門的な知識・技能を身につけ、所定の単位を修得した学生に学士（経営学）の学位を授与する。実学は、座学と実践の融合によって体现される。経営学科では、社会人として生きていくために必要な知識、技能、問題発見と解決能力を持つとともに、経営学に関する幅広い専門的知識を身につけ、経済社会の発展に貢献する人材の育成に努める。

高い倫理観

- ◆経営に携わる局面で、主体的に判断・行動する際に求められる使命感と倫理観

幅広い教養

- ◆三言語（自然言語＝外国語、人工言語＝コンピュータ、会計言語＝簿記・会計）を基礎とした普遍的な知識と優れたコミュニケーション能力

専門的な知識・技能

- ◆ビジネス・経済社会の動きを理解し、問題を解決するために必要な経営学に関する有用かつ高度な知識および技能

上記の力を身につけるためのカリキュラムを編成・実施し、所定の単位の修得により、学修成果を評価する。単位修得状況が一定の水準に達しない学生に対しては、面談等の実施により学修成果の把握・改善を行う。

経営学科 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）

経営学科の教育目的は、企業組織と経営の在り方を学び、資本・人材・技術力の活用と運営ができる人材を育成することであり、ディプロマ・ポリシーの達成のため、以下のカリキュラムを体系的に編成し実施する。

初年次教育

多様な入学者が経営学科での主体的な学びに適応し、学修の基礎を身につけ、ゼミナール教育へのスムーズな移行ができるように、研究基礎を少人数で実施する。研究基礎では、多様な人々と協働する上で必要となるコミュニケーション力、リテラシーおよび実践力を身に付けるための活動を実施する。

また、社会諸活動を行う上で根幹となる基礎的な知識・技能を身につけるため、商学分野、経済学分野、経営学分野及び簿記に関する基礎科目を配当する。

専門教育

経営学科では、「経営学入門」、「商学入門」、「経済学入門」、「初級簿記Ⅰ」、「初級簿記Ⅱ」を配当し、初年次に必修科目として学科所属の全学生が履修する。また、「中小企業論入門」、「経営管理論」、「会計学総論Ⅰ」、「会計学総論Ⅱ」を配当し、選択必修科目として2科目以上を履修する。経営学科には3つの主専攻コース「ビジネスマネジメントコース」、「経営診断・起業コース」、「アカウントティングコース」を設置する。コースに設置した科目から所定の単位数を修得する必要がある。

ゼミナール教育

発展的な専門知識・技能を習得するために、2年次以降にゼミナール教育を実施する。2年次が研究Ⅰ、3年次が研究Ⅱ、4年次が卒業研究となる。ゼミナールは、幅広い分野の教員が担当する。ゼミナール教育では、研究、調査、プレゼンテーションの積み重ねによって専門学修を深化させ、4年次の卒業研究において卒業研究論文または制作物を作成することを必須とする。

教員養成教育（教職課程）

教職課程の履修者に対し、1年次に、学部学科における基礎的な学びとともに、教職や教育の基本的知識を身につける科目を配当する。2年次には、学部学科での専門的な学びとともに、教科指導・生徒指導等の基本的知識・技術や生徒理解の基礎を身につける科目を配当する。3年次には、学部学科でのより専門性の高い学びとともに、インターンシップも含めたアクティブラーニングによって教科指導・生徒指導等の実践的知識・技術を身につける科目を配当する。4年次には、これまでの3年間の学びを総動員し、教育実習やインターンシップによって教科指導・生徒指導等の実践力を身につける科目を配当する。

経営学科では、各科目で身につく知識・技能等をシラバスに記載し、シラバスに記載された評価方法・基準により学修成果を評価する。さらに GPA を導入することで学生の学修状況を把握し、指導に役立てている。上記の区分ごとに決められた単位数を修得するとともに、合計124単位以上を修得することによってディプロマ・ポリシーで定める学位を授与する。

商経学部 教育課程（2019～2024年度入学者対象）

科目の区分

科目区分は、「CUC 基盤教育科目群」「レクチャー科目群」「セミナー科目群」「教職課程（※）」「自由科目」の科目群に分かれます。※2023年度以降入学者は商学科および経営学科のみ

科目の概要

【CUC 基盤教育科目群】

CUC 基盤教育科目群は、共通教養科目（人文科学・社会科学・自然科学より各 2 単位以上を含む）12 単位以上、外国語科目 12 単位以上（選択必修科目 12 単位を含む）、情報科目 2 単位（必修科目 2 単位）、体育科目 2 単位以上（必修科目 2 単位を含む）、計 28 単位以上を修得することが卒業の要件となります。詳細は、[基盤教育機構](#)のページを参照してください。

【レクチャー科目群】

レクチャー科目群は、学部共通基礎科目 10 単位、学科基礎科目 4 単位以上、主専攻コース科目 12 単位以上、副専攻コース 8 単位以上を含む 54 単位以上を修得することが卒業の要件となります。

また、レクチャー科目群は、主として 1 年次に専門の基礎科目群が各学科に配当されており、必修や選択必修になっている学科もあります。2 年次以降、専攻科学科目を学んでいくための基礎及びコースを選択する際の指針ともなるので、これらの科目は 1 年次に修得しておきましょう。もし、修得できなかったときは、次の学期で修得するように心がけてください。

また、レクチャー科目群の科目は、商学、会計学、経済学、経営学、法学、情報科学、語学等、さまざまな専門分野に分かれています。主として、2 年次より専攻科学科目を履修していくことになり、同時にコースを選択することになります。コース選択の詳細については、[コースについて](#)を確認してください。

（1）学部共通基礎科目

「初級簿記Ⅰ・Ⅱ」、「商学入門」、「経済学入門」、「経営学入門」が、学部共通基礎科目の必修科目です。

α 「初級簿記Ⅰ・Ⅱ」について

1 年次に配当された「初級簿記Ⅰ・Ⅱ」各 2 単位（合計 4 単位）が必修科目です。なお、日商簿記 1 級・2 級・3 級の資格を取得している者は、申請により「初級簿記Ⅰ・Ⅱ」の単位を認定します。また、単位認定申請者は、日商簿記検定の取得級に応じて、2 年次生以降に配当されている上級科目を履修することができます。

履修できる科目については、以下の表を参照してください。

日商簿記検定取得級	授 業 科 目
1 級または 2 級合格者	中級簿記Ⅰ・Ⅱ、工業簿記Ⅰ・Ⅱ、上級簿記Ⅰ・Ⅱ
3 級合格者	中級簿記Ⅰ・Ⅱ、工業簿記Ⅰ・Ⅱ

b 「商学入門」「経済学入門」「経営学入門」について

下表の通り、学科によって配当学期が異なりますので、確認してください。

学科	I 年次春学期	I 年次秋学期
商学科	商学入門	経済学入門
		経営学入門
経済学科	経済学入門	商学入門
経営学科	経営学入門	

(2) 学科基礎科目

各学科の専門科目を学ぶ上で基礎となる科目を、学科別に 4 科目ずつ設置しています。これらは、アの学部共通基礎科目の上級となる科目であり、選択必修科目として自学科の学科基礎科目群より 2 科目以上修得することが卒業の要件となります。なお、学部共通基礎科目の上級となる科目であることから、I 年次秋学期以降に履修することを推奨します。

また、自学科以外の学科基礎科目は、選択科目として履修することも可能です。各学科基礎科目の詳細については、下表を確認してください。

学科	学科基礎科目（I 年次秋学期以降に履修することを推奨）			
商学科	マーケティング論 I	ファイナンス入門	会計学総論 I	会計学総論 II
経済学科	ミクロ経済学基礎	マクロ経済学基礎	経済統計基礎	政治経済学基礎
経営学科	経営管理論	中小企業論入門	会計学総論 I	会計学総論 II

【セミナー科目群】<https://portal.cuc.ac.jp/uprx/up/bs/bsa001/Bsa00101.xhtml>

セミナー科目群は、全学年の必修科目であり、合計 14 単位修得することが卒業の要件となっています。

いわゆるゼミナール形式の少人数授業であり、教員の講義を聴くのみというわけではありません。学生同士が同一教材等をもとに議論しあいながら知識を深め、問題発見・解決の方法を学ぶ「学修訓練の場」として重要な科目です。

I 年次の「研究基礎 A・B」は、大学生としての学び方を訓練するための導入基礎科目です。重要な科目の一つですので、必ず I 年次で修得してください。修得できなかったときは、必ず次の学期で履修し、単位を修得してください。

また、2 年次からの「研究 I」、3 年次の「研究 II A・B」、4 年次の「卒業研究 A・B」は、原則として同一の教員のゼミに所属します。4 年次の「卒業研究 A・B」では、卒業研究論文を執筆して提出しなければなりません。セミナー科目は、さまざまな分野の科目があるので、コースの選択と同様に、自分が学びたい分野や興味関心に合わせて慎重に選択してください。

配当年次	春学期	秋学期
1	研究基礎 A	研究基礎 B
2		研究 I
3	研究II A	研究II B
4	卒業研究 A	卒業研究 B

注：セミナー科目は、「研究I→研究II→卒業研究」の順で単位修得することが望まれますが、いずれかの科目が不合格になった場合は、「研究Iと研究II」あるいは「研究IIと卒業研究」という組み合わせで2科目までの同時履修を認めることがあります。ただし、『「卒業研究」の履修には、「研究I」の単位修得』が、『「研究II」の履修には「研究基礎A・B」の単位修得』がそれぞれ必要な条件とされていますので、注意してください。

【教職科目】

教職科目は、卒業後に教員を目指す者が教育職員免許状を取得するために、必ず修得しなければならない科目です。詳細については、[教職課程](#)を確認してください。（2023年度以降入学者は商学科および経営学科の学生のみ履修可能です）

【自由科目】

自由科目は、単位を修得しても卒業に必要な単位に含まれない科目です。自由科目には、「中級簿記特講」が設置されています。

授業科目配当表

入学年度及び学科ごとにカリキュラムが異なりますので、履修登録の際には注意してください。詳しくは、[授業科目配当表](#)を参照し、自身が所属している学科の授業科目配当表を確認してください。

※2018 年度以前入学者は、「履修ガイド 2018 年度以前入学者補足版」を確認してください。

コース制

商経学部では、コース制を設けています。コースの選択は、主専攻と副専攻に分かれ、主専攻は所属学科に配当されているコースから選択します。副専攻は、商経学部全体に設置されているコースから自由に選択できます。自身の目標にあわせたコースを選択し、まとまりのある分野の科目を体系立てて履修するようにしましょう。

コース選択については、1 年次の秋学期に説明がありますので、自分の目標を見定めながら慎重に選択してください。なお、選択したコースに配当されていないレクチャー科目を受講することもできます。詳細については、[コースについて](#)を参照してください。

※2018 年度以前入学者は、「履修ガイド 2018 年度以前入学者補足版」を確認してください。

早期卒業制度

商経学部では、きわめて優秀かつ勉学意欲のある学生が、本人の強い意志により効率的な自己の能力の研鑽及びキャリアアップを達成できるよう、3年で卒業できる「早期卒業制度」を導入しています。

早期卒業をするためには、2年次終了時に次の要件をすべて満たし、早期卒業希望者として申請する必要があります。

ア 2年次終了日までに卒業に必要な修得単位数を80単位以上修得していること。

イ 次のa～cのいずれかに該当すること。

a) 上記アの単位に関する累積GPAが3.5以上であること

b) 中小企業診断士Ⅰ次試験Ⅰ科目以上、税理士試験Ⅰ科目以上、公認会計士短答式試験、日本商工会議所主催簿記検定試験Ⅰ級または全国経理教育協会主催簿記検定試験上級のいずれかに合格していること

c) 上記アの単位に関する累積GPAが3.0以上であって、中小企業診断士Ⅰ次試験、税理士試験、公認会計士短答式試験、日本商工会議所主催簿記検定試験Ⅰ級、または全国経理教育協会主催簿記検定試験上級のいずれかの資格試験合格を目指していること

ウ 本学の大学院への進学を希望していること

注：商経学部早期卒業制度での入学が認められている本学大学院は、商学研究科（修士課程）、会計ファイナンス研究科（専門職学位課程）です。

早期卒業希望申請が承認され、3年次終了時において次の要件をすべて満たした場合は、早期卒業を認めます。

ア 卒業に必要な単位（124単位）をすべて修得していること。

イ 次のa、bのいずれかに該当すること。

a) 上記アの単位に関する累積GPAが3.5以上であること

b) 上記アの単位に関する累積GPAが3.0以上であって、中小企業診断士Ⅰ次試験Ⅰ科目以上、税理士試験Ⅰ科目以上、公認会計士短答式試験、日本商工会議所主催簿記検定試験Ⅰ級、または全国経理教育協会主催簿記検定試験上級のいずれかに合格していること。

ウ 本学が指定する大学院入試に合格し、進学手続きをとっていること。

資格取得単位認定

商経学部では、対象資格を取得し、大学に申請することで単位を認定することができます。対象資格、単位認定する科目については、下表を確認してください。申請期間等の詳細については、[単位認定申請方法について](#)を参照してください。

学部	該当資格	認定科目	認定時期	注意事項	
【商経学部】 (2019年度以降 入学者対象)	実用英語技能検定準2級 ※英語(A)～(C)Ⅰ・Ⅱの中から 1科目選択可能	英語(A)Ⅰ	1年次 秋学期～	■英語(A)～(C)Ⅰ・Ⅱについて ①必修英語の選択者で、再履修クラスを履修する必要がある(必修英語科目の単位を1度落としている)学生のみ対象となります。 ②準2級による単位認定者が次学期以降に2級を取得した場合、追加で単位認定ができる科目は1科目となります。	
		英語(B)Ⅰ			
		英語(C)Ⅰ			
		英語(A)Ⅱ			
		英語(B)Ⅱ			
		英語(C)Ⅱ			
	ITパスポート試験	情報科学概論	1年次～		
	基本情報技術者試験	プログラミングⅠ	2年次～		
	日商簿記検定試験1級	初級簿記Ⅰ・Ⅱ	1年次～		
	日商簿記検定試験2級				
	日商簿記検定試験3級				
	日商簿記検定試験1級	中級簿記特講			
	日商簿記検定試験2級				
【商経学部】 (2018年度以前 入学者対象)	ITパスポート試験	情報科学概論	1年次～	■中級簿記特講について 「中級簿記特講」については、自由科目(卒業要件単位には含まれない科目)として4単位を認定します。認定後、成績通知表及び成績証明書には記載されます。	
	基本情報技術者試験	プログラミングⅠ	2年次～		
	実用英語検定準2級 ※1年英語(A)～(C)Ⅰ・Ⅱ及び 2年英語(A)～(C)Ⅰ・Ⅱの 中から2科目選択可能	1年英語(A)Ⅰ	1年次～		
		1年英語(B)Ⅰ			
		1年英語(C)Ⅰ			
		1年英語(A)Ⅱ			
		1年英語(B)Ⅱ			
		1年英語(C)Ⅱ			
		2年英語(A)Ⅰ			
		2年英語(B)Ⅰ			
		2年英語(C)Ⅰ			
		2年英語(A)Ⅱ			
	2年英語(B)Ⅱ				
	2年英語(C)Ⅱ				
	実用英語技能検定2級 ※1年英語(A)～(C)Ⅰ・Ⅱ及び 2年英語(A)～(C)Ⅰ・Ⅱの中 から4科目選択可能	初級簿記Ⅰ・Ⅱ			
			日商簿記検定試験1級		
			日商簿記検定試験2級		
			日商簿記検定試験3級		
			日商簿記検定試験1級		中級簿記特講
			日商簿記検定試験2級		
			日商簿記検定試験3級		

教職課程

教職課程は、教員になるために必要な学修課程です。教員になるためには、教員免許状を取得しなければなりません。教員免許状は法令によって取得条件が細かく決められており、そのための手続きも複雑です。また、卒業に必要な単位の他に、教育職員免許法に基づく教職課程関連科目を履修し、所定の単位を修得しなければなりません。原則として、入学年度の教職課程ハンドブック（教職課程履修説明会時配布）に示されたものが卒業まで適用されますので、よく読んで理解するようにしてください。

教職課程に関する詳細、不明な点については、教務課まで問い合わせてください。

参考 HP：https://www.cuc.ac.jp/dpt_grad_sch/fcb/licence/teach_licence/index.html

ア. 本学で取得できる免許状の種類及び教科

学科	免許状の種類	免許教科
商学科	高等学校教諭一種免許状	商 業 情 報
経済学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	英 語 ※
経営学科	高等学校教諭一種免許状	商 業

イ. 免許法に定められた基礎資格及び最低修得単位数

所要資格 免許状の種類		基礎資格	大学における最低修得単位数		
			教科及び教科の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目等	大学が独自に設定する科目
中学校教諭一種免許状	英 語※	学士の学位を有すること	28	27	4
高等学校教諭一種免許状	商 業 情 報 英 語		24	23	12

※「英語」については 2022 年度以前入学者までが対象となります。

中学校教諭一種免許状

教科及び教科の指導法に関する科目 28 単位以上、教育の基礎的理解に関する科目等 27 単位以上、大学が独自に設定する科目 4 単位以上、合計 59 単位以上修得しなければなりません。

高等学校教諭一種免許状

教科及び教科の指導法に関する科目 24 単位以上、教育の基礎的理解に関する科目等 23 単位以上、大学が独自に設定する科目 12 単位以上、合計 59 単位以上修得しなければなりません。

ウ. 教職課程の履修について

①教員免許状を取得する場合は、以下の教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目の単位修得が必要になります。

- ・基礎体育学実習

- ・体育学実習I

- ・外国語（C）II

- ※英語、中国語のいずれかを選択（1 年次選択必修科目）

- ・情報入門

- ・日本国憲法

②教育実習の履修については、指定された各年次及び各セメスター、または全学年において履修要件が設定されています。履修要件を満たしていない場合は、4 年次での教育実習の履修が許可されませんので、注意してください。

エ. 教職課程履修費について

入学時またはそれ以降に教職課程の履修手続きをした者は、取得希望免許数に関わらず、2 年次春学期の学費納付期日までに一律 40,000 円を一括納付してください。

基盤教育機構(CUC 基盤教育科目群)

基盤教育機構 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施方針）

本学では、創設者・遠藤隆吉が唱える「治道家」（大局的見地に立ち、時代の変化を捉え、社会の諸課題を解決する、高い倫理観を備えた指導者）としての基盤を形成するため、全学部の学生が共通に学ぶ「CUC基盤教育科目群」を設ける。

CUC基盤教育科目群では、主として、ディプロマ・ポリシーに定める「幅広い教養」及び「高い倫理観」を身につけるため、次のとおりカリキュラムを編成し実施する。

共通教養科目

多様な学問の核心に触れることで、治道家たるにふさわしい知の基盤を築く。すなわち、現実社会の諸問題を発見し分析する上で基盤となる知識や方法を身につけ、豊かな人間性と幅広い視野にもとづき、高い倫理観をもってものごとを判断する力を育む。この目的のために、人文科学、社会科学および自然科学の3領域からなるカリキュラムを編成し、初年次より実施する。各学問の考え方をより体系的に理解し修得できるように、主として講義形式にて実施する。

外国語科目

多様な言語や文化を背景に持つ人々と協働する上で基盤となる外国語に関する普遍的な知識・技能を身につけるために、各種の外国語からなるカリキュラムを編成し、初年次より実施する。特に、英語及び中国語については、基礎的な内容に加え、実社会において活用するための実践的な内容を取り入れる。コミュニケーション力と実践力を培うとともに、より多くの知識を体系的に修得できるように、主として、少人数での演習または講義形式にて実施する。

情報科目

大学生活のみならず、実社会で働く上で基盤となる情報通信技術（ICT）に関する基礎的な知識・技能を修得するとともに、情報社会において必要となる情報を正しく扱う行動規範（情報倫理）を身につけるためのカリキュラムを編成し、初年次より実施する。実践力を培うことができるように、主として、コンピュータを用いた演習形式にて実施する。

簿記会計科目

実社会で働く上で基盤となる簿記会計に関する基礎的な知識・技能を修得するとともに、商業道德の基礎となる素養を身につけるためのカリキュラムを編成し、初年次より実施する。さらに、実社会において活用するための実践的な内容を取り入れる。より多くの知識を体系的に修得できるように、主として、演習を取り入れた講義形式にて実施する。

体育科目

スポーツや健康増進の活動を通じて、学修の基盤となる心身の健康を獲得するとともに、生涯にわたり豊かなライフスタイルを形成するための基礎的な知識や技能を身につけるためのカリキュラムを編成し、初年次より実施する。主体性とチャレンジ精神を育むとともに、コミュニケーション力を培うことができるように、主として、実技形式にて実施する。

キャリア科目

実社会で働く上で基盤となる知識・技能・態度を身につけ、職業意識を育むとともに、自己のキャリアを通じて学修成果を実社会の課題解決に活かすために、初年次より段階的なカリキュラムを編成し実施する。主体性と社会規範意識を育み、コミュニケーション力と実践力を培うことで、多様な人々との協働に必要な人間性を形成することができるように、主として、演習または講義形式の授業を実施する。

日本語関連科目

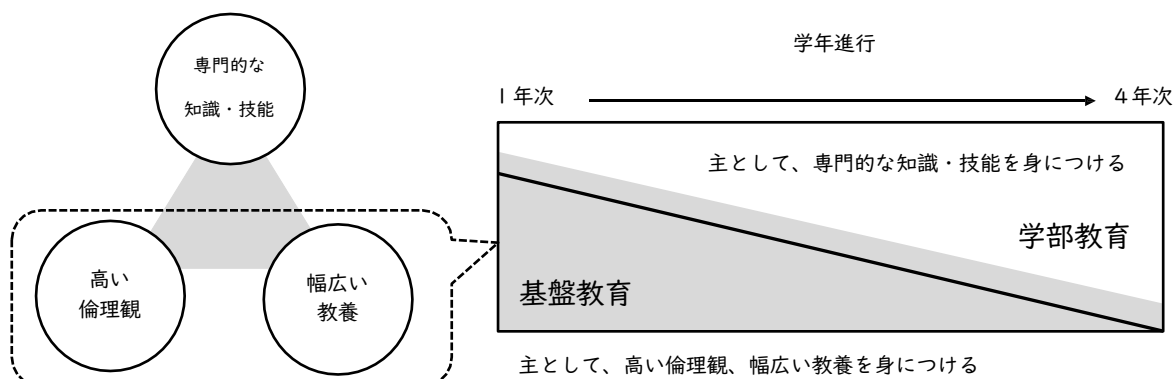
大学生活における学修と実社会で働く上で基盤となる日本語に関する基礎的な知識・技能を身につけるためのカリキュラムを編成し、初年次より実施する。レポートや論文などで自らの考えや意見を論理的に表現する力を培うとともに、留学生を対象とした授業においては、「読む」「聴く」「書く」「話す」という4技能を取り入れた内容を通じて、コミュニケーション力と実践力を培う。主として、演習または講義形式にて実施する。

上記の各科目で身につく知識・技能等をシラバスに記載し、シラバスに記載された評価方法・基準により学修成果を評価するとともに、科目間の関係性を可視化し、学生が体系的に履修・学修を行えるようにする。また、社会の要請及び学生のニーズにもとづき、定期的なカリキュラムの点検及び見直しを行う。

基盤教育機構 教育編成

千葉商科大学では、全学部生の基盤教育として、「CUC 基盤教育科目群」を各学部の卒業要件科目に配当しています。本学卒業生に必要とされる「CUC3 つの力（専門的な知識・技能、高い倫理観、幅広い教養）」のうち、主に「高い倫理観」と「幅広い教養」に重点を置いたカリキュラム構成となっています。

<学部教育と基盤教育の役割と学年進行のイメージ>



基盤教育機構 科目区分

CUC 基盤教育科目群は、7 つの科目区分から構成されます。各科目は卒業要件単位数として算定されます。学部によって卒業要件区分単位数が異なりますので、各学部別の卒業要件を確認してください。

ア. 共通教養科目

人文科学、社会科学および自然科学の3領域からなるカリキュラムを編成しています。

イ. 外国語科目

6 つの言語（英語、中国語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、韓国語）からなるカリキュラムを編成しています。

ウ. 情報科目

大学生活のみならず、実社会で働く上で基盤となる情報通信技術（ICT）に関する基礎的な知識・技能を修得することを目的としたカリキュラムを編成しています。

なお、「情報入門」は必修科目として配当しています。

エ. 簿記会計科目

実社会で働く上で基盤となる簿記会計に関する基礎的な知識・技能を修得するとともに、商業道德の基礎となる素養を身につけるためのカリキュラムを編成しています。

オ. 体育科目

スポーツや健康増進の活動を通じて、学修の基盤となる心身の健康を獲得するとともに、生涯にわたり豊かなライフスタイルを形成するための基礎的な知識や技能を身につけるためのカリキュラムを編成しています。

カ. キャリア科目

実社会で働く上で基盤となる知識・技能・態度を身につけ、職業意識を育むとともに、自己のキャリアを通じて学修成果を実社会の課題解決に活かすために、初年次より段階的なカリキュラムを編成しています。

キ. 日本語関連科目

大学生活における学修と実社会で働く上で基盤となる日本語に関する基礎的な知識・技能を身につけるためのカリキュラムを編成しています。

履修

■履修登録とは

履修登録とは、学期の初めに、その学期の学修計画に基づき決定した授業科目を各自で登録する最も重要な手続きの一つです。時間割の作成と履修登録の手続きは各自の責任で行う必要があります。

履修ガイド（授業時間割表）やシラバスをよく確認し、自身の学修計画に従って責任をもって履修登録を行ってください。

①履修登録日程・流れを知る

以下履修登録日程を確認の上、履修登録を行ってください。

履修登録期間外は、いかなる理由であっても履修登録や修正を受け付けませんので、十分注意してください。

※CUC PORTAL は毎日午前 3：00～午前 5：00 はシステムメンテナンスのため利用できません。履修登録を行う際には留意し、時間に余裕をもって申請してください。

※アクセスが集中している時は繋がりにくくなりますので、時間をおいて行ってください。

【履修登録日程表】

日程・期間	履修登録種類	左記期間の説明		
		事前履修科目	定員設定科目	概要
9月1日(月)12:00 ～9月12日(金)12:00	【希望者のみ対象】単位認定申請（第1期申請）※詳細は「 単位認定申請について 」参照			
9月22日(月)12:00 ～10月2日(木)12:00	【希望者のみ対象】単位認定申請（第2期申請）※詳細は「 単位認定申請について 」参照			
10月1日(水)10:00	事前履修科目公開	-	-	・CUC PORTAL「学生時間割表」画面より事前履修科目の登録状況を確認できます。 （履修することが決まっている事前履修科目は、自分で履修登録を行う前に各自の時間割に登録されています）
1年生 10月1日(水)10:00 ～10月3日(金)13:00	<u>一次履修登録期間</u> <u>(抽選)</u>	変更不可	登録可能	・CUC PORTAL「抽選希望登録」画面より定員設定科目の申し込みが可能です。 ・申込数が定員数を超過した場合、抽選で履修当落が決定します。
2年生 10月1日(水)12:00 ～10月3日(金)13:00				※期間中は登録内容の変更が可能です。 ※学年毎に期間が異なります。
3年生 10月1日(水)14:00 ～10月3日(金)13:00				
4年生 10月1日(水)16:00 ～10月3日(金)13:00				
10月3日(金) ～10月24日(金)	教科書販売開始 ※詳細は「 教科書の購入 」参照			

日程・期間	履修登録種類	左記期間の説明		
		事前履修科目	定員設定科目	概要
10月6日(月)9:00	抽選結果発表	-	-	・CUC PORTAL「学生時間割表」画面より抽選科目申込結果の確認ができます。 ・抽選で当選した科目のみ、時間割表へ登録され、落選した科目は時間割表に反映されません(落選通知は行いません) ・落選した場合は、別科目を二次履修登録期間(先着)で登録することを検討してください。
1年生: 10月6日(月)9:00 ～10月8日(水)13:00	<u>二次履修登録期間</u> <u>(先着)</u>	変更不可	登録可能 取消可能	・履修科目の追加および取消が可能です。 ・定員が満たされていない科目を、先着順で登録できます。期間中は定員充足状況が変動しますので、定員に空きが出たか都度確認してください。 ・事前履修科目および必修科目以外は取り消すことが可能です。 ※学年毎に期間が異なります。 ※履修内容にエラーが残された状態だと、履修登録を完了できません。 エラー解消をしたうえで手続きを完了させてください。 ※履修取消によって卒業に必要な単位が不足することがないように十分注意してください。
2年生: 10月6日(月)12:00 ～10月8日(水)13:00				
3年生: 10月6日(月)11:00 ～10月8日(水)13:00				
4年生: 10月6日(月)10:00 ～10月8日(水)13:00				
10月10日(金)	秋学期授業開始			
10月17日(金)13:00 ～10月21日(火)13:00	<u>三次履修登録期間</u> <u>(修正)</u>	変更不可	登録可能 取消可能	・履修科目の追加および取消が可能です。 ・定員が満たされていない科目を、先着順で登録できます。期間中は定員充足状況が変動しますので、定員に空きが出たか都度確認してください。 ・事前履修科目および必修科目以外は取り消すことが可能です。 ※履修内容にエラーが残された状態だと、履修登録を完了できません。 エラー解消をしたうえで手続きを完了させてください。 ※履修取消によって卒業に必要な単位が不足することがないように十分注意してください。
11月24日(月)13:00 ～11月26日(水)13:00	履修取消期間	変更不可	登録不可 取消可能	・履修科目の取消が可能です。追加はできません。 ・事前履修科目および必修科目以外は取り消すことが可能です。 ※履修取消によって卒業に必要な単位が不足することがないように十分注意してください。

Q A よくある問い合わせ

Q 一次履修登録期間（抽選）で、抽選科目申込をし忘れてしまったが、どうしたらよいか。救済措置はあるか。

A 二次履修登録期間（先着）および三次履修登録期間（修正）で定員に空きがある抽選科目の追加登録が可能です。

Q 履修登録期間外だが、履修を変更（追加・取消）することは可能か。

A 履修登録期間外は、一切履修を変更できません。
履修取消できなかった科目の受講継続有無はご自身で判断してください。なお、受講を継続しない場合も成績評価はされますので、GPA の算出にも影響があることをご理解の上判断してください。

Q 三次履修登録期間（修正）で登録予定の科目について、授業第 1 回目時点ではまだ履修登録が完了していないが、第 1 回目から出席してもよいか。

A 履修登録が完了していない科目は、出席できません。
ほぼ全ての科目で履修定員を設定しており、定員に応じた席数の教室を設定しています。履修登録していない学生が教室に行くことで、履修登録している学生の席がなくなる可能性がありますので、出席はしないでください。

Q 三次履修登録期間（修正）で登録予定の科目について、出席しなかった授業第 1 回目の授業資料が欲しい。

A 履修登録完了後、担当教員に問い合わせてください。教員によっては、すでにクラスプロファイル授業資料などから資料を公開している可能性もあります。

Q 履修取消した科目は、取消以降は出席しなくてよいのか。GPA に影響はあるか。

A 履修取消する科目の授業に出席する必要はありません。また、GPA の算出にも影響しません。

②卒業に必要な単位数を知る

本学に 4 年（3 年次編入学した者は 2 年）以上在学（休学期間を除く）し、以下に掲げる卒業要件を充足して、124 単位以上修得した者は卒業が認定されます。

卒業するためには、科目区分ごとに定められた卒業要件単位数を修得することと、合計で 124 単位以上修得することが必要です。

ただし、科目区分ごとに定められた卒業要件単位数を合計しても、124 単位には足りません。興味を持ってより深めたいと思った科目群などを多く履修し、合計単位数を満たす必要があります。

気になる人はチェック

☞卒業要件科目の科目群の説明など詳細を確認したい場合は、[教育課程](#)を確認してください。

☞きわめて優秀かつ勉学意欲のある学生が、本人の強い意志により効率的な自己の能力の研鑽及びキャリアアップを達成できるよう、3 年で卒業できる「早期卒業制度」を導入しています。早期卒業を希望する場合は、[早期卒業制度](#)を確認してください。

【2019 年度以降入学者】卒業要件

区 分	単 位 履 修 要 件		
CUC基盤教育科目群	共通教養科目	人文科学	選択必修 2 単位以上
		社会科学	選択必修 2 単位以上
		自然科学	選択必修 2 単位以上
	小 計		1 2 単位以上
	外国語科目	選択必修	1 2 単位
		選択	0 単位以上
	情報科目	必修	2 単位
	簿記会計科目	選択	0 単位以上
	体育科目	必修	2 単位
		選択	0 単位以上
	キャリア科目	選択	0 単位以上
	日本語関連科目	選択	0 単位以上
小 計			2 8 単位以上
レクチャー科目群	学部共通基礎科目	必修	1 0 単位
	学科基礎科目	選択必修	4 単位以上
	主専攻コース	選択必修	1 2 単位以上
	副専攻コース	選択必修	8 単位以上
小 計			5 4 単位以上
セミナー科目群		必修	1 4 単位
卒業必要単位合計			1 2 4 単位以上

※任意選択（どの科目群の科目でもよい）科目 28 単位が卒業要件単位に算入され、合計 124 単位となります。

※2018 年度以前入学者は、「履修ガイド 2018 年度以前入学者補足版」を確認してください。

授業科目の種類

授業科目の種類	説明
必修	単位を修得しないと卒業できない科目です。 「所属学部（学科）の学生として欠かすことのできないこと」を学ぶ科目になりますので、特に意欲的に学びましょう。
選択必修	選択科目のうち、決められた科目群から自身で選択して、一定の単位数を修得しなければならない科目です。 ※所定の単位数を超えて修得した単位については、選択科目の単位数として算入されます。
選択	必修・選択必修以外の科目です。
自由	単位は修得できますが、卒業要件単位数には算入されない科目です。

原則として、履修できる科目は授業科目配当表に記載のある科目となります（この他、単位互換科目、自由科目、特別講義があります）。

※2018 年度以前入学者は、「履修ガイド 2018 年度以前入学者補足版」を確認してください。

②「授業科目配当表」の確認方法

- | 区 分 | | 第1年次 | 第2年次 | 第3年次 | 第4年次 |
|----------|--|-----------------|------------|-----------------|--------------|
| | | 科 目 (単位) | 科 目 (単位) | 科 目 (単位) | 科 目 (単位) |
| 人文
科学 | | アジアの歴史(2) | 近代日本文学(2) | 性格心理学(2) | ヨーロッパの歴史(2) |
| | | アメリカの文学と文化(2) | 実学への招待(2) | 世界の文学(2) | 倫理学(2) |
| | | イギリスの文学と文化(2) | 言語学(2) | 哲学(2) | 歴史学入門(2) |
| | | イスラーム・アラブ文化論(2) | 現代中国の思想(2) | 日本文学(2) | 海外学修(2) |
| | | 演劇(2) | 古典日本文学(2) | 日本の文化(2) | 海外短期文化研修Ⅰ(2) |
| 共
同 | | 音楽史(2) | 社会思想史(2) | 東アジア文化論(2) | 海外短期文化研修Ⅱ(2) |
| | | カウンセリング心理学(2) | 宗教学(2) | 美術史(2) | 海外長期文化研修Ⅳ(4) |
| | | 教育学(2) | 心理学入門(2) | Film Studies(2) | |
| | | 現代文化論(2) | 国際関係論(2) | 言語と倫理(2) | 日本文化論(2) |

- | 区 分 | 第 1 年次 | | 第 2 年次 | | 第 3 年次 | | 第 4 年次 | |
|---------------|------------------|------------------|---------------|------------|------------|-----------|--------|-----------|
| | | 科 目 (単 位) | | 科 目 (単 位) | | 科 目 (単 位) | | 科 目 (単 位) |
| 学部共通
基礎科目 | 必修 | 高学入門(2) | | | | | | |
| | | 経済学入門(2) | | | | | | |
| 学科
基礎科目 | 選択
必修 | 経営学入門(2) | | | | | | |
| | | 初級簿記Ⅰ(2) | | | | | | |
| | | 初級簿記Ⅱ(2) | | | | | | |
| | | マーケティング論Ⅰ(2) | | | | | | |
| | | 会計学総論Ⅰ(2) | | | | | | |
| | | 会計学総論Ⅱ(2) | | | | | | |
| | | ファイナンス入門(2) | | | | | | |
| | | 757 マーケティング | 流通経済論Ⅰ(2) | 商学特殊講義Ⅰ(2) | 経済地理Ⅰ(2) | | | |
| | | 商学総論(2) | 流通経済論Ⅱ(2) | 商学特殊講義Ⅱ(2) | 経済地理Ⅱ(2) | | | |
| | | 中小企業入門Ⅰ(2)※ | 流通政策Ⅰ(2) | ビジネス倫理(2) | 情報メディア論(2) | | | |
| 中小企業入門Ⅱ(2) | 流通政策Ⅱ(2) | 中国の社会とビジネス(2) | 応用情報理論(2) | | | | | |
| 中小企業診断Ⅰ(2) | 流通システム論(2) | 中国の「eビジネス」の基礎(2) | コンピュータシステム(2) | | | | | |
| 観光文化論実践(2) | 地域流通論(2) | 中国の「eビジネス」の実践(2) | 情報システム論(2) | | | | | |
| 経営管理論Ⅰ(2) | 物流論(2) | 高度中国論(2) | プログラミングⅠ(2) | | | | | |
| マーケティング論(2) | 電子商取引論(2) | 中級簿記Ⅰ(2) | プログラミングⅡ(2) | | | | | |
| 経済統計基礎(2)※ | マーケティング論Ⅱ(2) | 中級簿記Ⅱ(2) | 情報技術論(2) | | | | | |
| インターネット社会論(2) | マーケティング・リサーチⅠ(2) | 上級簿記Ⅰ(2) | 経営情報概論(2) | | | | | |
| 情報科学概論(2) | マーケティング・リサーチⅡ(2) | 上級簿記Ⅱ(2) | 経営情報処理(2) | | | | | |

【2019年度以降入学者】

①商学科配当表

区 分				第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	
				科 目 (単位)	科 目 (単位)	科 目 (単位)	科 目 (単位)	
CUC 基盤教育科目群	共通教養科目	人文科学	選択必修	アジアの歴史(2) アメリカの文学と文化(2) イギリスの文学と文化(2) イスラーム・アラブ文化論(2) 演劇(2) 音楽史(2) カウンセリング心理学(2) 教育学(2)	近代日本文学(2) 実学への招待(2) 言語学(2) 現代中国の思想(2) 古典日本文学(2) 社会思想史(2) 宗教学(2) 心理学入門(2)	性格心理学(2) 世界の文学(2) 哲学(2) 日本史(2) 日本の文化(2) 東アジア文化論(2) 美術史(2) Film Studies(2)	ヨーロッパの歴史(2) 倫理学(2) 歴史学入門(2) 論理学(2) 海外短期文化研修Ⅰ(2) 海外短期文化研修Ⅱ(2) 海外長期文化研修(4)	
		社会科学	選択必修	観光文化論(2) グローバル・アジア論(2) Global Studies(2) 経済と社会(2) 現代社会と宗教(2) 日本国憲法(2)	国際関係論(2) ジェンダー論(2) 質的調査法(2) 社会学(2) 社会調査法(2) 社会ネットワーク論(2)	商業と倫理(2) 生活環境論(2) 政治学入門(2) 世界の紛争と平和(2) 地理学と社会(2) 日本現代社会論(2)	日本政治史(2) 福祉論(2) 文化人類学(2) 法学(2) 民俗学(2)	
		自然科学	選択必修	宇宙科学(2) エネルギー論(2) 化学(2) 科学技術史(2) 数と計算(2)	環境と倫理(2) 健康科学(2) コーチング論(2) 自然科学入門(2) 自然地理(2)	情報と倫理(2) 数学(2) スポーツ科学(2) 生物学入門(2) 生物と機能(2)	生命と倫理(2) 地球科学(2) 地球環境論(2) 統計学入門(2) 物理学(2)	
	外国語科目	選択必修	英語(A)Ⅰ(2) 英語(B)Ⅰ(2) 英語(C)Ⅰ(2) 英語(A)Ⅱ(2) 英語(B)Ⅱ(2) 英語(C)Ⅱ(2) 中国語(A)Ⅰ(2) 中国語(B)Ⅰ(2) 中国語(C)Ⅰ(2) 中国語(A)Ⅱ(2) 中国語(B)Ⅱ(2) 中国語(C)Ⅱ(2)					
		選択	基礎英語Ⅰ(2) 基礎英語Ⅱ(2) スポーツ英語(2) ビジネス英語Ⅰ(2) ビジネス英語Ⅱ(2) ビジネス英語Ⅲ(2) 中級英語Ⅰ(2) 中級英語Ⅱ(2) 中級英語Ⅲ(2) プレゼンテーション英語(2) ドイツ語Ⅰ(2) ドイツ語Ⅱ(2) ドイツ語Ⅲ(2) ドイツ語Ⅳ(2) フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) フランス語Ⅲ(2) フランス語Ⅳ(2) 基礎中国語会話Ⅰ(2) 基礎中国語会話Ⅱ(2) 基礎中国語文法Ⅰ(2) 基礎中国語文法Ⅱ(2) 中級中国語Ⅰ(2) 中級中国語Ⅱ(2) 上級中国語Ⅰ(2) 上級中国語Ⅱ(2) スペイン語Ⅰ(2) スペイン語Ⅱ(2) スペイン語Ⅲ(2) スペイン語Ⅳ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅲ(2) 韓国語Ⅳ(2)					
	情報科目	必修	情報入門(2)					
	簿記会計科目	選択	会計学への扉(2) 簿記特講(4)		税理実務研究Ⅰ(2) 税理実務研究Ⅱ(2)	経理実務入門(2) 税務実務入門(2)		
	体育科目	必修	基礎体育学実習(Ⅰ) 体育学実習Ⅰ(Ⅰ)					
		選択	体育学実習Ⅱ(Ⅰ)		体育学実習Ⅲ(Ⅰ)			
	キャリア科目	選択	キャリアデザイン(2) 雇用と労働の法律(2) 企業研究(2) 職業・業界研究(2)		ビジネス探究(2) ホスピタリティ実践(2) マナー・ディスカッション(2)	インターンシップ(2) 就業力実践(2)		
日本語関連科目	選択	文章表現(2) ＊日本語読解Ⅰ(2) ＊日本語読解Ⅱ(2) ＊日本語読解Ⅲ(2)		＊日本語聴解Ⅰ(2) ＊日本語聴解Ⅱ(2) ＊日本語聴解Ⅲ(2)				

区 分			第1年次 科 目 (単位)	第2年次 科 目 (単位)	第3年次 科 目 (単位)	第4年次 科 目 (単位)
レクチャー科目群	学部共通 基礎科目	必修	商学入門(2) 経済学入門(2) 経営学入門(2) 初級簿記Ⅰ(2) 初級簿記Ⅱ(2)			
	学科 基礎科目	選択 必修	マーケティング論Ⅰ(2) 会計学総論Ⅰ(2) 会計学総論Ⅱ(2) ファイナンス入門(2)			
		選択	アカデミック・リテラシー(2) 商学総論(2) 中小企業論入門(2)※ 中小企業診断Ⅰ(2)	中小企業診断Ⅱ(2) 観光文化論実践(2) 経営管理論(2)※ ファイナンス・プランニング 論(2)	経済統計基礎(2)※ インターネット社会論 (2) 情報科学概論(2)	情報処理(2) 情報数学(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2)
			流通経済論Ⅰ(2) 流通経済論Ⅱ(2) 流通政策Ⅰ(2) 流通政策Ⅱ(2) 流通システム論(2) 地域流通論(2) 物流論(2) 電子商取引論(2) マーケティング論Ⅱ(2) マーケティング・リサーチ論Ⅰ(2) マーケティング・リサーチ論Ⅱ(2) グローバル・マーケティング 論Ⅰ(2) グローバル・マーケティング 論Ⅱ(2) ケースで学ぶマーケティング 戦略(2) ソーシャル・マーケティング 論(2) 消費者行動論(2) マーケティング・コミュニケーション(2) サービス経済論(2) サービス・マーケティング 論(2) 市場戦略論(2) 商品学(2) ブランド論(2) 商品評価論(2) 商品開発論(2) 中小企業経営論(2) 貿易論Ⅰ(2) 貿易論Ⅱ(2) 交通論Ⅰ(2) 交通論Ⅱ(2) 金融論Ⅰ(2) 金融論Ⅱ(2) 金融機関論(2) 金融行政論(2) 銀行論(2) 銀行経営実務(2) 証券市場論Ⅰ(2) 証券市場論Ⅱ(2) 外国為替論Ⅰ(2) 外国為替論Ⅱ(2) 保険論Ⅰ(2) 保険論Ⅱ(2) 証券投資論Ⅰ(2) 証券投資論Ⅱ(2) 消費者金融論(2) 与信管理論A(2) 与信管理論B(2) 職業指導(2) ビジネス実践(2) 電子商取引実践(2) 貿易英語Ⅰ(2) 貿易英語Ⅱ(2)	流通経済論Ⅰ(2) 流通経済論Ⅱ(2) 流通政策Ⅰ(2) 流通政策Ⅱ(2) 流通システム論(2) 地域流通論(2) 物流論(2) 電子商取引論(2) マーケティング・リサーチ論Ⅰ(2) マーケティング・リサーチ論Ⅱ(2) グローバル・マーケティング 論Ⅰ(2) グローバル・マーケティング 論Ⅱ(2) ケースで学ぶマーケティング 戦略(2) ソーシャル・マーケティング 論(2) 消費者行動論(2) マーケティング・コミュニケーション(2) サービス経済論(2) サービス・マーケティング 論(2) 市場戦略論(2) 商品学(2) ブランド論(2) 商品評価論(2) 商品開発論(2) 中小企業経営論(2) 貿易論Ⅰ(2) 貿易論Ⅱ(2) 交通論Ⅰ(2) 交通論Ⅱ(2) 金融論Ⅰ(2) 金融論Ⅱ(2) 金融機関論(2) 金融行政論(2) 銀行論(2) 銀行経営実務(2) 証券市場論Ⅰ(2) 証券市場論Ⅱ(2) 外国為替論Ⅰ(2) 外国為替論Ⅱ(2) 保険論Ⅰ(2) 保険論Ⅱ(2) 証券投資論Ⅰ(2) 証券投資論Ⅱ(2) 消費者金融論(2) 与信管理論A(2) 与信管理論B(2) 職業指導(2) ビジネス実践(2) 電子商取引実践(2) 貿易英語Ⅰ(2) 貿易英語Ⅱ(2)	商学特殊講義Ⅰ(2) 商学特殊講義Ⅱ(2) ビジネス倫理(2) 中国の社会とビジネス(2) 中国ビジネスコミュニケーション基礎(2) 中国ビジネスコミュニケーション実践(2) 商業中国語(2) 中級簿記Ⅰ(2) 中級簿記Ⅱ(2) 上級簿記Ⅰ(2) 上級簿記Ⅱ(2) 工業簿記Ⅰ(2) 工業簿記Ⅱ(2) 財務会計論Ⅰ(2) 財務会計論Ⅱ(2) 管理会計論Ⅰ(2) 管理会計論Ⅱ(2) 原価計算論Ⅰ(2) 原価計算論Ⅱ(2) 会計監査論Ⅰ(2) 会計監査論Ⅱ(2) 税務会計論Ⅰ(2) 税務会計論Ⅱ(2) コンピュータ会計論Ⅰ(2) コンピュータ会計論Ⅱ(2) 経営分析Ⅰ(2) 経営分析Ⅱ(2) 国際会計論(2) 連結会計論Ⅰ(2) 連結会計論Ⅱ(2) 税効果会計論(2) IFRS入門Ⅰ(2) IFRS入門Ⅱ(2) 財務報告論(2) 経営組織論Ⅰ(2) 経営組織論Ⅱ(2) 企業金融論Ⅰ(2) 企業金融論Ⅱ(2) デリバティブ入門(2) 人的資源管理(2) 国際経済論Ⅰ(2) 国際経済論Ⅱ(2) 経済政策Ⅰ(2) 経済政策Ⅱ(2) 現代産業論(2) 情報産業論(2) 産業組織論(2) 財政学Ⅰ(2) 財政学Ⅱ(2) 経済統計中級(2) 経済統計上級(2)	経済地理Ⅰ(2) 経済地理Ⅱ(2) 情報メディア論(2) 応用情報処理(2) コンピュータシステム(2) 情報システム論(2) プログラミングⅠ(2) プログラミングⅡ(2) 情報技術論(2) 経営情報概論(2) 経営情報処理(2) 情報ビジネス論(2) 情報資源管理(2) 経営情報システム論(2) 情報システム設計(2) ネットワーク管理Ⅰ(2) ネットワーク管理Ⅱ(2) Web情報デザイン(2) 映像情報処理Ⅰ(2) 映像情報処理Ⅱ(2) 音楽情報デザインⅠ(2) 音楽情報デザインⅡ(2) 民法(Ⅰ)Ⅰ(2) 民法(Ⅰ)Ⅱ(2) 民法(Ⅱ)Ⅰ(2) 民法(Ⅱ)Ⅱ(2) 商法Ⅰ(2) 商法Ⅱ(2) 刑法Ⅰ(2) 刑法Ⅱ(2) 会社法Ⅰ(2) 会社法Ⅱ(2) 経済法Ⅰ(2) 経済法Ⅱ(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 労働法Ⅰ(2) 労働法Ⅱ(2) 国際取引法Ⅰ(2) 国際取引法Ⅱ(2) 税法Ⅰ(2) 税法Ⅱ(2) 金融商品取引法Ⅰ(2) 金融商品取引法Ⅱ(2) 知的財産法Ⅰ(2) 知的財産法Ⅱ(2) 外書講読Ⅰ(2) 外書講読Ⅱ(2)
セミナー 科目群		必修	研究基礎A(2) 研究基礎B(2)	研究Ⅰ(2)	研究ⅡA(2) 研究ⅡB(2)	卒業研究A(2) 卒業研究B(2)
自由科目			中級簿記特講(4)			

- (注) 1. 海外短期文化研修Ⅰ・Ⅱ、海外長期文化研修は、協定校に語学研修または交換留学した者が履修できる科目です。
 2. ＊印の日本語読解Ⅰ～Ⅲは留学生のみの配当としています。
 3. 上記科目以外に「特別講義」として開講する科目があります。
 4. ※の科目は他学科の学科基礎科目のため、単位修得時は学科基礎科目（選択）として計算されます。
 5. 学科基礎科目については、1年次秋学期以降の履修を推奨します。

②経済学科配当表

区 分				第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	
				科 目 (単位)	科 目 (単位)	科 目 (単位)	科 目 (単位)	
CUC基盤教育科目群	共通教養科目	人文科学	選択必修	アジアの歴史(2) アメリカの文学と文化(2) イギリスの文学と文化(2) イスラーム・アラブ文化論(2) 演劇(2) 音楽史(2) カウンセリング心理学(2) 教育学(2)	近代日本文学(2) 実学への招待(2) 言語学(2) 現代中国の思想(2) 古典日本文学(2) 社会思想史(2) 宗教学(2) 心理学入門(2)	性格心理学(2) 世界の文学(2) 哲学(2) 日本史(2) 日本の文化(2) 東アジア文化論(2) 美術史(2) Film Studies(2)	ヨーロッパの歴史(2) 倫理学(2) 歴史学入門(2) 論理学(2) 海外短期文化研修Ⅰ(2) 海外短期文化研修Ⅱ(2) 海外長期文化研修(4)	
			社会科学	選択必修	観光文化論(2) グローバル・アジア論(2) Global Studies(2) 経済と社会(2) 現代社会と宗教(2) 日本国憲法(2)	国際関係論(2) ジェンダー論(2) 質的調査法(2) 社会学(2) 社会調査法(2) 社会ネットワーク論(2)	商業と倫理(2) 生活環境論(2) 政治学入門(2) 世界の紛争と平和(2) 地理学と社会(2) 日本現代社会論(2)	日本政治史(2) 福祉論(2) 文化人類学(2) 法学(2) 民俗学(2)
			自然科学	選択必修	宇宙科学(2) エネルギー論(2) 化学(2) 科学技術史(2) 数と計算(2)	環境と倫理(2) 健康科学(2) コーチング論(2) 自然科学入門(2) 自然地理(2)	情報と倫理(2) 数学(2) スポーツ科学(2) 生物学入門(2) 生物と機能(2)	生命と倫理(2) 地球科学(2) 地球環境論(2) 統計学入門(2) 物理学(2)
	外国語科目	選択必修	英語(A)Ⅰ(2) 英語(B)Ⅰ(2) 英語(C)Ⅰ(2) 英語(A)Ⅱ(2) 英語(B)Ⅱ(2) 英語(C)Ⅱ(2) 中国語(A)Ⅰ(2) 中国語(B)Ⅰ(2) 中国語(C)Ⅰ(2) 中国語(A)Ⅱ(2) 中国語(B)Ⅱ(2) 中国語(C)Ⅱ(2)					
		選択	基礎英語Ⅰ(2) 基礎英語Ⅱ(2) スポーツ英語(2) ビジネス英語Ⅰ(2) ビジネス英語Ⅱ(2) ビジネス英語Ⅲ(2) 中級英語Ⅰ(2) 中級英語Ⅱ(2) 中級英語Ⅲ(2) プレゼンテーション英語(2)	ドイツ語Ⅰ(2) ドイツ語Ⅱ(2) ドイツ語Ⅲ(2) ドイツ語Ⅳ(2) フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) フランス語Ⅲ(2) フランス語Ⅳ(2)	基礎中国語会話Ⅰ(2) 基礎中国語会話Ⅱ(2) 基礎中国語文法Ⅰ(2) 基礎中国語文法Ⅱ(2) 中級中国語Ⅰ(2) 中級中国語Ⅱ(2) 上級中国語Ⅰ(2) 上級中国語Ⅱ(2)	スペイン語Ⅰ(2) スペイン語Ⅱ(2) スペイン語Ⅲ(2) スペイン語Ⅳ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅲ(2) 韓国語Ⅳ(2)		
	情報科目	必修	情報入門(2)					
	簿記会計科目	選択	会計学への扉(2) 簿記特講(4)	税理実務研究Ⅰ(2) 税理実務研究Ⅱ(2)	経理実務入門(2) 税務実務入門(2)			
	体育科目	必修	基礎体育学実習(Ⅰ) 体育学実習Ⅰ(Ⅰ)					
		選択	体育学実習Ⅱ(Ⅰ)	体育学実習Ⅲ(Ⅰ)				
	キャリア科目	選択	キャリアデザイン(2) 雇用と労働の法律(2) 企業研究(2) 職業・業界研究(2)	ビジネス探究(2) ホスピタリティ実践(2) マナー・ディスカッション(2)	インターンシップ(2) 就業力実践(2)			
日本語関連科目	選択	文章表現(2) *日本語読解Ⅰ(2) *日本語読解Ⅱ(2) *日本語読解Ⅲ(2)	*日本語聴解Ⅰ(2) *日本語聴解Ⅱ(2) *日本語聴解Ⅲ(2)					

区 分			第1年次	第2年次	第3年次	第4年次
			科 目 (単位)	科 目 (単位)	科 目 (単位)	科 目 (単位)
レクチャー科目群	学部共通基礎科目	必修	経済学入門(2) 商学入門(2) 経営学入門(2) 初級簿記Ⅰ(2) 初級簿記Ⅱ(2)			
	学科基礎科目	選択必修	マクロ経済学基礎(2) ミクロ経済学基礎(2) 政治経済学基礎(2) 経済統計基礎(2)			
		選択	アカデミック・リテラシー(2) 中小企業論入門(2)※ 観光文化論実践(2)	インターネット社会論(2) 情報科学概論(2) 情報処理(2)	情報数学(2) 会計学総論Ⅰ(2)※ 会計学総論Ⅱ(2)※	憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) 英語音声学Ⅰ(1)(2) 英語音声学Ⅱ(2)(2)
			国際経済論Ⅰ(2) 国際経済論Ⅱ(2) 経済成長論(2) 計量経済学(2) マクロ経済学中級(2) マクロ経済学上級(2) ミクロ経済学中級(2) ミクロ経済学上級(2) 公共経済学(2) 行動経済学(2) 経済史Ⅰ(2) 経済史Ⅱ(2) 西洋経済史(2) 経済政策Ⅰ(2) 経済政策Ⅱ(2) 地域産業論(2) 地域開発論(2) 開発経済論(2) 産業組織論(2) 現代の日本経済(2) 日本と世界経済(2) アメリカ経済論(2) ヨーロッパ経済論(2) アジア経済論(2) 実験経済学(2) 環境経済学(2) 農業経済学(2) 生産システム論(2) 交通経済学(2) 経済地理Ⅰ(2) 経済地理Ⅱ(2) 現代産業論(2) 情報産業論(2) ゲーム理論(2) 財政学Ⅰ(2) 財政学Ⅱ(2) 地方財政論(2) 金融論Ⅰ(2) 金融論Ⅱ(2) 金融機関論(2) 国際金融論(2) 与信管理論A(2) 与信管理論B(2) 経済統計中級(2) 経済統計上級(2) 社会政策(2) 公共政策(2)	産業政策論(2) 社会保障論(2) 労働経済論(2) グローバル社会論(2) ビジネス倫理(2) 中国の社会とビジネス(2) 中国ビジネスコミュニケーション基礎(2) 中国ビジネスコミュニケーション実践(2) 商業中国語(2) 中小企業政策論(2) 商品学(2) ブランド論(2) 職業指導(2) ビジネス実践(2) 電子商取引実践(2) 貿易英語Ⅰ(2) 貿易英語Ⅱ(2) 応用情報処理(2) コンピュータシステム(2) 情報システム論(2) プログラミングⅠ(2) プログラミングⅡ(2) 情報技術論(2) 経営情報概論(2) 経営情報処理(2) 情報ビジネス論(2) 情報資源管理(2) 経営情報システム論(2) 情報システム設計(2) ネットワーク管理Ⅰ(2) ネットワーク管理Ⅱ(2) Web情報デザイン(2) 映像情報処理Ⅰ(2) 映像情報処理Ⅱ(2) 音楽情報デザインⅠ(2) 音楽情報デザインⅡ(2) 中級簿記Ⅰ(2) 中級簿記Ⅱ(2) 民法ⅠⅠ(2) 民法ⅠⅡ(2) 民法ⅡⅠ(2) 民法ⅡⅡ(2) 商法Ⅰ(2) 商法Ⅱ(2) 刑法Ⅰ(2) 刑法Ⅱ(2)	会社法Ⅰ(2) 会社法Ⅱ(2) 経済法Ⅰ(2) 経済法Ⅱ(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 労働法Ⅰ(2) 労働法Ⅱ(2) 国際取引法Ⅰ(2) 国際取引法Ⅱ(2) 税法Ⅰ(2) 税法Ⅱ(2) 金融商品取引法Ⅰ(2) 金融商品取引法Ⅱ(2) 知的財産法Ⅰ(2) 知的財産法Ⅱ(2) 外書講読Ⅰ(2) 外書講読Ⅱ(2) 英語学Ⅰ(1)(2) 英語学Ⅱ(2)(2) コミュニケーション・グラマーⅠ(1)(2) コミュニケーション・グラマーⅡ(2)(2) 英語音声学特講Ⅰ(1)(2) 英語音声学特講Ⅱ(2)(2) 英文学Ⅰ(1)(2) 英文学Ⅱ(2)(2) リーディングⅠ(1)(2) リーディングⅡ(2)(2) ライティングⅠ(1)(2) ライティングⅡ(2)(2) ライティングⅢ(3)(2) オーラル・コミュニケーションⅠ(1)(2) オーラル・コミュニケーションⅡ(2)(2) オーラル・コミュニケーションⅢ(3)(2) オーラル・コミュニケーションⅣ(4)(2) 時事英語(2) アメリカ文化論(2) イギリス文化論(2) ヨーロッパ文化論(2) 地中海文化論(2) 異文化理解論Ⅰ(1)(2) 異文化理解論Ⅱ(2)(2) ビジネスコミュニケーション論(2)	
セミナー科目群		必修	研究基礎A(2) 研究基礎B(2)	研究Ⅰ(2)	研究ⅡA(2) 研究ⅡB(2)	卒業研究A(2) 卒業研究B(2)
自由科目			中級簿記特講(4)			

- (注) 1. 海外短期文化研修Ⅰ・Ⅱ、海外長期文化研修は、協定校に語学研修または交換留学した者が履修できる科目です。
2. ＊印の日本語読解Ⅰ～Ⅲ・日本語聴解Ⅰ～Ⅲは留学生のみの配当としています。
3. 上記科目以外に「特別講義」として開講する科目があります。
4. ※の科目は他学科の学科基礎科目のため、単位修得時は学科基礎科目（選択）として計算されます。
5. 学科基礎科目については、1年次秋学期以降の履修を推奨します。

③経営学科配当表

区 分				第1年次	第2年次	第3年次	第4年次
				科 目 (単位)	科 目 (単位)	科 目 (単位)	科 目 (単位)
CUC 基盤教育科目群	共通教養科目	人文科学	選択必修	アジアの歴史(2) アメリカの文学と文化(2) イギリスの文学と文化(2) イスラーム・アラブ文化論(2) 演劇(2) 音楽史(2) カウンセリング心理学(2) 教育学(2)	近代日本文学(2) 実学への招待(2) 言語学(2) 現代中国の思想(2) 古典日本文学(2) 社会思想史(2) 宗教学(2) 心理学入門(2)	性格心理学(2) 世界の文学(2) 哲学(2) 日本史(2) 日本の文化(2) 東アジア文化論(2) 美術史(2) Film Studies(2)	ヨーロッパの歴史(2) 倫理学(2) 歴史学入門(2) 論理学(2) 海外短期文化研修Ⅰ(2) 海外短期文化研修Ⅱ(2) 海外長期文化研修(4)
		社会科学	選択必修	観光文化論(2) グローバル・アジア論(2) Global Studies(2) 経済と社会(2) 現代社会と宗教(2) 日本国憲法(2)	国際関係論(2) ジェンダー論(2) 質的調査法(2) 社会学(2) 社会調査法(2) 社会ネットワーク論(2)	商業と倫理(2) 生活環境論(2) 政治学入門(2) 世界の紛争と平和(2) 地理学と社会(2) 日本現代社会論(2)	日本政治史(2) 福祉論(2) 文化人類学(2) 法学(2) 民俗学(2)
		自然科学	選択必修	宇宙科学(2) エネルギー論(2) 化学(2) 科学技術史(2) 数と計算(2)	環境と倫理(2) 健康科学(2) コーチング論(2) 自然科学入門(2) 自然地理(2)	情報と倫理(2) 数学(2) スポーツ科学(2) 生物学入門(2) 生物と機能(2)	生命と倫理(2) 地球科学(2) 地球環境論(2) 統計学入門(2) 物理学(2)
	外国語科目		選択必修	英語(A)Ⅰ(2) 英語(B)Ⅰ(2) 英語(C)Ⅰ(2) 英語(A)Ⅱ(2) 英語(B)Ⅱ(2) 英語(C)Ⅱ(2) 中国語(A)Ⅰ(2) 中国語(B)Ⅰ(2) 中国語(C)Ⅰ(2) 中国語(A)Ⅱ(2) 中国語(B)Ⅱ(2) 中国語(C)Ⅱ(2)			
			選択	基礎英語Ⅰ(2) 基礎英語Ⅱ(2) スポーツ英語(2) ビジネス英語Ⅰ(2) ビジネス英語Ⅱ(2) ビジネス英語Ⅲ(2) 中級英語Ⅰ(2) 中級英語Ⅱ(2) 中級英語Ⅲ(2) プレゼンテーション英語(2)			
	情報科目		必修	情報入門(2)			
	簿記会計科目		選択	会計学への扉(2) 簿記特講(4)	税理実務研究Ⅰ(2) 税理実務研究Ⅱ(2)	経理実務入門(2) 税務実務入門(2)	
	体育科目		必修	基礎体育学実習(Ⅰ) 体育学実習Ⅰ(Ⅰ)			
			選択	体育学実習Ⅱ(Ⅰ)	体育学実習Ⅲ(Ⅰ)		
	キャリア科目		選択	キャリアデザイン(2) 雇用と労働の法律(2) 企業研究(2) 職業・業界研究(2)	ビジネス探究(2) ホスピタリティ実践(2) マナー・ディスカッション(2)	インターンシップ(2) 就業力実践(2)	
	日本語関連科目		選択	文章表現(2) *日本語読解Ⅰ(2) *日本語読解Ⅱ(2) *日本語読解Ⅲ(2)	*日本語聴解Ⅰ(2) *日本語聴解Ⅱ(2) *日本語聴解Ⅲ(2)		

区 分			第 1 年次 科 目 (単位)	第 2 年次 科 目 (単位)	第 3 年次 科 目 (単位)	第 4 年次 科 目 (単位)
レクチャー科目群	学部共通 基礎科目	必修	経営学入門(2) 商学入門(2) 経済学入門(2) 初級簿記Ⅰ(2) 初級簿記Ⅱ(2)			
	学科 基礎科目	選択 必修	中小企業論入門(2) 経営管理論(2) 会計学総論Ⅰ(2) 会計学総論Ⅱ(2)			
		選択	アカデミック・リテラシー(2) 中小企業診断Ⅰ(2) 中小企業診断Ⅱ(2)	企業経営体験講義(2) 観光文化論実践(2) インターネット社会論(2)	情報科学概論(2) 情報処理(2) 情報数学(2)	憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) 英語音声学(Ⅰ)(2) 英語音声学(Ⅱ)(2)
				経営実践(2) 現代企業論(2) 国際経営(2) 中小企業経営論(2) 経営診断学Ⅰ(2) 経営診断学Ⅱ(2) 地域流通診断の理論と実践(2) 起業基礎実践(2) 経営組織論Ⅰ(2) 経営組織論Ⅱ(2) 生産管理(2) 人的資源管理(2) 企業金融論Ⅰ(2) 企業金融論Ⅱ(2) マーケティングマネジメント(2) リーダーシップ論(2) 技術イノベーション(2) 組織イノベーション(2) 人間関係論(2) 異文化マネジメント(2) 企業と社会(2) コーポレートガバナンス(2) 意思決定論(2) 企業家精神論(2) 起業の理論(2) 起業の実践(2) 起業家リサーチ(2) Web起業論(2) 技術開発論(2) 経営戦略論(2) 情報資源管理(2) 応用情報処理(2) コンピュータシステム(2) 情報システム論(2) プログラミングⅠ(2) プログラミングⅡ(2) 情報技術論(2) 経営情報概論(2) 経営情報処理(2) 経営情報システム論(2) 情報システム設計(2) ネットワーク管理Ⅰ(2) ネットワーク管理Ⅱ(2) Web情報デザイン(2) 音楽情報デザインⅠ(2) 音楽情報デザインⅡ(2) 中級簿記Ⅰ(2) 中級簿記Ⅱ(2) 上級簿記Ⅰ(2) 上級簿記Ⅱ(2)	工業簿記Ⅰ(2) 工業簿記Ⅱ(2) 財務会計論Ⅰ(2) 財務会計論Ⅱ(2) 管理会計論Ⅰ(2) 管理会計論Ⅱ(2) 原価計算論Ⅰ(2) 原価計算論Ⅱ(2) 会計監査論Ⅰ(2) 会計監査論Ⅱ(2) 税務会計論Ⅰ(2) 税務会計論Ⅱ(2) 税効果会計論(2) コンピュータ会計論Ⅰ(2) コンピュータ会計論Ⅱ(2) IFRS入門Ⅰ(2) IFRS入門Ⅱ(2) 経営分析Ⅰ(2) 経営分析Ⅱ(2) ビジネス倫理(2) 中国の社会とビジネス(2) 中国ビジネスコミュニケーション基礎(2) 中国ビジネスコミュニケーション実践(2) 商業中国語(2) 金融論Ⅰ(2) 金融論Ⅱ(2) 貿易論Ⅰ(2) 貿易論Ⅱ(2) 保険論Ⅰ(2) 保険論Ⅱ(2) 銀行論(2) 金融機関論(2) 与信管理論A(2) 与信管理論B(2) 商品学(2) ブランド論(2) 商品開発論(2) 職業指導(2) ビジネス実践(2) 電子商取引実践(2) 貿易英語Ⅰ(2) 貿易英語Ⅱ(2) 財政学Ⅰ(2) 財政学Ⅱ(2) 民法(Ⅰ)Ⅰ(2) 民法(Ⅰ)Ⅱ(2) 民法(Ⅱ)Ⅰ(2) 民法(Ⅱ)Ⅱ(2)	商法Ⅰ(2) 商法Ⅱ(2) 刑法Ⅰ(2) 刑法Ⅱ(2) 会社法Ⅰ(2) 会社法Ⅱ(2) 経済法Ⅰ(2) 経済法Ⅱ(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 労働法Ⅰ(2) 労働法Ⅱ(2) 国際取引法Ⅰ(2) 国際取引法Ⅱ(2) 税法Ⅰ(2) 税法Ⅱ(2) 金融商品取引法Ⅰ(2) 金融商品取引法Ⅱ(2) 知的財産法Ⅰ(2) 知的財産法Ⅱ(2) 英語学(Ⅰ)(2) 英語学(Ⅱ)(2) コミュニケーション・グラマー(Ⅰ)(2) コミュニケーション・グラマー(Ⅱ)(2) 英語音声学特講(Ⅰ)(2) 英語音声学特講(Ⅱ)(2) 英文学(Ⅰ)(2) 英文学(Ⅱ)(2) リーディング(Ⅰ)(2) リーディング(Ⅱ)(2) ライティング(Ⅰ)(2) ライティング(Ⅱ)(2) ライティング(Ⅲ)(2) オール・コミュニケーション(Ⅰ)(2) オール・コミュニケーション(Ⅱ)(2) オール・コミュニケーション(Ⅲ)(2) オール・コミュニケーション(Ⅳ)(2) 時事英語(2) アメリカ文化論(2) イギリス文化論(2) ヨーロッパ文化論(2) 地中海文化論(2) 異文化理解論(Ⅰ)(2) 異文化理解論(Ⅱ)(2) ビジネスコミュニケーション論(2)
	セミナー 科目群	必修	研究基礎A(2) 研究基礎B(2)	研究Ⅰ(2)	研究ⅡA(2) 研究ⅡB(2)	卒業研究A(2) 卒業研究B(2)
	自由科目		中級簿記特講(4)			

- (注) 1. 海外短期文化研修Ⅰ・Ⅱ、海外長期文化研修は、協定校に語学研修または交換留学した者が履修できる科目です。
2. *印の日本語読解Ⅰ～Ⅲ・日本語聴解Ⅰ～Ⅲは留学生のみの配当としています。
3. 上記科目以外に「特別講義」として開講する科目があります。
4. ※の科目は他学科の学科基礎科目のため、単位修得時は学科基礎科目(選択)として計算されます。
5. 学科基礎科目については、1年次秋学期以降の履修を推奨します。

④教職課程科目配当表

【2019～2021年度入学者】

区 分	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次
	科 目 (単位)	科 目 (単位)	科 目 (単位)	科 目 (単位)
教職課程	教職概論(2) 教育原理(2) 生徒指導と進路指導(2)	教育史(2) 教育心理(2) 教育法規(2) 教育課程論(2) 道徳教育の理解と指導(2) 教育方法技術論(1)(2) 教育方法技術論(2)(2) 教育相談論(2) 特別活動と総合的な学習の時間(2)	教育経営論(2) 特別支援教育概論(2) 総合演習(2) 介護等体験特論(2) 商業科教育法(1)(2) 商業科教育法(2)(2) 商業科教育実践(2) 情報科教育法(1)(2) 情報科教育法(2)(2) 情報科教育実践(2) 英語科教育法(1)(2) 英語科教育法(2)(2) 英語科教育法(3)(2) 英語科教育法(4)(2) 英語科教育実践(2)	教育実習(1)(5) 教育実習(2)(3) 教職実践演習(中・高)(2)

【2022年度入学者】

区 分	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次
	科 目 (単位)	科 目 (単位)	科 目 (単位)	科 目 (単位)
教職課程	教職概論(2) 教育原理(2) 生徒指導と進路指導(2)	教育史(2) 教育心理(2) 教育法規(2) 教育課程論(2) 道徳教育の理解と指導(2) 教育方法技術論(2) 教育相談論(2) 特別活動と総合的な学習の時間(2)	教育経営論(2) 特別支援教育概論(2) 総合演習(2) 介護等体験特論(2) ICT活用技術論(2) 商業科教育法(1)(2) 商業科教育法(2)(2) 商業科教育実践(2) 情報科教育法(1)(2) 情報科教育法(2)(2) 情報科教育実践(2) 英語科教育法(1)(2) 英語科教育法(2)(2) 英語科教育法(3)(2) 英語科教育法(4)(2) 英語科教育実践(2)	教育実習(1)(5) 教育実習(2)(3) 教職実践演習(中・高)(2)

【2023～2024年度入学者】

区 分	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次
	科 目 (単位)	科 目 (単位)	科 目 (単位)	科 目 (単位)
教職課程	教職概論(2) 教育原理(2) 生徒指導と進路指導(2)	教育史(2) 教育心理(2) 教育法規(2) 教育課程論(2) 道徳教育の理解と指導(2) 教育方法技術論(2) 教育相談論(2) 特別活動と総合的な学習の時間(2)	教育経営論(2) 特別支援教育概論(2) 総合演習(2) ICT活用技術論(2) 商業科教育法(1)(2) 商業科教育法(2)(2) 商業科教育実践(2) 情報科教育法(1)(2) 情報科教育法(2)(2) 情報科教育実践(2)	教育実習(1)(5) 教育実習(2)(3) 教職実践演習(2)

【履修できない科目】

以下の通りとなります。誤って履修登録しないよう注意してください。

カリキュラムが異なる科目	授業科目や卒業要件が異なりますので、自分が入学した年度の授業科目配当表をよく確認し、異なる入学年度のカリキュラム科目を誤って履修しないよう注意してください。 カリキュラム改定された場合、 授業科目読替・新設・廃止一覧 を確認してください。
単位修得済み科目	一度単位を認定された科目（単位修得済みの科目）は、再履修することができません。
同一名称科目	授業担当教員や開講時限が異なっても、同一名称の科目は重複して履修することはできません。 また、「体育学実習」の同一種目の場合も重複履修することはできません。
同一時限科目	一つの曜日・時限に二つ以上の科目を履修登録することはできません。

Q A よくある問い合わせ

Q	他学部の科目を履修したいが、履修可能か。
A	原則、他学部の科目は履修できません。履修できる科目は、 授業科目配当表 に記載のある科目となります。 授業科目配当表に記載のない科目は履修できませんので、ご注意ください。

【履修にあたり条件がある科目について】

以下の科目の履修にあたっては条件があります。ステップアップ科目については、次学期以降に履修登録に影響が出ますので、計画的に履修登録を行ってください。

ステップアップ科目	条件
研究 I	「研究基礎 A・B」の単位を修得済み、または履修中であること。
研究 IIA	「研究基礎 A・B」の単位を修得済みであること。
研究 IIB	「研究基礎 A・B」の単位を修得済み、かつ「研究 I」の単位を修得済みまたは履修中であること。
卒業研究 A	「研究 I」の単位を修得済み、かつ「研究 IIA」の単位を修得済みまたは履修中であること。
卒業研究 B	「研究 I」の単位を修得済み、かつ「研究 IIB」の単位を修得済みまたは履修中であること。

履修に制限がある科目	条件
日本語読解 I～III	留学生のみ履修可能
日本語聴解 I～III	
ネットワーク管理 II	「ネットワーク管理 I」単位修得者のみ可能

※履修する時限がクラス毎に決められている場合は、必ずその区分に従って履修してください。

【体育科目について】

- ・体育科目は、事前履修科目ではありませんので注意してください。
- ・他科目との曜日時限重複などにより1年次に履修できなかった場合は、2年次以降に履修登録し、卒業までに単位を修得する必要があります。
- ・「体育学実習I～III」において、同一種目を複数回履修することはできません。履修が発覚した場合はその履修を削除します。また、開講する種目等については授業時間割表を参照してください。
- ・「体育学実習」は、1学期1種目(1単位)の履修とします。
- ・「基礎体育学実習」と「体育学実習」を同学期に履修することはできません。ただし、集中授業を受講する場合はこの限りではありません。
- ・傷病等により運動ができないまたは禁止されている者は、担当教員が許可した場合、「特別体育」を履修できます。履修希望者は9月25日(木)までに教務課へメールにて申し出てください。

件名：【履修相談】特別体育について

本文：(1) 学籍番号 (2) 氏名 (3) 相談内容

送付先：kyomu-kyotsu@cuc.ac.jp

- ・CUC PORTAL 上の学生時間割表において、科目名に「振替」と表示されますが、以下に記載されている成績付与に関連するものですので、そのまま受講してください。

<2019年度以降入学者>

「体育学実習」については、3回まで履修可能です。単位修得後、以下の通り成績が付与されます。

- ・「体育学実習I」→必修科目として成績が付与されます。
- ・「体育学実習II～III」→選択科目として成績が付与されます。

<2018年度以前入学者>

「体育学実習」については、5回まで履修可能です。単位修得後、以下の通り成績が付与されますのでご注意ください。

- ・「体育学実習I」→必修科目として成績が付与されます。
- ・「体育学実習II～III」→選択科目として成績が付与されます。
- ・「体育学実IV～V」→自由科目として成績が付与されます。(卒業要件単位数には含まれません)

事前履修科目

必修科目など、履修することが指定されている科目は、履修登録を行う前に各自の時間割に登録されています。履修登録期間に各自で登録する必要はありません。これを「事前履修科目」と呼んでいます。

事前履修科目の曜日・時限は 10 月 1 日(水)10:00 以降に CUC PORTAL の「学生時間割表」で確認できます。各自で曜日・時限の指定・変更はできませんので、学生時間割表で指定された曜日・時限の授業に出席してください。

なお、指定された曜日・時限以外の授業に出席しても単位修得はできませんので注意してください。

対象	春学期	秋学期
2年生	事前履修科目なし	研究I
3年生	研究IIA	研究IIB
4年生	卒業研究A	卒業研究B
再履修者	研究基礎A	研究基礎A
	研究基礎B	研究基礎B
	商学入門	商学入門
	経済学入門	経済学入門
	経営学入門	経営学入門

Q A よくある問い合わせ

Q 必修科目の単位を落とした場合、次学期以降再履修はできるか。再履修の科目内容は同じか。

A 再履修は可能です。再履修時の科目概要は同じです。詳細な授業計画などはシラバスを参照してください。

再履修クラスを履修可能な年度・学期は、科目ごとの開講年度・学期により異なります。科目によっては、再履修する科目が事前履修登録されることもあります。詳細は[再履修科目](#)を参照してください。

① 単位認定申請方法について

所定の資格を取得した場合、認定科目の単位が未修得の学生に対して、単位認定の申請を受け付けます。
単位認定を希望する場合は、以下を確認のうえ、申請してください。

【申請期間】※第1期第2期ともに全学部全学年対象

第1期申請	2025年9月1日(月)12時～9月12日(金)12時まで
第2期申請	2025年9月22日(月)12時～10月2日(木)12時まで

【認定科目および認定条件】

学部	該当資格	認定科目	認定時期	注意事項	
【商経学部】 (2019年度以降 入学者対象)	実用英語技能検定準2級 ※英語(A)～(C)Ⅰ・Ⅱの中から 1科目選択可能	英語(A)Ⅰ	1年次 秋学期～	■英語(A)～(C)Ⅰ・Ⅱについて ①必修英語の選択者で、再履修クラスを履修する必要がある(必修英語科目の単位を1度落としている)学生のみ対象となります。 ②準2級による単位認定者が次学期以降に2級を取得した場合、追加で単位認定ができる科目は1科目となります。	
		英語(B)Ⅰ			
		英語(C)Ⅰ			
		英語(A)Ⅱ			
		英語(B)Ⅱ			
		英語(C)Ⅱ			
	実用英語技能検定2級 ※英語(A)～(C)Ⅰ・Ⅱの中から 2科目選択可能				
	ITパスポート試験	情報科学概論	1年次～		
	基本情報技術者試験	プログラミングⅠ	2年次～		
	【商経学部】 (2018年度以前 入学者対象)	ITパスポート試験	情報科学概論		1年次～
基本情報技術者試験		プログラミングⅠ	2年次～		
実用英語検定準2級 ※1年英語(A)～(C)Ⅰ・Ⅱ及び 2年英語(A)～(C)Ⅰ・Ⅱの 中から2科目選択可能		1年英語(A)Ⅰ	1年次～		
		1年英語(B)Ⅰ			
		1年英語(C)Ⅰ			
		1年英語(A)Ⅱ			
		1年英語(B)Ⅱ			
		1年英語(C)Ⅱ			
		2年英語(A)Ⅰ			
		2年英語(B)Ⅰ			
	2年英語(C)Ⅰ				
	2年英語(A)Ⅱ				
実用英語技能検定2級 ※1年英語(A)～(C)Ⅰ・Ⅱ及び 2年英語(A)～(C)Ⅰ・Ⅱの中 から4科目選択可能	2年英語(B)Ⅱ				
	2年英語(C)Ⅱ				
	初級簿記Ⅰ・Ⅱ	1年次～			
	中級簿記特講				
	日商簿記検定試験Ⅰ級	初級簿記Ⅰ・Ⅱ			
日商簿記検定試験2級					
日商簿記検定試験3級					
日商簿記検定試験Ⅰ級	中級簿記特講				
日商簿記検定試験2級					

【申請手順】

下記の Microsoft Forms の URL より、順番に沿って質問に回答し、申請を行う科目の認定条件となっている資格試験の合格証書ファイルを提出（アップロード）してください。

第1期指定 URL:

<https://forms.office.com/r/Rg27dGiWKz>

第2期指定 URL:

<https://forms.office.com/r/X3kiuQwN6u>

※合格証書ファイルの形式は PDF 形式もしくは画像データのみ受け付けます。

Microsoft Forms による申請は **1人1回のみ** 実施可能となっているため、申請内容に間違いがないようにご注意ください。

※諸般の事情により手元に合格証書がない、用意できない場合には、

Microsoft Forms 上での申請を行わず、申請期間中に教務課までその旨ご連絡ください。

【連絡先】

教務課電話番号:047-373-9754

教務課メールアドレス:kyomu-kyotsu@cuc.ac.jp

メールを送る際は、件名を「2025年度秋学期 単位認定申請の保有資格合格証書について」とし、名前、学籍番号、認定を望む科目、保有資格、合格証書を用意できない理由を明記してください。

【申請期間における注意事項】

- 以下の学生は申請する必要はありません。
 - ・2025 年度春学期に単位認定の申請をして認められた学生
 - ・2025 年度春学期に認定科目の単位を修得している学生
- Microsoft Forms の回答（申請）、合格証書の正しい提出が行われなかった場合には申請を受理できません。
- 単位認定を希望する科目の履修登録は行わないでください。当該科目の履修登録がなされていた場合には申請を取り下げたものとみなします。
- 単位認定が認められた場合には当該学期の修得単位として扱われ、学期末の成績公開時に成績照会に反映されますので、学期中の当該授業の受講は不要です。
- 今学期中に休学した場合は、単位認定となりません。復学後に再度申請が必要となりますのでご注意ください。
- 単位認定が認められた場合、その単位は「学期履修単位数の上限」には含まれません。

Q A よくある問い合わせ

Q 単位認定申請をしたが、申請結果はいつ、どのように分かるか。

A 申請期間終了後、以下を目安に CUC PORTAL の掲示配信にてお知らせします。
(第1期：9/17(水)～9/26(金)頃 第2期：10/3(金)～10/6(月)頃)

Q 申請期間中に必要な合格証書データを用意できない、どうすれば良いか。

A Microsoft Forms 上での申請を行わず、申請期間中に教務課までメールでご連絡ください。
メールを送る際は、名前、学籍番号、認定を望む科目、保有資格、合格証書を用意できない理由を明記してください。

Q 1度申請をしたが、申請内容に不備があったため、再申請したい。

A Microsoft Forms による申請は 1人1回のみとなります。
申請内容を間違えた場合、申請期間中に教務課までメールでご連絡ください。
メールを送る際は、名前、学籍番号、認定を望む科目、保有資格、再申請をしたい理由を明記してください。

Q 指定 URL をクリックしてもMicrosoft Forms にログインできない。

A Microsoft Forms での申請が可能となるのは申請期間中のみです。
まずは、申請期間中であるかどうか確認をしてください。
申請期間中にも関わらず、ログインできない場合、大学メールアカウント以外でログインを試みている可能性があります。必ず大学メールアドレスのアカウントでログインするようにしてください。
(〇〇〇〇〇〇@st.cuc.ac.jp のメールアドレス)

【コースについて】

①コースの種類

コースは、商学科に 3 コース、経済学科に 3 コース、経営学科に 3 コース、学部共通のコース（副専攻としてのみ履修）として 3 コースの合計 12 コースが設置されています。詳細については、下表を参照してください。

※2018 年度以前入学者は、「履修ガイド 2018 年度以前入学者補足版」を確認してください。

区 分	コ ー ス 名
商 学 科	マ ー ケ テ ィ ン グ
	フ ァ イ ナ ン ス
	ア カ ウ ン テ ィ ン グ 注 1
経 済 学 科	国 際 経 済
	公 共 経 済
	地 域 経 済
経 営 学 科	ビ ジ ネ ス マ ネ ジ メ ン ト
	経 営 診 断 ・ 起 業
	ア カ ウ ン テ ィ ン グ 注 1
学 部 共 通 (副専攻コース)	情 報
	法 学
	言 語 文 化

注 1：商学科の「アカウンティング」コース及び経営学科の「アカウンティング」コースは同じコースであるため、この 2 つのコースを主・副専攻コースとすることはできません。

注 2：主専攻コースについては、必ず自分が所属している学科のコースから選択してください。

②コースの登録方法

コースは、1 年次秋学期に主・副専攻コースの登録を行います。

また、コース変更期間は、2 年次秋学期及び 3 年次秋学期に設けます。コース登録後に変更を希望する場合には、告示を確認の上、指定された期間内にコース変更手続きを行ってください。主・副専攻コースのいずれのコースも変更することができますが、期間後の変更は認められませんので、注意してください。

③コース配当科目

ア 商学科

マーケティングコース	ファイナンスコース	アカウンティングコース
マーケティング論Ⅱ	企業金融論Ⅰ	財務会計論Ⅰ
市場戦略論	企業金融論Ⅱ	財務会計論Ⅱ
流通経済論Ⅰ	証券市場論Ⅰ	管理会計論Ⅰ
流通経済論Ⅱ	証券市場論Ⅱ	管理会計論Ⅱ
ブランド論	デリバティブ入門	原価計算論Ⅰ
商品開発論	ファイナンシャル・プランニング論	原価計算論Ⅱ
マーケティング・コミュニケーション	保険論Ⅰ	会計監査論Ⅰ
流通システム論	保険論Ⅱ	会計監査論Ⅱ
消費者行動論	金融商品取引法Ⅰ	連結会計論Ⅰ
マーケティング・リサーチ論Ⅰ	金融商品取引法Ⅱ	税務会計論Ⅰ
サービスマーケティング論	金融機関論	経営分析Ⅰ
ソーシャル・マーケティング論	消費者金融論	経営分析Ⅱ

【マーケティングコース】

商品開発や販売戦略に欠かせないマーケティングの理論と実践のほか、ヒット商品を作りだせる力も習得します。商品（有形財または無形財）が売れる・売れない理由を理論的に捉える能力を育成します。その能力をもとにニーズをより良く満たす商品の開発、販売戦略、広告戦略など、総合的なマーケティング戦略を策定し、実践し、修正することができる人材を育てます。

【ファイナンスコース】

金融や企業財務などのお金の流れに関する知識を学び、資金調達や資産運用など、資金を的確に管理し運用する能力を身につけます。ファイナンシャル・プランニングなどの専門知識を身につけ金融機関などで活躍できる人材、または、企業内での財務管理に精通した人材などを育成します。

【アカウンティングコース】

様々な会計情報の意味を適切に理解し、企業活動の色々な領域に活用できる力や、財務諸表から企業の経営状況や将来性を推測する能力を学びます。簿記会計の基本的な知識を有し、様々な局面で、会計情報に基づいた適切な判断を下せる人材を育成します。

（注）商学科のアカウンティングコース及び経営学科のアカウンティングコースは、同一コースとなります。

イ 経済学科

国際経済コース	公共経済コース	地域経済コース
国際経済論Ⅰ	財政学Ⅰ	地域産業論
国際経済論Ⅱ	財政学Ⅱ	地域開発論
貿易論Ⅰ	金融論Ⅰ	産業組織論
貿易論Ⅱ	金融論Ⅱ	産業政策論
国際金融論	経済政策Ⅰ	現代の日本経済
開発経済論	経済政策Ⅱ	地方財政論
アメリカ経済論	行動経済学	中小企業政策論
ヨーロッパ経済論	公共経済学	交通経済学
アジア経済論	公共政策	農業経済学
グローバル社会論	社会政策	社会保障論
国際取引法Ⅰ	行政法Ⅰ	経済地理Ⅰ
国際取引法Ⅱ	行政法Ⅱ	経済地理Ⅱ

【国際経済コース】

ヒト・モノ・カネが国境を超えて移動する経済のしくみを理解して、国を豊かにするための国際経済における望ましい政策のあり方を学びます。多国籍企業は国境を越えて多くの国に展開しています。それぞれの国の制度の違いを学んで、国際経済の仕組みに対応できる人材を育成します。

【公共経済コース】

国の経済活動や中央銀行の制度を理解して、国民の暮らし向きを良くするための公共経済における望ましい政策のあり方を学びます。経済政策の両輪は財政と金融です。それぞれの政策の役割を学んで、公共経済の仕組みに対応できる人材を育成します。

【地域経済コース】

地方に山積する経済の問題と課題を理解して、地域住民の暮らし向きを良くするための地域経済における望ましい政策のあり方を学びます。地域により、人口密度、寒暖などの気象条件、地場産業が異なります。それぞれの地域の特色を学んで、地域経済の仕組みに対応できる人材を育成します。

ウ 経営学科

ビジネスマネジメントコース	経営診断・起業コース	アカウンティングコース
人的資源管理	中小企業診断Ⅰ	財務会計論Ⅰ
企業と社会	中小企業診断Ⅱ	財務会計論Ⅱ
マーケティングマネジメント	企業経営体験講義	管理会計論Ⅰ
経営戦略論	起業の理論	管理会計論Ⅱ
コーポレートガバナンス	企業家精神論	原価計算論Ⅰ
経営組織論Ⅰ	経営診断学Ⅰ	原価計算論Ⅱ
経営組織論Ⅱ	経営診断学Ⅱ	会計監査論Ⅰ
国際経営	地域流通診断の理論と実践	会計監査論Ⅱ
現代企業論	起業基礎実践	連結会計論Ⅰ
組織イノベーション	起業の実践	税務会計論Ⅰ
技術イノベーション	中小企業経営論	経営分析Ⅰ
リーダーシップ論	生産管理	経営分析Ⅱ

【ビジネスマネジメントコース】

企業や組織の経営戦略やリーダーシップ、役割と目的に応じたマネジメント（管理・運営）の方法などを幅広く学びます。様々な企業や組織で働くために必要な知識や理論を身につけたビジネスを担う人材を育成します。

【経営診断・起業コース】

国家資格の中小企業診断士、経営者（店舗経営者・中小企業経営者）、管理職をめざす人のための実学重視のコースです。経営に関する基本的な理論だけでなく、経営診断や起業に求められる知識及び、実践的な経験を身につけた人材を育成します。

【アカウンティングコース】

様々な会計情報の意味を適切に理解し、企業活動の様々な領域に活用できる力や、財務諸表から企業の経営状況や将来性を推測する能力を学びます。簿記会計の基本的な知識を有し、様々な局面で、会計情報に基づいた適切な判断を下せる人材を育成します。

（注）商学科のアカウンティングコース及び経営学科のアカウンティングコースは、同一コースとなります。

エ 学部共通副専攻

情報コース	法学コース	言語文化コース
情報科学概論	憲法Ⅰ	オーラル・コミュニケーション（１）
情報処理	憲法Ⅱ	オーラル・コミュニケーション（２）
プログラミングⅠ	民法（１）Ⅰ	ビジネスコミュニケーション論
情報システム論	民法（１）Ⅱ	英語音声学（１）
経営情報処理	民法（２）Ⅰ	英語音声学（２）
ネットワーク管理Ⅰ	民法（２）Ⅱ	英文学（１）
Web 情報デザイン	刑法Ⅰ	英文学（２）
映像情報処理Ⅰ	商法Ⅰ	異文化理解論（１）
情報ビジネス論	商法Ⅱ	異文化理解論（２）
経営情報システム論	会社法Ⅰ	ヨーロッパ文化論
音楽情報デザインⅠ	会社法Ⅱ	地中海文化論
情報数学	税法Ⅰ	アメリカ文化論
応用情報処理	税法Ⅱ	イギリス文化論
コンピュータシステム	労働法Ⅰ	中国ビジネスコミュニケーション基礎
経営情報概論	経済法Ⅰ	中国ビジネスコミュニケーション実践
情報資源管理	知的財産法Ⅰ	商業中国語

【情報コース】

経営情報、応用情報、表現情報の科目群を専門的に学び、社会で通用する情報技術(IT)を身につけます。情報技術に関する幅広い知識をもち、様々な状況においてコンピュータを活用できる人材を育成します。

【法学コース】

ビジネスや行政といった社会の幅広い分野で活躍するために必要な法に関する知識を学び、法的思考によって問題を解決する力（リーガルマインド）を身につけます。社会的な問題を客観的にとらえ、ルールに則って合理的に解決するための力、「リーガルマインド」を持った人材を育成します。

【言語文化コース】

外国語を集中して学ぶ他、その言語背景となる文化への理解を身につけます。多様な文化的背景を理解し、高いコミュニケーション力を用いて、よりよい人間社会の構築に積極的に関わっていく人物を育成します。

④自分の授業時間割を組む

【自分の授業時間割を組む手順】

手順	内容
1	履修登録できる単位数を確認する
2	授業時間割表を確認する
3	各科目における注意点を確認する
4	気になる科目のシラバスを確認し、授業内容を把握する
5	自分の時間割を決める

手順 1：履修登録できる単位数を確認する

【履修上限単位数】

学期の履修上限単位数は入学年度ごとに異なります。

入学年度	履修上限単位数	履修上限単位数には含まない科目
2024 年度入学者	22 単位（前学期 GPA3.0 以上の場合には 24 単位まで履修が可能）	・集中授業 ・教職課程科目 ・自由科目 ・海外短期文化研修 ・海外長期文化研修
2020 年度以降入学者	22 単位（前学期 GPA3.0 以上の場合には 26 単位まで履修が可能）	
2019 年度入学者	23 単位（前学期 GPA3.0 以上の場合には 26 単位まで履修が可能）	
2018 年度以前入学者	22 単位（前学期 GPA3.0 以上の場合には 26 単位まで履修が可能）	

【自身で履修登録できる単位数】

履修上限単位数から、事前履修科目の合計単位数を引いて、残った単位数が自身で履修できる単位数です。※事前履修科目および単位数は[事前履修科目](#)を参照してください

履修上限単位数 _____ 単位	—	事前履修科目の合計単位数 _____ 単位	=	自身で履修できる単位数 _____ 単位
---------------------	---	--------------------------	---	-------------------------

Q A よくある問い合わせ

Q

前学期 GPA3.0 以上は 26 単位（2024 年度入学者は 24 単位）履修可能という制度だが、「前学期」とは 1 つ前の学期の「学期 GPA」か、それとも「1 年間（春学期・秋学期）の GPA」か。

A

「前学期」の GPA とは、以下の GPA を指します。前年の 1 年間（春学期・秋学期）ではありません。

- ・春学期の履修時：前年度 秋学期の GPA
- ・秋学期の履修時：同年度 春学期の GPA

※GPA は CUC PORTAL 「成績照会」で確認してください。

【推奨される修得単位数】

履修上限単位数と同様に、その学期に修得することが望ましい推奨修得単位数が設定されています。

この推奨修得単位数にしたがって単位を修得することによって、4 年間で無理なく卒業ができるようになりますので、履修計画の際の参考にしてください。

学年	セメスター	推奨修得単位数	修得可能単位数
1	1	18	22
	2	36	44
2	3	54	66
	4	72	88
3	5	90	110
	6	108	132
4	7	120	154
	8（卒業）	124	176

手順2：授業時間割表を確認する

以下の表にて、時間割表を確認してください。

【授業時間割表（2025年度秋学期）】

※各科目における補足説明

- ・特別講義：今日の社会で関心の高いテーマ等を取り上げた科目であり、単年度での開講となります。どの卒業要件単位に含まれるかは、以下時間割表の「区分」を参照してください。
- ・オンデマンド：曜日時限の指定がない科目です。詳細は[遠隔授業の受講](#)を参照してください。

【区分】 ☐ 人文:CUC 基礎教育機構群 共通教養科目 人文科学 ☐ 社会:CUC 基礎教育機構群 共通教養科目 社会科学 ☐ 自然:CUC 基礎教育機構群 共通教養科目 自然科学 ☐ 外国:CUC 基礎教育機構群 外国語科目 ☐ 情報:CUC 基礎教育機構群 情報科目 ☐ 簿記:CUC 基礎教育機構群 簿記会計科目 ☐ 体育:CUC 基礎教育機構群 体育科目 ☐ キャリア:CUC 基礎教育機構群 キャリア科目 ☐ 日本:CUC 基礎教育機構群 日本語関連科目 ☐ 学部基礎:レクチャー科目群 学部共通基礎 ☐ 学科基礎(商):レクチャー科目群 学科基礎(商学科) ☐ 学科基礎(経済):レクチャー科目群 学科基礎(経済学科) ☐ 学科基礎(経営):レクチャー科目群 学科基礎(経営学科) ☐ マーケティング:専攻 マーケティングコース ☐ ファイナンス:専攻 ファイナンスコース ☐ アカウンティング:専攻 アカウンティングコース ☐ 国際経済:専攻 国際経済コース ☐ 公共経済:専攻 公共経済コース ☐ 地域経済:専攻 地域経済コース	【区分】 ☐ ビジネスマネジメント:専攻 ビジネスマネジメントコース ☐ 経営診断・起業:専攻 経営診断・起業コース ☐ 情報(商経):専攻 情報コース ☐ 法学:専攻 法学コース ☐ 言語文化:専攻 言語文化コース ☐ 選択:レクチャー科目群 選択 ☐ 教職:教職課程科目(教職履修学生のみ履修がでる科目) ☐ 自由:自由科目 ☐ セミナー:セミナー科目群 ☐ 集中:集中授業 ☐ その他:その他 【履修種類】 ☐ 必修:必修科目 ☐ 必修:必修科目の再履修クラス ☐ 選択:選択必修科目 ☐ 空白:選択科目 ☐ 自由:自由科目	【備考】 ※1 「日本語聴解 I~III」「日本語読解 I~III」「特別講義(特修日本事情 A)」「特別講義(特修日本事情 B)」は留学生のみ履修ができる科目です。 ※2 「簿記特講」は週2回の授業で4単位の科目となります。 ※3 2018年度以前の入学者は履修できない科目です。 ※4 2021年度以前の入学者は履修できない科目です。 ※5 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「全学共通科目」から選択してください。 ※6 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「総合政策学部」から選択してください。 ※7 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「人間社会学部」から選択してください。
--	--	--

2025年9月16日現在

曜日	時限	区分	履修種類	配当年次	授業科目名	教員名	備考
月	1	学部基礎	必修	1-4	初級簿記 II	東条 美和	
月	1	ファイナンス		1-4	ファイナンシャル・プランニング論	三田村 智	※3
月	1	アカウンティング		2-4	原価計算論 II	安藤 崇	
月	1	公共経済		2-4	経済政策 II	江波戸 順史	
月	1	選択		2-4	工業簿記 II	土屋 清人	
月	1	選択		2-4	ライティング (3)	CUSHION. N. J.	
月	1	セミナー	必修	2-4	研究 I	小谷 健一郎	
月	1	セミナー	必修	2-4	研究 I	川崎 知己	
月	1	セミナー	必修	2-4	研究 I	藏田 幸三	
月	1	セミナー	必修	4	卒業研究 B	内海 幸久	
月	1	自然		1-4	化学	勝又 敏行	
月	1	自然		1-4	健康科学	三上 竜之介	
月	1	外国		1-4	基礎英語 I	菅原 典子	
月	1	外国		1-4	韓国語 I	李 女正 姫	
月	1	体育	必修	1-4	体育学実習 (バレーボール)	武井 大輔	
月	2	マーケティング		2-4	流通経済論 II	野木村 忠度	
月	2	アカウンティング		2-4	管理会計論 II	土屋 清人	
月	2	ビジネスマネジメント		2-4	現代企業論	戸室 健作	
月	2	情報(商経)		1-4	情報処理	濱野 和人	※5
月	2	選択		1-4	インターネット社会論	桃塚 薫	
月	2	選択		1-4	特別講義 (総合教養 E)	後藤 啓	
月	2	選択		2-4	マーケティング・リサーチ論 II	櫻井 聡	
月	2	選択		2-4	税効果会計論	東条 美和	
月	2	教職		3-4	商業科教育実践	西村 修一	
月	2	セミナー	必修	2-4	研究 I	小黒 岳志	
月	2	セミナー	必修	2-4	研究 I	松田 和久	
月	2	セミナー	必修	2-4	研究 I	三田村 智	
月	2	セミナー	必修	3-4	研究 IIB	内海 幸久	
月	2	セミナー	必修	3-4	研究 IIB	藏田 幸三	
月	2	セミナー	必修	4	卒業研究 B	江波戸 順史	
月	2	セミナー	必修	4	卒業研究 B	大塚 茂晃	
月	2	セミナー	必修	4	卒業研究 B	川崎 知己	
月	2	セミナー	必修	4	卒業研究 B	中尾 将人	

【区分】 ☐人文:CUC 基盤教育機構群_共通教養科目_人文科学 ☐社会:CUC 基盤教育機構群_共通教養科目_社会科学 ☐自然:CUC 基盤教育機構群_共通教養科目_自然科学 ☐外国:CUC 基盤教育機構群_外国語科目 ☐情報:CUC 基盤教育機構群_情報科目 ☐簿記:CUC 基盤教育機構群_簿記会計科目 ☐体育:CUC 基盤教育機構群_体育科目 ☐キャリア:CUC 基盤教育機構群_キャリア科目 ☐日本:CUC 基盤教育機構群_日本語科目 ☐学部基礎:レクチャー科目群_学部共通基礎 ☐学科基礎(商):レクチャー科目群_学科基礎(商学科) ☐学科基礎(経済):レクチャー科目群_学科基礎(経済学科) ☐学科基礎(経営):レクチャー科目群_学科基礎(経営学科) ☐マーケティング:専攻_マーケティングコース ☐ファイナンス:専攻_ファイナンスコース ☐アカウンティング:専攻_アカウンティングコース ☐国際経済:専攻_国際経済コース ☐公共経済:専攻_公共経済コース ☐地域経済:専攻_地域経済コース 【区分】 ☐ビジネスマネジメント:専攻_ビジネスマネジメントコース ☐経営診断:起業:専攻_経営診断_起業コース ☐情報(商経):専攻_情報コース ☐法学:専攻_法学コース ☐言語文化:専攻_言語文化コース ☐選択:レクチャー科目群_選択 ☐教職:教職課程科目(教職履修学生のみ履修がでる科目) ☐自由:自由科目 ☐自由:自由科目群 ☐その他:その他 【履修種類】 ☐必修:必修科目 ☐必修:必修科目の再履修クラス ☐選必:選択必修科目 ☐空白:選択科目 ☐自由:自由科目 【備考】 ※1 「日本語聴解 I~III」「日本語読解 I~III」「特別講義(特修日本事情 A)」「特別講義(特修日本事情 B)」は留学生のみ履修がでる科目です。 ※2 「簿記特講」は週 2 回の授業で 4 単位の科目となります。 ※3 2018 年度以前の入学者は履修できない科目です。 ※4 2021 年度以前の入学者は履修できない科目です。 ※5 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「全学共通科目」から選択してください。 ※6 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「総合政策学部」から選択してください。 ※7 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「人間社会学部」から選択してください。							
曜日	時限	区分	履修種類	配当年次	授業科目名	教員名	備考
月	2	自然		1-4	コーチング論	鷲谷 浩輔	※3
月	2	外国		1-4	プレゼンテーション英語	大勝 裕史	※3
月	2	体育	必修	1-4	体育学実習(パーソナルトレーニング)	三上 竜之介	
月	2	体育	必修	1-4	体育学実習(バレーボール)	武井 大輔	
月	3	学部基礎	必再	1-4	初級簿記 II (再履修)	安藤 崇	
月	3	地域経済		2-4	社会保障論	齋藤 香里	
月	3	ビジネスマネジメント		2-4	リーダーシップ論	未定	
月	3	経営診断・起業		2-4	中小企業経営論	上笹 恵	
月	3	情報(商経)		1-4	情報処理	濱野 和人	※5
月	3	言語文化		2-4	イギリス文化論	酒井 志延	※3
月	3	選択		2-4	グローバル・マーケティング論 II	森 久人	
月	3	選択		2-4	プログラミング II	宮田 大輔	
月	3	選択		2-4	リーディング(2)	森野 豊	
月	3	選択		2-4	特別講義(キャリア・マネジメント)	河田 美智子	※3
月	3	教職		2-4	教育法規	永井 克昇	
月	3	教職		3-4	商業科教育法(2)	西村 修一	
月	3	セミナー	必修	2-4	研究 I	山崎 聡	
月	3	セミナー	必修	2-4	研究 I	小野 聡	
月	3	セミナー	必修	3-4	研究 IIB	久保 誠	
月	3	セミナー	必修	3-4	研究 IIB	朱 珉	
月	3	セミナー	必修	4	卒業研究 B	小黒 岳志	
月	3	セミナー	必修	4	卒業研究 B	松田 和久	
月	3	セミナー	必修	4	卒業研究 B	田原 慎二	
月	3	セミナー	必修	4	卒業研究 B	藏田 幸三	
月	3	人文		1-4	ヨーロッパの歴史	師尾 晶子	
月	3	人文		1-4	アメリカの文学と文化	大勝 裕史	
月	3	自然		1-4	地球科学	鈴木 健太	
月	3	外国		1-4	ドイツ語 II	村井 浩一	
月	3	外国		1-4	基礎中国語文法 I	康 宏理	
月	3	体育	必修	1-4	基礎体育学実習	三上 竜之介	
月	4	学部基礎	必修	1-4	初級簿記 II	及川 拓也	
月	4	学科基礎(経済)	選必	1-4	マクロ経済学基礎	張 鶴鳴	
月	4	マーケティング		2-4	ブランド論	大風 薫	
月	4	マーケティング		2-4	ソーシャル・マーケティング論	森 久人	
月	4	地域経済		2-4	産業組織論	松崎 朱芳	
月	4	情報(商経)		1-4	情報処理	濱野 和人	※5
月	4	法学		2-4	会社法 II	松田 和久	
月	4	言語文化		2-4	ヨーロッパ文化論	橋本 克己	
月	4	選択		2-4	中級簿記 II	吉田 正人	
月	4	教職		3-4	商業科教育法(2)	西村 修一	
月	4	セミナー	必修	2-4	研究 I	江波戸 順史	
月	4	セミナー	必修	2-4	研究 I	田原 慎二	
月	4	セミナー	必修	2-4	研究 I	河田 美智子	
月	4	セミナー	必修	3-4	研究 IIB	宮田 大輔	
月	4	セミナー	必修	3-4	研究 IIB	関口 雄祐	
月	4	セミナー	必修	4	卒業研究 B	布施 雄治	
月	4	セミナー	必修	4	卒業研究 B	久保 誠	
月	4	セミナー	必修	4	卒業研究 B	朱 珉	
月	4	セミナー	必修	4	卒業研究 B	山内 真理	
月	4	人文		1-4	社会思想史	荒川 敏彦	
月	4	人文		1-4	哲学【フレンド】	枅岡 大輔	
月	4	人文		1-4	美術史	山内 舞子	
月	4	人文		1-4	Film Studies	酒井 志延	※3
月	4	外国	必再	1-4	中国語(C)I (再履修)	康 宏理	

【区分】 ☐ 人文：CUC 基盤教育機構群_共通教養科目_人文科学 ☐ 社会：CUC 基盤教育機構群_共通教養科目_社会科学 ☐ 自然：CUC 基盤教育機構群_共通教養科目_自然科学 ☐ 外国：CUC 基盤教育機構群_外国語科目 ☐ 情報：CUC 基盤教育機構群_情報科目 ☐ 簿記：CUC 基盤教育機構群_簿記会計科目 ☐ 体育：CUC 基盤教育機構群_体育科目 ☐ キャリア：CUC 基盤教育機構群_キャリア科目 ☐ 日本：CUC 基盤教育機構群_日本語科目 ☐ 学部基礎：レクチャー科目群_学部共通基礎 ☐ 学科基礎(商)：レクチャー科目群_学科基礎(商学科) ☐ 学科基礎(経済)：レクチャー科目群_学科基礎(経済学科) ☐ 学科基礎(経営)：レクチャー科目群_学科基礎(経営学科) ☐ マーケティング：専攻_マーケティングコース ☐ ファイナンス：専攻_ファイナンスコース ☐ アカウンティング：専攻_アカウンティングコース ☐ 国際経済：専攻_国際経済コース ☐ 公共経済：専攻_公共経済コース ☐ 地域経済：専攻_地域経済コース 【区分】 ☐ ビジネスマネジメント：専攻_ビジネスマネジメントコース ☐ 経営診断：起業：専攻_経営診断_起業コース ☐ 情報(商経)：専攻_情報コース ☐ 法学：専攻_法学コース ☐ 言語文化：専攻_言語文化コース ☐ 選択：レクチャー科目群_選択 ☐ 教職：教職課程科目(教職履修学生のみ履修がでる科目) ☐ 自由：自由科目 ☐ セミナー：セミナー科目群 ☐ 集中：集中授業 ☐ その他：その他 【備考】 ※1 「日本語聴解 I~III」「日本語読解 I~III」「特別講義(特修日本事情 A)」「特別講義(特修日本事情 B)」は留学生のみ履修がでる科目です。 ※2 「簿記特講」は週 2 回の授業で 4 単位の科目となります。 ※3 2018 年度以前の入学者は履修できない科目です。 ※4 2021 年度以前の入学者は履修できない科目です。 ※5 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「全学共通科目」から選択してください。 ※6 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「総合政策学部」から選択してください。 ※7 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「人間社会学部」から選択してください。							
曜日	時限	区分	履修 種類	配当 年次	授業科目名	教員名	備考
月	4	外国	必再	1-4	英語(C)I (再履修)	和田 ゆり	
月	4	外国		1-4	基礎英語 I	菅原 典子	
月	4	キャリア		1-4	マナー・ディスカッション	庄司 祐子	※3
月	4	日本		1-4	特別講義 (特修日本事情 B)	施 敏	※1
月	5	公共経済		2-4	行動経済学	鶴田 まなみ	
月	5	選択		2-4	電子商取引実践	近藤 真唯	
月	5	セミナー	必修	2-4	研究 I	中尾 将人	
月	5	セミナー	必修	3-4	研究 IIB	松崎 朱芳	
月	5	セミナー	必修	4	卒業研究 B	関口 雄祐	
月	5	セミナー	必修	4	卒業研究 B	齋藤 香里	
月	5	セミナー	必再	1-4	研究基礎 A (再履修)	栢岡 大輔	
火	1	学科基礎(商・経営)	選必	1-4	会計学総論 II	千葉 啓司	
火	1	学科基礎(商)	選必	1-4	ファイナンス入門	三田村 智	※3
火	1	アカウンティング		2-4	経営分析 II	森 浩気	
火	1	国際経済		2-4	国際経済論 II	中尾 将人	
火	1	地域経済		2-4	地域開発論	藏田 幸三	
火	1	経営診断・起業		2-4	起業基礎実践	小原 久明	
火	1	選択		1-4	特別講義 (総合教養 D)	江波戸 順史	
火	1	選択		2-4	物流論	青木 靖喜	
火	1	選択		2-4	オールラ・コミュニケーション (4)	SCHERE Jacob	
火	1	選択		2-4	労働経済論	佐藤 哲彰	※7
火	1	教職		2-4	特別活動と総合的な学習の時間	川崎 知己	※3
火	1	セミナー	必修	2-4	研究 I	久保 誠	
火	1	セミナー	必修	2-4	研究 I	山内 真理	
火	1	セミナー	必修	4	卒業研究 B	西村 修一	
火	1	社会		1-4	社会ネットワーク論	相良 陽一郎	
火	1	社会		1-4	地理学と社会	薄井 晴	
火	1	簿記		1-4	簿記特講	東条 美和	※2
火	1	体育	必修	1-4	基礎体育学実習	鷲谷 浩輔	
火	2	ファイナンス		2-4	保険論 I	山本 祥司	
火	2	経営診断・起業		1-4	企業経営体験講義	青木 靖喜	
火	2	経営診断・起業		2-4	起業の実践	小原 久明	
火	2	言語文化		2-4	英語音声学 (2)	松本 理一郎	
火	2	言語文化		2-4	オールラ・コミュニケーション (2)	SCHERE Jacob	
火	2	選択		2-4	刑法 II	内田 幸隆	
火	2	選択		2-4	プログラミング II	久保 誠	
火	2	選択		2-4	中級簿記 II	根岸 亮平	
火	2	選択		2-4	人間関係論	河田 美智子	
火	2	セミナー	必修	2-4	研究 I	小林 直人	
火	2	セミナー	必修	3-4	研究 IIB	川崎 知己	
火	2	セミナー	必修	3-4	研究 IIB	藤原 七重	
火	2	セミナー	必修	4	卒業研究 B	安藤 崇	
火	2	セミナー	必修	4	卒業研究 B	栗林 隆	
火	2	セミナー	必修	4	卒業研究 B	橋本 隆子	
火	2	セミナー	必修	4	卒業研究 B	沖塩 有希子	
火	2	セミナー	必修	4	卒業研究 B	櫻井 聡	
火	2	セミナー	必修	4	卒業研究 B	大賀 紀代子	
火	2	セミナー	必修	4	卒業研究 B	野木村 忠度	
火	2	セミナー	必修	4	卒業研究 B	小野 聡	
火	2	人文		1-4	イギリスの文学と文化	酒井 志延	
火	2	社会		1-4	商業と倫理	影浦 亮平	
火	2	外国		1-4	ドイツ語 III	森田 里津子	
火	2	外国		1-4	スペイン語 I	日高 美奈子	
火	2	体育	必修	1-4	体育学実習 (フットサル&サッカー)	竹内 久善	

【区分】 □人文:CUC 基礎教育機構群_共通教養科目_人文科学 □社会:CUC 基礎教育機構群_共通教養科目_社会科学 □自然:CUC 基礎教育機構群_共通教養科目_自然科学 □外国:CUC 基礎教育機構群_外国語科目 □情報:CUC 基礎教育機構群_情報科目 □簿記:CUC 基礎教育機構群_簿記会計科目 □体育:CUC 基礎教育機構群_体育科目 □キャリア:CUC 基礎教育機構群_キャリア科目 □日本:CUC 基礎教育機構群_日本語関連科目 □学部基礎:レクチャー科目群_学部共通基礎 □学部基礎(商):レクチャー科目群_学部基礎(商学科) □学部基礎(経済):レクチャー科目群_学部基礎(経済学科) □学部基礎(経営):レクチャー科目群_学部基礎(経営学科) □マーケティング:専攻_マーケティングコース □ファイナンス:専攻_ファイナンスコース □アカウンティング:専攻_アカウンティングコース □国際経済:専攻_国際経済コース □公共経済:専攻_公共経済コース □地域経済:専攻_地域経済コース	【区分】 □ビジネスマネジメント:専攻_ビジネスマネジメントコース □経営診断:起業:専攻_経営診断_起業コース □情報(商経):専攻_情報コース □法學:専攻_法學コース □言語文化:専攻_言語文化コース □選択:レクチャー科目群_選択 □教職:教職課程科目(教職履修学生のみ履修がてきる科目) □自由:自由科目 □ゼミナ:ゼミナ_科目群 □集中:集中授業 □その他:その他 【履修種類】 □必修:必修科目 □必修:必修科目の再履修クラス □国際経済:専攻_国際経済コース □公共経済:専攻_公共経済コース □自由:自由科目	【備考】 ※1「日本語聴解 I~III」「日本語読解 I~III」「特別講義(特修日本事情 A)」「特別講義(特修日本事情 B)」は留学生のみの履修がでる科目です。 ※2「簿記特講」は週2回の授業で4単位の科目となります。 ※3 2018年度以前の入学者は履修できない科目です。 ※4 2021年度以前の入学者は履修できない科目です。 ※5 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「全学共通科目」から選択してください。 ※6 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「総合政策学部」から選択してください。 ※7 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「人間社会学部」から選択してください。
---	---	--

【区分】 □人文:CUC 基礎教育機構群_共通教養科目_人文科学 □社会:CUC 基礎教育機構群_共通教養科目_社会科学 □自然:CUC 基礎教育機構群_共通教養科目_自然科学 □外国:CUC 基礎教育機構群_外国語科目 □情報:CUC 基礎教育機構群_情報科目 □簿記:CUC 基礎教育機構群_簿記会計科目 □体育:CUC 基礎教育機構群_体育科目 □キャリア:CUC 基礎教育機構群_キャリア科目 □日本:CUC 基礎教育機構群_日本語関連科目 □学部基礎:レクチャー科目群_学部共通基礎 □学部基礎(商):レクチャー科目群_学部基礎(商学科) □学部基礎(経済):レクチャー科目群_学部基礎(経済学科) □学部基礎(経営):レクチャー科目群_学部基礎(経営学科) □マーケティング:専攻_マーケティングコース □ファイナンス:専攻_ファイナンスコース □アカウンティング:専攻_アカウンティングコース □国際経済:専攻_国際経済コース □公共経済:専攻_公共経済コース □地域経済:専攻_地域経済コース	【区分】 □ビジネスマネジメント:専攻_ビジネスマネジメントコース □経営診断:起業:専攻_経営診断_起業コース □情報(商経):専攻_情報コース □法學:専攻_法學コース □言語文化:専攻_言語文化コース □選択:レクチャー科目群_選択 □教職:教職課程科目(教職履修学生のみ履修がてきる科目) □自由:自由科目 □ゼミナ:ゼミナ_科目群 □集中:集中授業 □その他:その他 【履修種類】 □必修:必修科目 □必修:必修科目の再履修クラス □選択:選択科目 □選択:選択必修科目 □空白:選択科目 □自由:自由科目	【備考】 ※1「日本語聴解 I~III」/「日本語読解 I~III」/「特別講義(特修日本事情 A)」/「特別講義(特修日本事情 B)」は留学生のみの履修がでる科目です。 ※2「簿記特講」は週2回の授業で4単位の科目となります。 ※3 2018年度以前の入学者は履修できない科目です。 ※4 2021年度以前の入学者は履修できない科目です。 ※5 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「全学共通科目」から選択してください。 ※6 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「総合政策学部」から選択してください。 ※7 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「人間社会学部」から選択してください。
---	---	---

【区分】 ☐ 人文：CUC 基盤教育機構群_共通教養科目_人文科学 ☐ 社会：CUC 基盤教育機構群_共通教養科目_社会科学 ☐ 自然：CUC 基盤教育機構群_共通教養科目_自然科学 ☐ 外国：CUC 基盤教育機構群_外国語科目 ☐ 情報：CUC 基盤教育機構群_情報科目 ☐ 簿記：CUC 基盤教育機構群_簿記会計科目 ☐ 体育：CUC 基盤教育機構群_体育科目 ☐ キャリア：CUC 基盤教育機構群_キャリア科目 ☐ 日本：CUC 基盤教育機構群_日本語科目 ☐ 学部基礎：レクチャー科目群_学部共通基礎 ☐ 学科基礎（商）：レクチャー科目群_学科基礎（商学科） ☐ 学科基礎（経済）：レクチャー科目群_学科基礎（経済学科） ☐ 学科基礎（経営）：レクチャー科目群_学科基礎（経営学科） ☐ マーケティング：専攻_マーケティングコース ☐ ファイナンス：専攻_ファイナンスコース ☐ アカウンティング：専攻_アカウンティングコース ☐ 国際経済：専攻_国際経済コース ☐ 公共経済：専攻_公共経済コース ☐ 地域経済：専攻_地域経済コース 【区分】 ☐ ビジネスマネジメント：専攻_ビジネスマネジメントコース ☐ 経営診断：起業：専攻_経営診断_起業コース ☐ 情報（商経）：専攻_情報コース ☐ 法学：専攻_法学コース ☐ 言語文化：専攻_言語文化コース ☐ 選択：レクチャー科目群_選択 ☐ 教職：教職課程科目（教職履修学生のみ履修がでる科目） ☐ 自由：自由科目 ☐ セミナー：セミナー科目群 ☐ 集中：集中授業 ☐ その他：その他 【備考】 ※1 「日本語聴解 I～III」「日本語読解 I～III」「特別講義（特修日本事情 A）」「特別講義（特修日本事情 B）」は留学生のみ履修ができる科目です。 ※2 「簿記特講」は週 2 回の授業で 4 単位の科目となります。 ※3 2018 年度以前の入学者は履修できない科目です。 ※4 2021 年度以前の入学者は履修できない科目です。 ※5 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「全学共通科目」から選択してください。 ※6 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「総合政策学部」から選択してください。 ※7 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「人間社会学部」から選択してください。							
曜日	時限	区分	履修 種類	配当 年次	授業科目名	教員名	備考
水	2	外国		1-4	韓国語 II	李 女正 姫	
水	2	外国		1-4	基礎英語 I	加藤 澄恵	
水	2	外国		1-4	中級英語 II	村上 真紀	※3
水	2	外国		1-4	中級英語 III	作田 久美子	※3
水	2	外国		1-4	フランス語 II	影浦 亮平	
水	2	情報	必再	1-4	情報入門（再履修）2024 年度以前入学者用	赤木 茅	
水	2	簿記		1-4	税理実務研究 II	今田 隆幸	
水	2	体育	必修	1-4	体育学実習（パドミントン）	藤野 和樹	
水	2	体育	必修	1-4	体育学実習（卓球）	佐藤 優希	
水	2	キャリア		1-4	ビジネス探究	手嶋 進	
水	3	法学		2-4	民法（2）II	長 友昭	
水	3	人文		1-4	宗教学	加藤 弘二郎	
水	3	社会		1-4	国際関係論	原 民樹	
水	3	外国	必再	1-4	英語(B)I（再履修）	森野 豊	
水	3	外国		1-4	韓国語 III	李 女正 姫	
水	3	外国		1-4	中級英語 I	作田 久美子	※3
水	3	外国		1-4	ビジネス英語 III	加藤 澄恵	※3
水	3	外国		1-4	中級中国語 I	張 麗	※3
水	3	簿記		1-4	簿記特講	勝谷 千恵子	※2
水	3	簿記		1-4	税理実務研究 I	今田 隆幸	
水	4	経営診断・起業		2-4	経営診断学 II	小林 誠	
水	4	経営診断・起業		2-4	地域流通診断の理論と実践	池田 智史	
水	4	選択		1-4	特別講義（中小企業診断特論 C）	伊東 拓、他	
水	4	選択		2-4	時事英語	森野 豊	
水	4	人文		1-4	論理学	平原 卓	
水	4	社会		1-4	国際関係論	原 民樹	
水	4	外国		1-4	基礎英語 II	加々美 成美	
水	4	外国		1-4	ビジネス英語 II	加藤 澄恵	※3
水	4	外国		1-4	韓国語 IV	李 女正 姫	
水	4	簿記		1-4	簿記特講	勝谷 千恵子	※2
水	5	選択		1-4	特別講義（中小企業診断特論 D）	伊東 拓、他	
水	5	簿記		1-4	経理実務入門	勝谷 千恵子	
木	1	学科基礎（商・経営）	選必	1-4	会计学総論 I	千葉 啓司	
木	1	学科基礎（経済）	選必	1-4	ミクロ経済学基礎	内海 幸久	
木	1	マーケティング		2-4	サービスマーケティング論（商経）	越川 靖子	
木	1	法学		2-4	会社法 II	松田 和久	
木	1	選択		1-4	特別講義（経済学演習 II）	田原 慎二	※3
木	1	選択		2-4	ミクロ経済学中級	鶴田 まなみ	
木	1	選択		2-4	映像情報処理 II 【ブレンド】	橋本 隆子	
木	1	選択		2-4	音楽情報デザイン II	中川 昭徳	
木	1	選択		2-4	特別講義（会計学特論 II）	出口 弘	※3
木	1	選択		2-4	経済史 II	大賀 紀代子	※6
木	1	教職		1-4	生徒指導と進路指導	川崎 知己	
木	1	教職		2-4	教育相談論	相良 陽一郎	
木	1	セミナー	必修	2-4	研究 I	土屋 和之	
木	1	セミナー	必修	2-4	研究 I	宮田 大輔	
木	1	セミナー	必修	2-4	研究 I	安藤 崇	
木	1	セミナー	必修	3-4	研究 II B	土屋 清人	
木	1	セミナー	必修	4	卒業研究 B	奥寺 葵	
木	1	人文		1-4	音楽史 【リアルタイム】	伊藤 美由紀	
木	1	人文		1-4	日本史	町田 明広	
木	1	社会		1-4	法学	合原 理映	
木	1	社会		1-4	特別講義（芸術と商業文化）	西尾 淳	※3
木	1	自然		1-4	宇宙科学	内田 俊郎	

【区分】 □人文：CUC 基盤教育機構群_共通教養科目_人文科学 □社会：CUC 基盤教育機構群_共通教養科目_社会科学 □自然：CUC 基盤教育機構群_共通教養科目_自然科学 □外国：CUC 基盤教育機構群_外国語科目 □情報：CUC 基盤教育機構群_情報科目 □簿記：CUC 基盤教育機構群_簿記会計科目 □体育：CUC 基盤教育機構群_体育科目 □キャリア：CUC 基盤教育機構群_キャリア科目 □日本：CUC 基盤教育機構群_日本語科目 □学部基礎：レクチャー科目群_学部共通基礎 □学科基礎(商)：レクチャー科目群_学科基礎(商学科) □学科基礎(経済)：レクチャー科目群_学科基礎(経済学科) □学科基礎(経営)：レクチャー科目群_学科基礎(経営学科) □マーケティング：専攻_マーケティングコース □ファイナンス：専攻_ファイナンスコース □アカウンティング：専攻_アカウンティングコース □国際経済：専攻_国際経済コース □公共経済：専攻_公共経済コース □地域経済：専攻_地域経済コース 【区分】 □ビジネスマネジメント：専攻_ビジネスマネジメントコース □経営診断：起業：専攻_経営診断_起業コース □情報(商経)：専攻_情報コース □法学：専攻_法学コース □言語文化：専攻_言語文化コース □選択：レクチャー科目群_選択 □教職：教職課程科目(教職履修学生のみ履修がでる科目) □自由：自由科目 □セミナー：セミナー科目群 □集中：集中授業 □その他：その他 【履修種類】 □必修：必修科目 □必再：必修科目の再履修クラス □選必：選択必修科目 □空白：選択科目 □自由：自由科目 【備考】 ※1 「日本語聴解 I~III」「日本語読解 I~III」「特別講義(特修日本事情 A)」「特別講義(特修日本事情 B)」は留学生の履修ができる科目です。 ※2 「簿記特講」は週 2 回の授業で 4 単位の科目となります。 ※3 2018 年度以前の入学者は履修できない科目です。 ※4 2021 年度以前の入学者は履修できない科目です。 ※5 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「全学共通科目」から選択してください。 ※6 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「総合政策学部」から選択してください。 ※7 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「人間社会学部」から選択してください。							
曜日	時限	区分	履修種類	配当年次	授業科目名	教員名	備考
木	1	体育	必修	1-4	基礎体育学実習	藤野 和樹	
木	2	学科基礎(経営)	選必	1-4	中小企業論入門	小谷 健一郎	
木	2	公共経済		2-4	金融論 II	大塚 茂晃	
木	2	ビジネスマネジメント		2-4	人的資源管理	戸室 健作	
木	2	情報(商経)		2-4	音楽情報デザイン I	中川 昭徳	
木	2	選択		2-4	経済統計中級	田原 慎二	
木	2	選択		2-4	環境経済学	中山 琢夫	
木	2	セミナー	必修	2-4	研究 I	土屋 清人	
木	2	セミナー	必修	3-4	研究 IIB	松田 和久	
木	2	セミナー	必修	3-4	研究 IIB	奥寺 葵	
木	2	セミナー	必修	3-4	研究 IIB	安藤 崇	
木	2	セミナー	必修	3-4	研究 IIB	及川 拓也	
木	2	セミナー	必修	3-4	研究 IIB	伊藤 泰生	
木	2	セミナー	必修	3-4	研究 IIB	松下 幸生	
木	2	セミナー	必修	3-4	研究 IIB	越川 靖子	
木	2	セミナー	必修	4	卒業研究 B	宮田 大輔	
木	2	人文		1-4	東アジア文化論	佐和田 成美	
木	2	社会		1-4	日本国憲法	合原 理映	
木	2	自然		1-4	自然科学入門	内田 俊郎	
木	3	学科基礎(商・経営)	選必	1-4	会計学総論 II	及川 拓也	
木	3	ファイナンス		2-4	金融商品取引法 II 【ブレンド】	小杉 亮一朗	
木	3	ファイナンス		2-4	デリバティブ入門	大塚 茂晃	
木	3	アカウンティング		2-4	財務会計論 II	吉田 正人	
木	3	情報(商経)		1-4	情報処理	吉田 実久	※5
木	3	情報(商経)		1-4	情報処理	吉田 剣	※5
木	3	言語文化		2-4	中国ビジネスコミュニケーション基礎	王 瑞来	
木	3	選択		2-4	経営実践	佐藤 千里	
木	3	選択		2-4	税務会計論 II	谷川 喜美江	
木	3	選択		2-4	中級簿記 II	小田 徳仁	
木	3	教職		3-4	情報科教育実践	田中 圭	
木	3	セミナー	必修	2-4	研究 I	内海 幸久	
木	3	セミナー	必修	2-4	研究 I	千葉 啓司	
木	3	セミナー	必修	2-4	研究 I	奥寺 葵	
木	3	セミナー	必修	2-4	研究 I	近藤 真唯	
木	3	セミナー	必修	2-4	研究 I	鈴木 直志	
木	3	セミナー	必修	2-4	研究 I	伊藤 泰生	
木	3	セミナー	必修	3-4	研究 IIB	田原 慎二	
木	3	セミナー	必修	3-4	研究 IIB	小黒 岳志	
木	3	セミナー	必修	3-4	研究 IIB	橋本 隆子	
木	3	セミナー	必修	4	卒業研究 B	師尾 晶子	
木	3	セミナー	必修	4	卒業研究 B	小林 直人	
木	3	セミナー	必修	4	卒業研究 B	戸室 健作	
木	3	セミナー	必修	4	卒業研究 B	土屋 清人	
木	3	セミナー	必修	4	卒業研究 B	松下 幸生	
木	3	社会		1-4	現代社会と宗教	荒川 敏彦	※3
木	3	自然		1-4	物理学 2024 年度以前入学者用	中山 琢夫	
木	3	外国	必再	1-4	中国語(B)I (再履修)	佐和田 成美	
木	3	外国		1-4	ドイツ語 I	小松 真帆	
木	3	外国		1-4	フランス語 IV	橋本 克己	
木	3	キャリア		1-4	ホスピタリティ実践	佐野 昭子	
木	3	キャリア		1-4	職業・業界研究	手嶋 進	
木	4	学科基礎(商・経営)	選必	1-4	会計学総論 I	谷川 喜美江	
木	4	学科基礎(経済)	選必	1-4	マクロ経済学基礎	張 鶴鳴	
木	4	情報(商経)		1-4	情報処理	江草 遼平	※5

【区分】 ☐ 人文：CUC 基盤教育機構群_共通教養科目_人文科学 ☐ 社会：CUC 基盤教育機構群_共通教養科目_社会科学 ☐ 自然：CUC 基盤教育機構群_共通教養科目_自然科学 ☐ 外国：CUC 基盤教育機構群_外国語科目 ☐ 情報：CUC 基盤教育機構群_情報科目 ☐ 簿記：CUC 基盤教育機構群_簿記会計科目 ☐ 体育：CUC 基盤教育機構群_体育科目 ☐ キャリア：CUC 基盤教育機構群_キャリア科目 ☐ 日本：CUC 基盤教育機構群_日本語科目 ☐ 学部基礎：レクチャー科目群_学部共通基礎 ☐ 学科基礎（商）：レクチャー科目群_学科基礎（商学科） ☐ 学科基礎（経済）：レクチャー科目群_学科基礎（経済学科） ☐ 学科基礎（経営）：レクチャー科目群_学科基礎（経営学科） ☐ マーケティング：専攻_マーケティングコース ☐ ファイナンス：専攻_ファイナンスコース ☐ アカウンティング：専攻_アカウンティングコース ☐ 国際経済：専攻_国際経済コース ☐ 公共経済：専攻_公共経済コース ☐ 地域経済：専攻_地域経済コース	【区分】 ☐ ビジネスマネジメント：専攻_ビジネスマネジメントコース ☐ 経営診断：起業：専攻_経営診断_起業コース ☐ 情報（商経）：専攻_情報コース ☐ 法学：専攻_法学コース ☐ 言語文化：専攻_言語文化コース ☐ 選択：レクチャー科目群_選択 ☐ 教職：教職課程科目（教職履修学生のみ履修がでる科目） ☐ 自由：自由科目 ☐ セミナー：セミナー科目群 ☐ 集中：集中授業 ☐ その他：その他	【備考】 ※1 「日本語聴解Ⅰ～Ⅲ」「日本語読解Ⅰ～Ⅲ」「特別講義（特修日本事情 A）」「特別講義（特修日本事情 B）」は留学生のみ履修がでる科目です。 ※2 「簿記特講」は週 2 回の授業で 4 単位の科目となります。 ※3 2018 年度以前の入学者は履修できない科目です。 ※4 2021 年度以前の入学者は履修できない科目です。 ※5 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「全学共通科目」から選択してください。 ※6 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「総合政策学部」から選択してください。 ※7 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「人間社会学部」から選択してください。
--	--	---

曜日	時限	区分	履修 種類	配当 年次	授業科目名	教員名	備考
木	4	情報（商経）		1-4	情報処理	松熊 亮	※5
木	4	情報（商経）		2-4	プログラミングⅠ	楊 文賀	
木	4	選択		2-4	マクロ経済学中級	中尾 将人	
木	4	選択		2-4	中級簿記Ⅰ（受験）	木内 沙弥	
木	4	セミナー	必修	2-4	研究Ⅰ	小杉 亮一朗	
木	4	セミナー	必修	2-4	研究Ⅰ	齋藤 香里	
木	4	セミナー	必修	4	卒業研究B	及川 拓也	
木	4	人文		1-4	アジアの歴史	王 瑞来	
木	4	人文		1-4	世界の文学	橋本 克己	
木	4	社会		1-4	経済と社会	田中 信一郎	※3
木	4	外国		1-4	ドイツ語Ⅲ	小松 真帆	
木	4	簿記		1-4	簿記特講	渡邊 圭	※2
木	4	キャリア		1-4	ホスピタリティ実践	佐野 昭子	
木	5	公共経済		2-4	金融論Ⅱ	大塚 茂晃	
木	5	選択		2-4	工業簿記Ⅰ（受験）	木内 沙弥	
木	5	選択		2-4	労働法Ⅱ	松井 良和	
木	5	教職		1-4	教育原理	沖塩 有希子	
木	5	セミナー	必修	2-4	研究Ⅰ	布施 雄治	
木	5	セミナー	必修	3-4	研究ⅡB	中尾 将人	
木	5	セミナー	必再	1-4	研究基礎A（再履修）	枳岡 大輔	
木	5	セミナー	必再	1-4	研究基礎B（再履修）	手嶋 進	
金	1	学部基礎	必修	1-4	初級簿記Ⅱ	森 浩気	
金	1	学部基礎	必修	1-4	初級簿記Ⅱ	野手 裕之	
金	1	学科基礎（経済）	選必	1-4	ミクロ経済学基礎	鶴田 まなみ	
金	1	マーケティング		2-4	マーケティング・コミュニケーション	越川 靖子	
金	1	選択		2-4	情報メディア論	磯山 友幸	
金	1	セミナー	必修	2-4	研究Ⅰ	根岸 亮平	
金	1	セミナー	必修	3-4	研究ⅡB	杉田 文	
金	1	セミナー	必修	3-4	研究ⅡB	合原 理映	
金	1	セミナー	必修	4	卒業研究B	小川 亮	
金	1	人文		1-4	倫理学【ブレンド】	影浦 亮平	
金	1	体育	必修	1-4	基礎体育学実習	藤野 和樹	
金	1	体育	必修	1-4	体育学実習（バスケットボール）	池田 英治	
金	2	学部基礎	必修	1-4	初級簿記Ⅱ	東条 美和	
金	2	学部基礎	必修	1-4	初級簿記Ⅱ	野手 裕之	
金	2	学部基礎	必修	1-4	初級簿記Ⅱ	渡邊 圭	
金	2	国際経済		2-4	アメリカ経済論	朝比奈 剛	
金	2	情報（商経）		1-4	情報数学	久保 誠	
金	2	法学		2-4	税法Ⅱ	泉 絢也	
金	2	言語文化		2-4	オーラル・コミュニケーション（2）	ELLSWORTH Ian Edward	
金	2	選択		2-4	ライティング（2）	BROWN Alex	
金	2	選択		2-4	外書講読Ⅱ	栗原 よし子	
金	2	選択		2-4	貿易英語Ⅱ	白土 さゆり	
金	2	選択		2-4	特別講義（ICTと会計Ⅱ）	出口 弘	※3
金	2	セミナー	必修	2-4	研究Ⅰ	戸室 健作	
金	2	セミナー	必修	2-4	研究Ⅰ	森 浩気	
金	2	セミナー	必修	2-4	研究Ⅰ	小田 徳仁	
金	2	セミナー	必修	2-4	研究Ⅰ	朱 珉	
金	2	セミナー	必修	2-4	研究Ⅰ	松下 幸生	
金	2	セミナー	必修	3-4	研究ⅡB	野木村 忠度	
金	2	セミナー	必修	3-4	研究ⅡB	根岸 亮平	
金	2	セミナー	必修	3-4	研究ⅡB	GILDART Samuel	
金	2	セミナー	必修	4	卒業研究B	杉田 文	
金	2	セミナー	必修	4	卒業研究B	千葉 啓司	

【区分】 □人文:CUC 基礎教育機構群_共通教養科目_人文科学 □社会:CUC 基礎教育機構群_共通教養科目_社会科学 □自然:CUC 基礎教育機構群_共通教養科目_自然科学 □外国:CUC 基礎教育機構群_外国語科目 □情報:CUC 基礎教育機構群_情報科目 □簿記:CUC 基礎教育機構群_簿記会計科目 □体育:CUC 基礎教育機構群_体育科目 □キャリア:CUC 基礎教育機構群_キャリア科目 □日本:CUC 基礎教育機構群_日本語関連科目 □学部基礎:レクチャー科目群_学部共通基礎 □学部基礎(商):レクチャー科目群_学部基礎(商学科) □学部基礎(経済):レクチャー科目群_学部基礎(経済学科) □学部基礎(経営):レクチャー科目群_学部基礎(経営学科) □マーケティング:専攻_マーケティングコース □ファイナンス:専攻_ファイナンスコース □アカウンティング:専攻_アカウンティングコース □国際経済:専攻_国際経済コース □公共経済:専攻_公共経済コース □地域経済:専攻_地域経済コース	【区分】 □ビジネスマネジメント:専攻_ビジネスマネジメントコース □経営診断:起業:専攻_経営診断_起業コース □情報(商経):専攻_情報コース □法學:専攻_法学コース □言語文化:専攻_言語文化コース □選択:レクチャー科目群_選択 □教職:教職課程科目(教職履修学生のみ履修がてきる科目) □自由:自由科目 □ゼミナリ:ゼミナリ科目群 □集中:集中授業 □その他:その他 【履修種類】 □必修:必修科目 □必修:必修科目の再履修クラス □国際経済:専攻_国際経済コース □公共経済:専攻_公共経済コース □自由:自由科目	【備考】 ※1「日本語聴解 I~III」「日本語読解 I~III」「特別講義(特修日本事情 A)」「特別講義(特修日本事情 B)」は留学生のみ履修ができる科目です。 ※2「簿記特講」は週2回の授業で4単位の科目となります。 ※3 2018年度以前の入学者は履修できない科目です。 ※4 2021年度以前の入学者は履修できない科目です。 ※5 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「全学共通科目」から選択してください。 ※6 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「総合政策学部」から選択してください。 ※7 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「人間社会学部」から選択してください。
---	--	--

【区分】 ☐人文:CUC 基盤教育機構群_共通教養科目_人文科学 ☐社会:CUC 基盤教育機構群_共通教養科目_社会科学 ☐自然:CUC 基盤教育機構群_共通教養科目_自然科学 ☐外国:CUC 基盤教育機構群_外国語科目 ☐情報:CUC 基盤教育機構群_情報科目 ☐簿記:CUC 基盤教育機構群_簿記会計科目 ☐体育:CUC 基盤教育機構群_体育科目 ☐キャリア:CUC 基盤教育機構群_キャリア科目 ☐日本:CUC 基盤教育機構群_日本語関連科目 ☐学部基礎:レクチャー科目群_学部共通基礎 ☐学科基礎(商):レクチャー科目群_学科基礎(商学科) ☐学科基礎(経済):レクチャー科目群_学科基礎(経済学科) ☐学科基礎(経営):レクチャー科目群_学科基礎(経営学科) ☐マーケティング:専攻_マーケティングコース ☐ファイナンス:専攻_ファイナンスコース ☐アカウンティング:専攻_アカウンティングコース ☐国際経済:専攻_国際経済コース ☐公共経済:専攻_公共経済コース ☐地域経済:専攻_地域経済コース 【区分】 ☐ビジネスマネジメント:専攻_ビジネスマネジメントコース ☐経営診断・起業:専攻_経営診断・起業コース ☐情報(商経):専攻_情報コース ☐法学:専攻_法学コース ☐言語文化:専攻_言語文化コース ☐選択:レクチャー科目群_選択 ☐教職:教職課程科目(教職履修学生のみ履修がでる科目) ☐自由:自由科目 ☐自由:自由科目 ☐セミナー:セミナー科目群 ☐集中:集中授業 ☐その他:その他 【備考】 ※1 「日本語聴解 I~III」「日本語読解 I~III」「特別講義(特修日本事情 A)」「特別講義(特修日本事情 B)」は留学生のみ履修がでる科目です。 ※2 「簿記特講」は週 2 回の授業で 4 単位の科目となります。 ※3 2018 年度以前の入学者は履修できない科目です。 ※4 2021 年度以前の入学者は履修できない科目です。 ※5 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「全学共通科目」から選択してください。 ※6 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「総合政策学部」から選択してください。 ※7 他学部で開講される科目です。抽選申込の際は、抽選グループ「人間社会学部」から選択してください。							
曜日	時限	区分	履修 種類	配当 年次	授業科目名	教員名	備考
金	4	社会		1-4	ジェンダー論	坂本 洋子	※3
金	4	社会		1-4	特別講義(スポーツビジネス実践)	中村 聡宏	※3
金	4	外国		1-4	ドイツ語 II	LIEBHART Anette	
金	4	キャリア		1-4	キャリアデザイン	片田 洋平	
金	5	学部基礎	必再	1-4	初級簿記 I (再履修)	出口 弘	
金	5	教職		3-4	情報科教育法(2)	田中 圭	
金	5	セミナー	必修	2-4	研究 I	中村 晃	
金	5	セミナー	必修	3-4	研究 IIB	栗林 隆	
金	5	セミナー	必修	3-4	研究 IIB	後藤 啓	
金	5	セミナー	必修	4	卒業研究 B	三田村 智	
土	1-4	教職		4	教職実践演習(中・高)	近藤 真唯	
オンデマンド		学部基礎	必修	1-4	商学入門【オンデマンド】	野木村 忠度	
オンデマンド		学部基礎	必修	1-4	商学入門【オンデマンド】	野木村 忠度	
オンデマンド		学部基礎	必修	1-4	商学入門【オンデマンド】	越川 靖子	
オンデマンド		学部基礎	必修	1-4	経済学入門【オンデマンド】	大澤 美和	
オンデマンド		学部基礎	必修	1-4	経営学入門(商経)【オンデマンド】	伊藤 泰生	
オンデマンド		学部基礎	必修	1-4	経営学入門(商経)【オンデマンド】	布施 雄治	
オンデマンド		学科基礎(商)	選必	1-4	マーケティング論 I【オンデマンド】	大風 薫	
オンデマンド		学科基礎(商)	選必	1-4	マーケティング論 I【オンデマンド】	劉 亜水	
オンデマンド		学科基礎(経営)	選必	1-4	経営管理論(商経)【オンデマンド】	奥寺 葵	
オンデマンド		マーケティング		2-4	マーケティング論 II【オンデマンド】	櫻井 聡	
オンデマンド		マーケティング		2-4	マーケティング論 II【オンデマンド】	櫻井 聡	
オンデマンド		マーケティング		2-4	流通システム論【オンデマンド】	長谷川 博	
オンデマンド		ビジネスマネジメント		2-4	企業と社会【オンデマンド】	藤原 七重	
オンデマンド		ビジネスマネジメント		2-4	経営戦略論(商経)【オンデマンド】	奥寺 葵	
オンデマンド		ビジネスマネジメント		2-4	経営組織論 II【オンデマンド】	未定	※3
オンデマンド		ビジネスマネジメント		2-4	組織イノベーション【オンデマンド】	伊藤 泰生	
オンデマンド		経営診断・起業		2-4	起業の理論【オンデマンド】	松下 幸生	
オンデマンド		情報(商経)		1-4	情報科学概論【オンデマンド】	鎌田 光宣	※5
オンデマンド		情報(商経)		1-4	情報科学概論【オンデマンド】	小林 直人	※5
オンデマンド		情報(商経)		2-4	情報システム論【オンデマンド】	小林 直人	
オンデマンド		選択		2-4	連結会計論 II【オンデマンド】	根岸 亮平	
オンデマンド		セミナー	必修	3-4	研究 IIB【オンデマンド】	長谷川 博	
オンデマンド		セミナー	必修	4	卒業研究 B【オンデマンド】	長谷川 博	
オンデマンド		社会		1-4	政治学入門【オンデマンド】	田中 信一郎	
オンデマンド		社会		1-4	政治学入門【オンデマンド】	田中 信一郎	
オンデマンド		自然		1-4	情報資源管理【オンデマンド】	長濱 和代	※5
オンデマンド		自然		1-4	エネルギー論【オンデマンド】	中山 琢夫	

Q A よくある問い合わせ

Q 履修登録したい科目の曜日時限に事前履修科目（必修科目）が入ってしまったが、事前履修科目の曜日時限を変更できるか。

A 事前履修科目の曜日時限は変更できません。曜日時限が重なってしまった科目は、同一科目で別の曜日時限に開講されている授業を履修登録するか、次学期以降の履修を検討してください。

Q 時間割に記載されていない科目は、開講されないということか。開講されていない場合どうしたらよいか。

A 履修学期の授業時間割表に載っていない科目は、開講されません。次学期以降に開講される可能性がありますので、開講されている年度・学期での履修を検討してください。

Q 必修科目の再履修の登録は、各自で行うのか。再履修の履修登録方法が分からない。

A 学部学科や科目によって、再履修の登録方法は異なります。詳細は[再履修科目](#)を確認してください。

Q 自分で選ぶ選択必修科目や選択科目などは選択肢が多すぎて、どの科目を履修したらよいか分からない。

A 学年によって履修登録できる科目は異なりますが、選択必修科目を優先して時間割を組んでみてください。組んだ結果、空いた時間割や残りの単位数に応じてシラバスを基に興味のある選択科目を履修登録することを推奨します。

Q 科目名の末尾に I・II、(1)・(2)等がついている科目について、I、(1)の単位を修得していなくても II、(2)を履修登録できるのか。

A 学部で条件が定められていなければ履修登録することができますが、II、(2)を履修する場合、I、(1)の単位を修得しておいた方が授業の理解を深めやすくなります。
学部で条件が定められている科目については[履修にあたり条件がある科目について](#)を参照してください。

手順3：各科目における注意点を確認する

【再履修科目】

再履修とは、不合格になった科目を翌学期以降に再び履修することをいいます。

必修科目において再履修できる授業は下表のとおりです。下表に記載のない科目は、次学期以降に履修登録してください。

必修科目の再履修は事前履修科目を除き、各自で履修登録が必要です。 留学や休学等で履修できなかった場合においても、以下の表を確認して各自で履修登録を行ってください。

単位未修得科目	2025 年度 開講科目名称	教員氏名	曜日	時限
英語(A)I	英語(A)I(再履修)	栗原 よし子	金	3
英語(B)I	英語(B)I(再履修)	森野 豊	水	3
英語(C)I	英語(C)I(再履修)	和田 ゆり	月	4
英語(A)II	英語(A)II(再履修)	※春学期のみ開講		
英語(B)II	英語(B)II(再履修)	※春学期のみ開講		
英語(C)II	英語(C)II(再履修)	※春学期のみ開講		
中国語(A)I	中国語(A)I(再履修)	王 佩民	火	4
中国語(B)I	中国語(B)I(再履修)	佐和田 成美	木	3
中国語(C)I	中国語(C)I(再履修)	康 宏理	月	4
中国語(A)II	中国語(A)II(再履修)	※春学期のみ開講		
中国語(B)II	中国語(B)II(再履修)	※春学期のみ開講		
中国語(C)II	中国語(C)II(再履修)	※春学期のみ開講		
情報入門	情報入門(再履修)2024 年度以前入学者用	赤木 茅	水	2
基礎体育学実習	基礎体育学実習	三上 竜之介	月	3
	基礎体育学実習	鷲谷 浩輔	火	1
	基礎体育学実習	藤野 和樹	木	1
	基礎体育学実習	藤野 和樹	金	1
体育学実習 I	体育学実習(バレーボール)	武井 大輔	月	1
	体育学実習(パーソナルトレーニング)	三上 竜之介	月	2
	体育学実習(バレーボール)	武井 大輔	月	2
	体育学実習(フットサル&サッカー)	竹内 久善	火	2
	体育学実習(フットサル&サッカー)	竹内 久善	火	3
	体育学実習(バドミントン)	藤野 和樹	水	1
	体育学実習(卓球)	佐藤 優希	水	1
	体育学実習(パーソナルトレーニング)	鷲谷 浩輔	水	1
	体育学実習(バドミントン)	藤野 和樹	水	2
	体育学実習(卓球)	佐藤 優希	水	2
	体育学実習(バスケットボール)	池田 英治	金	1
	体育学実習(バスケットボール)	池田 英治	金	2
商学入門	商学入門【オンデマンド】	野木村 忠度	オンデマンド	
	商学入門【オンデマンド】	野木村 忠度	オンデマンド	
	商学入門【オンデマンド】	越川 靖子	オンデマンド	
経済学入門	経済学入門【オンデマンド】	大澤 美和	オンデマンド	
経営学入門	経営学入門【オンデマンド】	伊藤 泰生	オンデマンド	
	経営学入門【オンデマンド】	布施 雄治	オンデマンド	
初級簿記 I	初級簿記 I(再履修)	出口 弘	金	5

単位未修得科目	2025 年度 開講科目名称	教員氏名	曜日	時限
初級簿記 II	初級簿記 II	東条 美和	月	1
	初級簿記 II(再履修)	安藤 崇	月	3
	初級簿記 II	及川 拓也	月	4
	初級簿記 II	土屋 清人	水	1
	初級簿記 II	東条 美和	水	2
	初級簿記 II	森 浩気	金	1
	初級簿記 II	野手 裕之	金	1
	初級簿記 II	東条 美和	金	2
	初級簿記 II	野手 裕之	金	2
	初級簿記 II	渡邊 圭	金	2
研究基礎 A	研究基礎A(再履修)	枡岡 大輔	月	5
	研究基礎A(再履修)	枡岡 大輔	木	5
研究基礎B	研究基礎B(再履修)	手嶋 進	木	5
研究 I	研究 I	CUC PORTALで確認		
研究 IIB	研究 IIB	CUC PORTALで確認		
卒業研究 B	卒業研究 B	CUC PORTALで確認		

※「初級簿記II」は再履修クラスと通常クラスがあります。再履修者はいずれのクラスでも履修ができます。
自身の時間割を確認し、履修できる時間帯の授業を選択してください。

【授業科目読替・新設・廃止等科目一覧】

2019年度～2024年度入学者カリキュラムにおける科目の読み替えや廃止の適用状況は以下の通りです。
※2026年度以降については、暫定の情報となります。今後変更となる可能性がありますので、注意してください。

❓ 読み替え・廃止の確認方法

例		説明
適用年度	状況	
2025	読み替え	→ 2025年度から読み替えが適用されます。
2028	廃止	→ 2028年度から廃止となります。開講は2027年度までとなります。

<商経学部>

区 分		配当科目名称	適用年度	状 況	読み替え後の科目名称	他学部等開講	備 考
C U C 基盤教育科目群	人文科学	選択 デジデの歴史	2028	廃止			
		選択 アメリカの文学と文化	2025	読み替え	表象文化論		
		選択 イギリスの文学と文化	2028	廃止			
		選択 イスラーム・アラブ文化論	2025	廃止			
		選択 演劇	2025	廃止			
		選択 音楽史	2028	廃止			
		選択 カウンセリング心理学	2025	廃止			
		選択 教育学	2025	読み替え	教育学入門		
		選択 近代日本文学	2025	廃止			
		選択 実学への招待	2025	廃止			
		選択 言語学	2025	廃止			
		選択 現代中国の思想	2028	廃止			
		選択 古典日本文学	2025	廃止			
		選択 社会思想史	2025	読み替え	社会思想史入門		
		選択 宗教学	2028	廃止			
		選択 心理学入門	-	変更なし			
		選択 性格心理学	2025	読み替え	応用心理学入門		
		選択 世界の文学	2025	読み替え	文学研究入門		
		選択 哲学	2025	読み替え	哲学入門		
		選択 日本史	2028	廃止			
		選択 日本の文化	2025	廃止			
		選択 東アジア文化論	2028	廃止			
		選択 美術史	2026	読み替え	芸術理論研究入門		
		選択 Film Studies	2028	廃止			
		選択 ヨーロッパの歴史	2025	読み替え	社会史入門		
		選択 倫理学	2025	読み替え	倫理学入門		
		選択 歴史学入門	-	変更なし			
		選択 倫理学	2028	廃止			
		選択 海外短期文化研修I	-	変更なし			
		選択 海外短期文化研修II	-	変更なし			
		選択 海外長期文化研修	-	変更なし			
	社会科学	選択 観光文化論	2025	廃止			
		選択 グローバル・アジア論	2028	廃止			
		選択 Global Studies	2027	廃止			
		選択 経済と社会	2026	読み替え	経済学入門		
		選択 現代社会と宗教	2026	廃止			
		選択 日本国憲法	-	変更なし			
		選択 国際関係論	2028	廃止			
		選択 ジェンダー論	2028	廃止			
		選択 質的調査法	2028	廃止			
		選択 社会学	2025	読み替え	社会学入門		
		選択 社会調査法	2025	廃止			
		選択 社会ネットワーク論	-	変更なし			
		選択 商業と倫理	2025	読み替え	ビジネス倫理		
		選択 生活環境論	2025	読み替え	SDGs論		
		選択 政治学入門	-	変更なし			
		選択 世界の紛争と平和	2025	廃止			
		選択 地理学と社会	2025	読み替え	人文地理学入門		
		選択 日本現代社会論	2028	廃止			
		選択 日本政治史	2028	廃止			
		選択 福祉論	2025	廃止			
		選択 文化人類学	2025	廃止			
		選択 法学	2025	読み替え	法学入門（公法）		
		選択 民俗学	2025	廃止			
		選択 特別講義（芸術と商業文化）	2025	読み替え	地域共創デザイン論		
	自然科学	選択 宇宙科学	2025	読み替え	宇宙科学入門		
		選択 エネルギー論	-	変更なし			
		選択 化学	2025	読み替え	化学と社会		
		選択 科学技術史	2025	読み替え	テクノロジー論		
		選択 数と計算	2025	廃止			
		選択 環境と倫理	2027	読み替え	環境倫理		
		選択 健康科学	-	変更なし			
		選択 コーチング論	-	変更なし			
		選択 自然科学入門	2028	廃止			
		選択 情報と倫理	2025	廃止			
		選択 数学	2025	読み替え	情報化社会のための数学入門		
		選択 生物学入門	-	変更なし			
		選択 生物と機能	2028	廃止			
		選択 生命と倫理	2025	読み替え	生命倫理		
		選択 地球科学	2025	読み替え	地学入門		
		選択 地球環境論	2025	廃止			
		選択 統計学入門	2028	廃止			
		選択 物理学	2026	読み替え	物理学と社会		
		選択 スポーツ科学	2025	廃止			
		選択 自然地理	2025	廃止			
	外国語科目	選択必修 英語(A)I	-	変更なし			
		選択必修 英語(A)II	-	変更なし			
		選択必修 英語(B)I	-	変更なし			
		選択必修 英語(B)II	-	変更なし			
		選択必修 英語(C)I	-	変更なし			
		選択必修 英語(C)II	-	変更なし			
		選択 基礎英語I	2025	読み替え	英語コミュニケーション基礎B		
		選択 基礎英語II	2028	廃止			
		選択 スポーツ英語	2028	廃止			
		選択 中級英語I	2028	廃止			

区 分				配当科目名称	適用年度	状 況	読み替え後の科目名称	他学部等開講	備 考
C U C 基盤教育科目群	外国語科目	英語	選択	中級英語II	2025	読み替え	国際語としての英語		
			選択	中級英語III	2028	廃止			
			選択	ビジネス英語I	2028	廃止			
			選択	ビジネス英語II	2028	廃止			
			選択	ビジネス英語III	2028	廃止			
			選択	プレゼンテーション英語	2027	廃止			
		中国語	選択必修	中国語(A)I	-	変更なし			
			選択必修	中国語(A)II	-	変更なし			
			選択必修	中国語(B)I	-	変更なし			
			選択必修	中国語(B)II	-	変更なし			
			選択必修	中国語(C)I	-	変更なし			
			選択必修	中国語(C)II	-	変更なし			
			選択	基礎中国語会話I	2025	廃止			
			選択	基礎中国語会話II	2025	廃止			
			選択	基礎中国語文法I	2028	廃止			
			選択	基礎中国語文法II	2028	廃止			
			選択	中級中国語I	2028	廃止			
			選択	中級中国語II	2028	廃止			
			選択	上級中国語I	2028	廃止			
			選択	上級中国語II	2028	廃止			
		ドイツ語	選択必修	ドイツ語(A)I	2025	廃止			
			選択必修	ドイツ語(A)II	2025	廃止			
			選択必修	ドイツ語(B)II	2025	廃止			
			選択必修	ドイツ語(B)II	2025	廃止			
			選択必修	ドイツ語(C)I	2025	廃止			
			選択必修	ドイツ語(C)II	2025	廃止			
			選択	ドイツ語I	2028	廃止			
			選択	ドイツ語II	2028	廃止			
			選択	ドイツ語III	2028	廃止			
			選択	ドイツ語IV	2028	廃止			
		フランス語	選択必修	フランス語(A)I	2025	廃止			
			選択必修	フランス語(A)II	-	変更なし			
			選択必修	フランス語(B)I	2025	廃止			
			選択必修	フランス語(B)II	-	変更なし			
			選択必修	フランス語(C)I	2025	廃止			
			選択必修	フランス語(C)II	-	変更なし			
			選択	フランス語I	2028	廃止			
			選択	フランス語II	2028	廃止			
		スペイン語	選択	フランス語III	2028	廃止			
			選択	フランス語IV	2028	廃止			
			選択	スペイン語I	2028	廃止			
			選択	スペイン語II	2028	廃止			
		韓国語	選択	スペイン語III	2028	廃止			
			選択	スペイン語IV	2028	廃止			
			選択	韓国語I	2025	読み替え	韓国語コミュニケーション入門		
			選択	韓国語II	2025	読み替え	韓国語コミュニケーション基礎		
			選択	韓国語III	2025	読み替え	異文化コミュニケーション(韓国語)		
			選択	韓国語IV	2028	廃止			
	情報科目		必修	情報入門	-	変更なし			
	簿記会計科目		選択	会計学への扉	2025	廃止			
			選択	簿記特講	-	変更なし			
			選択	税理実務研究I	2025	読み替え	税務実務入門I		
			選択	税理実務研究II	2025	読み替え	税務実務入門II		
			選択	経理実務入門	2025	読み替え	経理実務入門I		
			選択	税務実務入門	2025	読み替え	経理実務入門II		
	体育科目		必修	基礎体育学実習	-	変更なし			
			必修	体育学実習I	2025	読み替え	健康・スポーツ演習		
			選択	体育学実習II	2025	読み替え	健康・スポーツ演習		
			選択	体育学実習III	2025	読み替え	健康・スポーツ演習		
	キャリア科目		選択	キャリアデザイン	2025	読み替え	キャリア入門		
			選択	雇用と労働の法律	2027	廃止			
			選択	企業研究	2026	廃止			
			選択	職業・業界研究	2027	廃止			
			選択	ビジネス探究	2026	廃止			
			選択	ホスピタリティ実践	2028	廃止			
			選択	マナー・ディスカッション	2028	廃止			
			選択	インターンシップ	2026	読み替え	インターンシップ概論		
			選択	就業力実践	-	変更なし			
			選択	文章表現	2028	廃止			
	日本語関連科目		選択	日本語聴解I	-	変更なし			
			選択	日本語読解I	-	変更なし			
			選択	日本語聴解II	-	変更なし			
			選択	日本語読解II	-	変更なし			
			選択	日本語聴解III	-	変更なし			
			選択	日本語読解III	-	変更なし			
			選択	日本語聴解III	-	変更なし			
	情報科目		選択	特別講義(データサイエンスI)	2027	読み替え	データサイエンスプロジェクトI		
			選択	特別講義(データサイエンスII)	2027	読み替え	データサイエンスプロジェクトII		
レクチャー科目群	学部共通基礎科目		必修	商学入門	-	変更なし			
			必修	経済学入門	-	変更なし			
			必修	経営学入門	2025	読み替え	経営学入門(商経)		
			必修	初級簿記I	-	変更なし			
			必修	初級簿記II	-	変更なし			
			選択必修(商)	マーケティング論I	-	変更なし			
			選択必修(商・経整)	会計学総論I	-	変更なし			
	学科基礎科目		選択必修(商・経整)	会計学総論II	-	変更なし			
			選択必修(商)	ファイナンス入門	-	変更なし			
			選択必修(経済)	マクロ経済学基礎	2028	読み替え	マクロ経済学I	総合政策学部	
			選択必修(経済)	ミクロ経済学基礎	2028	読み替え	ミクロ経済学I	総合政策学部	
			選択必修(経済)	政治経済学基礎	2025	廃止			
			選択必修(経済)	経済統計基礎	2026	読み替え	経済統計学I	総合政策学部	
			選択必修(経営)	中小企業論入門	-	変更なし			
			選択必修(経営)	経営管理論	2025	読み替え	経営管理論(商経)		
			選択	開発経済論	2026	読み替え	開発経済論I	総合政策学部	
			選択	アジア経済論	2025	廃止			
			選択	グローバル社会論	-	変更なし			
			選択	人間関係論	2026	廃止			
			選択	人的資源管理	2026	読み替え	人的資源管理論		
			選択	We b情報デザイン	2026	読み替え	ウェブ情報デザイン		
			選択	中級簿記I	-	変更なし			
			選択	中級簿記II	-	変更なし			

区 分		配当科目名称	適用年度	状 況	読み替え後の科目名称	他学部等開講	備 考
レ ク チャ ー 科 目 群		選択 中小企業経営論	2026	読み替え	中小企業のイノベーション		
		選択 情報科学概論	2025	読み替え	情報科学概論	基盤教育機構	
		選択 ビジネス倫理	2025	廃止			
		選択 アカデミック・リテラシー	2026	廃止			
		選択 インターネット社会論	-	変更なし			
		選択 商学総論	2025	廃止			
		選択 中小企業診断I	-	変更なし			
		選択 中小企業診断II	-	変更なし			
		選択 特別講義(総合教養 A)	2026	読み替え	総合教養(A)	基盤教育機構(アドバンスト)	
		選択 特別講義(総合教養 B)	2026	読み替え	総合教養(B)	基盤教育機構(アドバンスト)	
		選択 特別講義(総合教養 C)	2026	読み替え	総合教養(C)	基盤教育機構(アドバンスト)	
		選択 特別講義(総合教養 D)	2026	読み替え	総合教養(D)	基盤教育機構(アドバンスト)	
		選択 特別講義(総合教養 E)	2026	読み替え	総合教養(E)	基盤教育機構(アドバンスト)	
		選択 特別講義(総合教養 F)	2026	読み替え	総合教養(F)	基盤教育機構(アドバンスト)	
		選択 情報数学	-	変更なし			
		選択 憲法I	2025	廃止			
		選択 憲法II	2025	廃止			
		選択 企業経営体験講義	2027	廃止			
		選択 観光文化論実践	2025	廃止			
		選択 流通経済論I	-	変更なし			
		選択 流通経済論II	-	変更なし			
		選択 流通政策I	2025	廃止			
		選択 流通政策II	2025	廃止			
		選択 電子商取引論	-	変更なし			
		選択 マーケティング論II	-	変更なし			
		選択 マーケティング・リサーチ論I	-	変更なし			
		選択 マーケティング・リサーチ論II	-	変更なし			
		選択 交通論I	2025	廃止			
		選択 交通論II	2025	廃止			
		選択 証券投資論I	2025	廃止			
		選択 証券投資論II	2025	廃止			
		選択 商学特殊講義I	2025	廃止			
		選択 商学特殊講義II	2025	廃止			
		選択 労働経済論	2026	読み替え	労働経済学I	総合政策学部	
		選択 社会保障論	2026	読み替え	社会保障論	人間社会学部	
		選択 社会政策	2026	読み替え	社会政策	人間社会学部	
		選択 情報処理	2025	読み替え	情報処理	基盤教育機構	
		選択 情報資源管理	2025	読み替え	情報倫理	基盤教育機構	
		選択 地域産業論	2026	読み替え	地域経済論I	総合政策学部	
		選択 日本と世界経済	2025	廃止			
		選択 実験経済学	2025	廃止			
		選択 中国ビジネスコミュニケーション基礎	2028	廃止			
		選択 中国の社会とビジネス	2025	廃止			
		選択 経営実践	2028	廃止			
		選択 リーダーシップ論	-	変更なし			
		選択 企業と社会	-	変更なし			
		選択 金融商品取引法I	-	変更なし			
		選択 金融商品取引法II	-	変更なし			
		選択 企業家精神論	2026	読み替え	企業家史		
		選択 起業の理論	-	変更なし			
		選択 起業家リサーチ	2025	廃止			
		選択 経営戦略論	2026	読み替え	経営戦略論(商経)		
		選択 経済成長論	2026	読み替え	経済シミュレーション	総合政策学部	
		選択 経済地理I	2025	廃止			
		選択 経済地理II	2025	廃止			
		選択 計量経済学	2026	読み替え	計量経済学I	総合政策学部	
		選択 マクロ経済学中級	2026	読み替え	マクロ経済学II	総合政策学部	
		選択 ミクロ経済学中級	2026	読み替え	ミクロ経済学II	総合政策学部	
		選択 経済史I	2025	読み替え	経済史I	総合政策学部	
		選択 経済史II	2025	読み替え	経済史II	総合政策学部	
		選択 西洋経済史	2026	読み替え	西洋経済史	総合政策学部	
		選択 銀行論	2025	廃止			
		選択 保険論I	-	変更なし			
		選択 保険論II	-	変更なし			
		選択 企業金融論I	2026	読み替え	企業金融論I(商経)		
		選択 企業金融論II	2026	読み替え	企業金融論II(商経)		
		選択 上級簿記I	-	変更なし			
		選択 上級簿記II	-	変更なし			
		選択 工業簿記I	-	変更なし			
		選択 工業簿記II	-	変更なし			
		選択 財務会計論I	-	変更なし			
		選択 財務会計論II	-	変更なし			
		選択 管理会計論I	-	変更なし			
		選択 管理会計論II	-	変更なし			
		選択 原価計算論I	-	変更なし			
		選択 原価計算論II	-	変更なし			
		選択 金融論I	2028	読み替え	金融論I	総合政策学部	
		選択 金融論II	2028	読み替え	金融論II	総合政策学部	
		選択 銀行経営実務	2025	廃止			
		選択 商品学	2025	廃止			
		選択 ブランド論	-	変更なし			
		選択 職業指導	-	変更なし			
		選択 ビジネス実践	2028	廃止			
		選択 電子商取引実践	-	変更なし			
		選択 応用情報処理	-	変更なし			
		選択 コンピュータシステム	-	変更なし			
		選択 プログラミングI	-	変更なし			
		選択 プログラミングII	-	変更なし			
		選択 情報技術論	-	変更なし			
		選択 経営情報概論	2025	廃止			
		選択 経営情報処理	2026	読み替え	経営学のための統計学・データ分析		
		選択 情報ビジネス論	2026	読み替え	情報ビジネス論I		
		選択 ネットワーク管理I	-	変更なし			
		選択 ネットワーク管理II	-	変更なし			
		選択 映像情報処理I	2026	読み替え	デジタル画像処理		
		選択 映像情報処理II	2026	廃止			
		選択 音楽情報デザインI	2026	読み替え	音楽情報処理		
		選択 音楽情報デザインII	2026	廃止			
		選択 現代の日本経済	2026	読み替え	日本経済論	総合政策学部	
		選択 環境経済学	2026	読み替え	環境経済学	人間社会学部	

区 分		配当科目名称	適用年度	状 況	読み替え後の科目名称	他学部等開講	備 考
レ ク チャ ー 科 目 群		選択 民法(1)I	2028	廃止			
		選択 民法(1)II	2028	廃止			
		選択 民法(2)I	2028	廃止			
		選択 民法(2)II	2028	廃止			
		選択 商法I	-	変更なし			
		選択 商法II	-	変更なし			
		選択 刑法I	2028	廃止			
		選択 刑法II	2028	廃止			
		選択 会社法I	-	変更なし			
		選択 会社法II	-	変更なし			
		選択 経済法I	-	変更なし			
		選択 経済法II	-	変更なし			
		選択 行政法I	2028	廃止			
		選択 行政法II	2028	廃止			
		選択 労働法I	-	変更なし			
		選択 労働法II	-	変更なし			
		選択 国際取引法I	2028	廃止			
		選択 国際取引法II	2028	廃止			
		選択 税法I	2026	読み替え	租税法I		
		選択 税法II	2026	読み替え	租税法II		
		選択 公共政策	2026	読み替え	公共経済学II	総合政策学部	
		選択 英語音声学(1)	2028	廃止			
		選択 英語音声学(2)	2028	廃止			
		選択 コミュニカティヴ・グラマー(1)	2026	廃止			
		選択 コミュニカティヴ・グラマー(2)	2025	廃止			
		選択 オーラル・コミュニケーション(1)	2028	廃止			
		選択 オーラル・コミュニケーション(2)	2028	廃止			
		選択 経営診断学I	-	変更なし			
		選択 経営診断学II	-	変更なし			
		選択 地域流通診断の理論と実践	-	変更なし			
		選択 起業基礎実践	-	変更なし			
		選択 知的財産法I	2025	廃止			
		選択 知的財産法II	2025	廃止			
		選択 グローバル・マーケティング論I	-	変更なし			
		選択 グローバル・マーケティング論II	-	変更なし			
		選択 経営組織論I	2026	読み替え	経営組織論(商経)		
		選択 経営組織論II	2026	読み替え	組織行動論		
		選択 デリバティブ入門	2028	廃止			
		選択 ファイナンシャル・プランニング論	-	変更なし			
		選択 商業中国語	2028	廃止			
		選択 アメリカ文化論	2028	廃止			
		選択 イギリス文化論	2028	廃止			
		選択 ヨーロッパ文化論	2028	廃止			
		選択 地中海文化論	2025	廃止			
		選択 流通システム論	2028	廃止			
		選択 地域流通論	2025	廃止			
		選択 物流論	2026	読み替え	ロジスティクス論		
		選択 ケースで学ぶマーケティング戦略	-	変更なし			
		選択 ソーシャル・マーケティング論	2026	読み替え	ソーシャル・マーケティング論(商経)		
		選択 消費者行動論	2026	読み替え	消費者行動論(商経)		
		選択 サービス経済論	2025	廃止			
		選択 サービスマーケティング論	2026	読み替え	サービスマーケティング論(商経)		
		選択 マーケティング・コミュニケーション	-	変更なし			
		選択 証券市場論I	-	変更なし			
		選択 証券市場論II	-	変更なし			
		選択 外国為替論I	2028	廃止			
		選択 外国為替論II	2025	廃止			
		選択 消費者金融論	-	変更なし			
		選択 商品評価論	2025	廃止			
		選択 情報メディア論	-	変更なし			
		選択 国際会計論	-	変更なし			
		選択 連結会計論I	-	変更なし			
		選択 連結会計論II	-	変更なし			
		選択 財務報告論	-	変更なし			
		選択 経済政策I	2026	読み替え	経済政策論I	総合政策学部	
		選択 経済政策II	2026	読み替え	経済政策論II	総合政策学部	
		選択 現代産業論	2026	読み替え	産業政策論II	総合政策学部	
		選択 経済統計中級	2026	読み替え	経済統計学II	総合政策学部	
		選択 経済統計上級	2025	廃止			
		選択 貿易論I	2026	読み替え	国際経済学I	総合政策学部	
		選択 貿易論II	2026	読み替え	国際経済学II	総合政策学部	
		選択 財政学I	2028	読み替え	財政学I	総合政策学部	
		選択 財政学II	2028	読み替え	財政学II	総合政策学部	
		選択 農業経済学	2028	廃止			
		選択 生産システム論	2025	廃止			
		選択 マクロ経済学上級	2026	読み替え	マクロ経済学III	総合政策学部	
		選択 ミクロ経済学上級	2026	読み替え	ミクロ経済学III	総合政策学部	
		選択 公共経済学	2026	読み替え	公共経済学I	総合政策学部	
		選択 行動経済学	2026	読み替え	行動経済学	総合政策学部	
		選択 地域開発論	2026	読み替え	地域経済論II	総合政策学部	
		選択 アメリカ経済論	2026	読み替え	アメリカ経済論	総合政策学部	
		選択 中国ビジネスコミュニケーション実践	2028	廃止			
		選択 中小企業政策論	2025	廃止			
		選択 現代企業論	2026	読み替え	雇用関係論		
		選択 国際経営	-	変更なし			
		選択 生産管理	-	変更なし			
		選択 マーケティングマネジメント	2025	廃止			
		選択 組織イノベーション	-	変更なし			
		選択 異文化マネジメント	2025	廃止			
		選択 コーポレートガバナンス	-	変更なし			
		選択 意思決定論	2025	廃止			
		選択 起業の実践	-	変更なし			
		選択 Web起業論	2025	廃止			
		選択 技術開発論	2025	廃止			
		選択 国際経済論I	2026	読み替え	国際金融論I	総合政策学部	
		選択 国際経済論II	2026	読み替え	国際金融論II	総合政策学部	
		選択 ヨーロッパ経済論	2026	読み替え	ヨーロッパ経済論	総合政策学部	
		選択 交通経済学	2026	読み替え	交通経済学I	総合政策学部	
		選択 情報産業論	2025	廃止			
		選択 ゲーム理論	2026	読み替え	ゲーム理論	総合政策学部	

区 分			配当科目名称	適用年度	状 況	読み替え後の科目名称	他学部等開講	備 考
レクチャー科目群		選択	外書講読I	2028	廃止			
		選択	外書講読II	2028	廃止			
		選択	商品開発論	-	変更なし			
		選択	会計監査論I	-	変更なし			
		選択	会計監査論II	-	変更なし			
		選択	税務会計論I	-	変更なし			
		選択	税務会計論II	-	変更なし			
		選択	コンピュータ会計論I	2026	読み替え	ICTと会計I		
		選択	コンピュータ会計論II	2026	読み替え	ICTと会計II		
		選択	経営分析I	-	変更なし			
		選択	経営分析II	-	変更なし			
		選択	税効果会計論	-	変更なし			
		選択	IFRS入門I	2026	読み替え	IFRS I		
		選択	IFRS入門II	2026	読み替え	IFRS II		
		選択	金融機関論	-	変更なし			
		選択	金融行政論	2025	廃止			
		選択	貿易英語I	2028	廃止			
		選択	貿易英語II	2028	廃止			
		選択	情報システム論	2026	読み替え	情報システムI		
		選択	経営情報システム論	2026	読み替え	情報ビジネス論II		
		選択	情報システム設計	2026	読み替え	情報システム論II		
		選択	英語学(1)	2026	廃止			
		選択	英語学(2)	2025	廃止			
		選択	英語音声学特講(1)	2025	廃止			
		選択	英語音声学特講(2)	2025	廃止			
		選択	英文学(1)	2028	廃止			
		選択	英文学(2)	2028	廃止			
		選択	リーディング(1)	2026	廃止			
		選択	リーディング(2)	2026	廃止			
		選択	ライティング(1)	2026	廃止			
		選択	ライティング(2)	2026	廃止			
		選択	ライティング(3)	2026	廃止			
		選択	オーラル・コミュニケーション(3)	2028	廃止			
		選択	オーラル・コミュニケーション(4)	2028	廃止			
		選択	時事英語	2028	廃止			
		選択	異文化理解論(1)	2028	廃止			
		選択	異文化理解論(2)	2028	廃止			
		選択	ビジネスコミュニケーション論	2026	読み替え	ビジネス・コミュニケーション論		
		選択	技術イノベーション	-	変更なし			
		選択	特別講義(中小企業診断特論A)	2025	読み替え	中小企業診断特論A		
		選択	特別講義(中小企業診断特論B)	2025	読み替え	中小企業診断特論B		
		選択	特別講義(中小企業診断特論C)	2025	読み替え	中小企業診断特論C		
		選択	特別講義(中小企業診断特論D)	2025	読み替え	中小企業診断特論D		
		選択	地方財政論	2028	読み替え	地方財政論	総合政策学部	
		選択	国際金融論	2028	廃止			
		選択	産業政策論	2026	読み替え	産業政策論I	総合政策学部	
		選択	産業組織論	2026	読み替え	産業組織論I	総合政策学部	
		選択	市場戦略論	-	変更なし			
		選択	与信管理論A	2028	廃止			
		選択	与信管理論B	2028	廃止			
自由科目		選択	中級簿記特講	-	変更なし			
セミナー科目群	必修	研究基礎A	2025	読み替え	研究基礎A	基盤教育機構		
	必修	研究基礎B	2025	読み替え	研究基礎B	基盤教育機構		
	必修	研究I	-	変更なし				
	必修	研究IIA	2027	読み替え	研究ゼミI			
	必修	研究IIB	2027	読み替え	研究ゼミII			
	必修	卒業研究A	2028	読み替え	研究ゼミIII			
	必修	卒業研究B	2028	読み替え	研究ゼミIV			

<教職課程>

区 分		配当科目名称	適用年度	状 況	読み替え後の科目名称	他学部等開講	備 考
教職専門科目	必修	教職概論	-	変更なし			
	必修	教育原理	-	変更なし			
	選択	教育経営論	-	変更なし			
	選択	教育史	-	変更なし			
	必修	教育心理	-	変更なし			
	必修	教育相談論	-	変更なし			
	必修	教育方法技術論(1)	2024	廃止			2021年度以前入学者
	必修	教育方法技術論(2)	2024	廃止			2021年度以前入学者
	必修	教育法規	-	変更なし			
	必修	生徒指導と進路指導	-	変更なし			
	必修	道徳教育の理解と指導	-	変更なし			
	必修	特別活動と総合的な学習の時間	-	変更なし			
	必修	英語科教育実践	2025	廃止			2022年度以前入学者
	必修	英語科教育法(1)	2025	廃止			2022年度以前入学者
	必修	英語科教育法(2)	2025	廃止			2022年度以前入学者
	必修	英語科教育法(3)	2025	廃止			2022年度以前入学者
	必修	英語科教育法(4)	2025	廃止			2022年度以前入学者
	必修	教育課程論	-	変更なし			
	必修	商業科教育実践	-	変更なし			
	必修	商業科教育法(1)	-	変更なし			
	必修	商業科教育法(2)	-	変更なし			
	必修	情報科教育実践	-	変更なし			
	必修	情報科教育法(1)	-	変更なし			
	必修	情報科教育法(2)	-	変更なし			
	必修	総合演習	-	変更なし			
	必修	介護等体験特論	2025	廃止			2022年度以前入学者
	必修	特別支援教育概論	-	変更なし			
	必修	教育方法技術論	-	変更なし			2022年度以降入学者
	必修	ICT活用技術論	-	変更なし			2022年度以降入学者
	必修	教育実習(1)	-	変更なし			
	必修	教育実習(2)	-	変更なし			
	必修	教職実践演習(中・高)	2028	読み替え	教職実践演習		2022年度以前入学者
	必修	教職実践演習	-	変更なし			2023年度以降入学者

【授業科目読替・新設・廃止等科目一覧】

2014年度～2018年度入学者カリキュラムにおける科目の読み替えや廃止の適用状況は以下の通りです。
※2026年度以降については、暫定の情報となります。今後変更となる可能性がありますので、注意してください。



読み替え・廃止の確認方法

例		説明
適用年度	状況	
2025	読み替え	→ 2025年度から読み替えが適用されます。
2028	廃止	→ 2028年度から廃止となります。開講は2027年度までとなります。

<商経学部>

区分	科目名称	適用年度	状況	科目名称	開講学科等	備考
ツール 科目群	人工言語	情報基礎	2019	読み替え	情報入門	基盤教育機構
	英語I	2019	読み替え	基礎英語I	基盤教育機構	
	英語I	2025	読み替え	英語コミュニケーション基礎B	基盤教育機構	
	英語II	2019	読み替え	基礎英語II	基盤教育機構	
	英語II	2028	廃止			
	英語III	2019	読み替え	スポーツ英語	基盤教育機構	
	英語III	2028	廃止			
	英語IV	2019	読み替え	ビジネス英語I	基盤教育機構	
	英語IV	2028	廃止			
	英語V	2019	廃止			
	英語VI	2019	廃止			
	ドイツ語I	2019	読み替え	ドイツ語I	基盤教育機構	
	ドイツ語I	2028	廃止			
	ドイツ語II	2019	読み替え	ドイツ語II	基盤教育機構	
	ドイツ語II	2028	廃止			
	ドイツ語III	2019	読み替え	ドイツ語III	基盤教育機構	
	ドイツ語III	2028	廃止			
	ドイツ語IV	2019	読み替え	ドイツ語IV	基盤教育機構	
	ドイツ語IV	2028	廃止			
	ドイツ語V	2019	廃止			
	ドイツ語VI	2019	廃止			
	フランス語I	2019	読み替え	フランス語I	基盤教育機構	
	フランス語I	2028	廃止			
	フランス語II	2019	読み替え	フランス語II	基盤教育機構	
	フランス語II	2028	廃止			
	フランス語III	2019	読み替え	フランス語III	基盤教育機構	
	フランス語III	2028	廃止			
	フランス語IV	2019	読み替え	フランス語IV	基盤教育機構	
	フランス語IV	2028	廃止			
	フランス語V	2019	廃止			
	フランス語VI	2019	廃止			
	中国語I	2019	読み替え	基礎中国語会話I	基盤教育機構	
	中国語I	2025	廃止			
	中国語II	2019	読み替え	基礎中国語会話II	基盤教育機構	
	中国語II	2025	廃止			
	中国語III	2019	読み替え	基礎中国語文法I	基盤教育機構	
	中国語III	2028	廃止			
	中国語IV	2019	読み替え	基礎中国語文法II	基盤教育機構	
	中国語IV	2028	廃止			
	中国語V	2019	廃止			
	中国語VI	2019	廃止			
	スペイン語I	2019	読み替え	スペイン語I	基盤教育機構	
	スペイン語I	2028	廃止			
	スペイン語II	2019	読み替え	スペイン語II	基盤教育機構	
	スペイン語II	2028	廃止			
	スペイン語III	2019	読み替え	スペイン語III	基盤教育機構	
	スペイン語III	2028	廃止			
	スペイン語IV	2019	読み替え	スペイン語IV	基盤教育機構	
	スペイン語IV	2028	廃止			
	韓国語I	2019	読み替え	韓国語I	基盤教育機構	
	韓国語I	2025	読み替え	韓国語コミュニケーション入門	基盤教育機構	
	韓国語II	2019	読み替え	韓国語II	基盤教育機構	
	韓国語II	2025	読み替え	韓国語コミュニケーション基礎	基盤教育機構	
	韓国語III	2019	読み替え	韓国語III	基盤教育機構	
	韓国語III	2025	読み替え	異文化コミュニケーション(韓国語)	基盤教育機構	
	韓国語IV	2019	読み替え	韓国語IV	基盤教育機構	
	韓国語IV	2028	廃止			
	日本語聴解I	-	変更なし			2018年度以降入学の留学生のみ配当
	日本語聴解II	-	変更なし			2018年度以降入学の留学生のみ配当
	日本語聴解III	-	変更なし			2018年度以降入学の留学生のみ配当
	日本語読解I	-	変更なし			2018年度以降入学の留学生のみ配当
	日本語読解II	-	変更なし			2018年度以降入学の留学生のみ配当
	日本語読解III	-	変更なし			2018年度以降入学の留学生のみ配当
	1年英語(A)I	2019	読み替え	英語(A)I	基盤教育機構	
	1年英語(A)II	2019	読み替え	英語(A)II	基盤教育機構	
	1年英語(B)I	2019	読み替え	英語(B)I	基盤教育機構	
	1年英語(B)II	2019	読み替え	英語(B)II	基盤教育機構	
	1年英語(C)I	2019	読み替え	英語(C)I	基盤教育機構	
	1年英語(C)II	2019	読み替え	英語(C)II	基盤教育機構	
	1年ドイツ語(A)I	2019	読み替え	ドイツ語(A)I	基盤教育機構	
	1年ドイツ語(A)I	2025	廃止			
	1年ドイツ語(A)II	2019	読み替え	ドイツ語(A)II	基盤教育機構	
	1年ドイツ語(A)II	2025	廃止			
	1年ドイツ語(B)I	2019	読み替え	ドイツ語(B)I	基盤教育機構	
	1年ドイツ語(B)I	2025	廃止			
	1年ドイツ語(B)II	2019	読み替え	ドイツ語(B)II	基盤教育機構	
	1年ドイツ語(B)II	2025	廃止			
	1年ドイツ語(C)I	2019	読み替え	ドイツ語(C)I	基盤教育機構	
	1年ドイツ語(C)I	2025	廃止			
	1年ドイツ語(C)II	2019	読み替え	ドイツ語(C)II	基盤教育機構	
	1年ドイツ語(C)II	2025	廃止			
	1年フランス語(A)I	2019	読み替え	フランス語(A)I	基盤教育機構	
	1年フランス語(A)I	2025	廃止			
	1年フランス語(A)II	2019	読み替え	フランス語(A)II	基盤教育機構	
	1年フランス語(B)I	2019	読み替え	フランス語(B)I	基盤教育機構	
	1年フランス語(B)I	2025	廃止			
	1年フランス語(B)II	2019	読み替え	フランス語(B)II	基盤教育機構	

区分			科目名称	適用年度	状況	科目名称	開講学科等	備考
ツール科目群	自然言語		1年フランス語(C)I	2019	読み替え	フランス語(C)I	基盤教育機構	
			1年フランス語(C)I	2025	廃止			
			1年フランス語(C)II	2019	読み替え	フランス語(C)II	基盤教育機構	
			1年中国語(A)I	2019	読み替え	中国語(A)I	基盤教育機構	
			1年中国語(A)II	2019	読み替え	中国語(A)II	基盤教育機構	
			1年中国語(B)I	2019	読み替え	中国語(B)I	基盤教育機構	
			1年中国語(B)II	2019	読み替え	中国語(B)II	基盤教育機構	
			1年中国語(C)I	2019	読み替え	中国語(C)I	基盤教育機構	
			1年中国語(C)II	2019	読み替え	中国語(C)II	基盤教育機構	
			日本語I	2018	読み替え	日本語聴解I	基盤教育機構	2017以前入学の留学生のみ配当
			日本語II	2018	読み替え	日本語聴解II	基盤教育機構	2017以前入学の留学生のみ配当
			日本語III	2018	読み替え	日本語聴解II	基盤教育機構	2017以前入学の留学生のみ配当
			日本語IV	2018	読み替え	日本語聴解II	基盤教育機構	2017以前入学の留学生のみ配当
			2年英語(A)I	-	読み替え	基礎英語I	基盤教育機構	対象学生のみ
			2年英語(A)I	-	読み替え	英語コミュニケーション基礎B	基盤教育機構	対象学生のみ
			2年英語(A)II	-	読み替え	基礎英語II	基盤教育機構	対象学生のみ
			2年英語(A)II	2019	廃止			
			2年英語(B)I	2019	廃止			
			2年英語(B)II	-	変更なし			
			2年英語(C)I	2019	廃止			
			2年英語(C)II	2019	廃止			
			2年ドイツ語(A)I	2019	廃止			
			2年ドイツ語(A)II	2019	廃止			
			2年ドイツ語(B)I	2019	廃止			
			2年ドイツ語(B)II	2019	廃止			
			2年ドイツ語(C)I	2019	廃止			
			2年ドイツ語(C)II	2019	廃止			
			2年フランス語(A)I	2019	廃止			
			2年フランス語(A)II	2019	廃止			
			2年フランス語(B)I	2019	廃止			
			2年フランス語(B)II	2019	廃止			
			2年フランス語(C)I	2019	廃止			
			2年フランス語(C)II	2019	廃止			
			2年中国語(A)I	2019	廃止			
			2年中国語(A)II	2019	廃止			
			2年中国語(B)I	2019	廃止			
			2年中国語(B)II	2019	廃止			
			2年中国語(C)I	2019	廃止			
			2年中国語(C)II	2019	廃止			
			上級英語I	2019	廃止			
			上級英語II	2019	廃止			
			上級英語III	2019	廃止			
			上級英語IV	2019	廃止			
			上級英語V	2019	廃止			
			上級英語VI	2019	廃止			
			上級英語VII	2019	廃止			
			上級英語VIII	2019	廃止			
			上級ドイツ語I	2019	廃止			
			上級ドイツ語II	2019	廃止			
			上級ドイツ語III	2019	廃止			
			上級ドイツ語IV	2019	廃止			
			上級ドイツ語V	2019	廃止			
			上級ドイツ語VI	2019	廃止			
			上級ドイツ語VII	2019	廃止			
			上級ドイツ語VIII	2019	廃止			
			上級フランス語I	2019	廃止			
			上級フランス語II	2019	廃止			
			上級フランス語III	2019	廃止			
			上級フランス語IV	2019	廃止			
			上級フランス語V	2019	廃止			
			上級フランス語VI	2019	廃止			
			上級フランス語VII	2019	廃止			
			上級フランス語VIII	2019	廃止			
			上級中国語I	2019	廃止			
			上級中国語II	2019	廃止			
			上級中国語III	2019	廃止			
			上級中国語IV	2019	廃止			
			上級中国語V	2019	廃止			
			上級中国語VI	2019	廃止			
			上級中国語VII	2019	廃止			
			上級中国語VIII	2019	廃止			
	会計言語		初級簿記I	-	変更なし			商学科・経営学科／必修
			初級簿記II	-	変更なし			商学科・経営学科／必修
			初級会計I	2019	読み替え	初級簿記I		経済学科／必修
			初級会計II	2019	読み替え	初級簿記II		経済学科／必修
	インセンティブ スタディ		研究基礎A	2025	読み替え	研究基礎A	基盤教育機構	
			研究基礎B	2025	読み替え	研究基礎B	基盤教育機構	
			アカデミック・リテラシー	2016	新設			2016年度以降入学者のみ配当
	スポーツ・ トレーニング		アカデミック・リテラシー	2026	廃止			
			基礎体育学実習	2019	読み替え	基礎体育学実習	基盤教育機構	
			体育学実習I	2019	読み替え	体育学実習	基盤教育機構	
			体育学実習II	2025	読み替え	健康・スポーツ演習	基盤教育機構	
			体育学実習III	2019	読み替え	体育学実習	基盤教育機構	
			体育学実習IV	2025	読み替え	健康・スポーツ演習	基盤教育機構	
			体育学実習V	2019	読み替え	体育学実習	基盤教育機構	
			体育学実習VI	2025	読み替え	健康・スポーツ演習	基盤教育機構	
			体育学実習VII	2019	廃止			
			体育学実習VIII	2019	廃止			
			体育学実習IX	2019	廃止			
レクチャー科目群	総合科学	人間を知る	日本文学	2019	読み替え	古典日本文学	基盤教育機構	
			日本文学	2025	廃止			
			哲学	2019	読み替え	哲学	基盤教育機構	
			哲学	2025	読み替え	哲学入門	基盤教育機構	
			論理学	2019	読み替え	論理学	基盤教育機構	
			論理学	2028	廃止			
			倫理学	2019	読み替え	倫理学	基盤教育機構	
			倫理学	2025	読み替え	倫理学入門	基盤教育機構	
			言語学	2019	読み替え	言語学	基盤教育機構	
			言語学	2025	廃止			
			心理学	2019	読み替え	心理学入門	基盤教育機構	
			日本の文化	2019	読み替え	日本の文化	基盤教育機構	
			日本の文化	2025	廃止			
			文章表現	2019	読み替え	文章表現	基盤教育機構	
			文章表現	2028	廃止			
			文学概論	2019	廃止			

区分			科目名称	適用年度	状況	科目名称	開講学科等	備考
レクチャー科目群	総合科学	人間を知る	美術史	2019	読み替え	美術史	基盤教育機構	
			美術史	2026	読み替え	芸術理論研究入門	基盤教育機構	
			宗教学	2019	読み替え	宗教学	基盤教育機構	
			宗教学	2028	廃止			
			アメリカの文学と文化	2019	読み替え	アメリカの文学と文化	基盤教育機構	
			アメリカの文学と文化	2025	読み替え	表象文化論	基盤教育機構	
			イギリスの文学と文化	2019	読み替え	イギリスの文学と文化	基盤教育機構	
			イギリスの文学と文化	2028	廃止			
		社会を把握する	法学	2019	読み替え	法学	基盤教育機構	
			法学	2025	読み替え	法学入門(公法)	基盤教育機構	
			ヨーロッパの歴史	2019	読み替え	ヨーロッパの歴史	基盤教育機構	
			ヨーロッパの歴史	2025	読み替え	社会史入門	基盤教育機構	
			アジアの歴史	2019	読み替え	アジアの歴史	基盤教育機構	
			アジアの歴史	2028	廃止			
			政治学	2019	読み替え	政治学入門	基盤教育機構	
			地理学	2019	読み替え	地理学と社会	基盤教育機構	
			地理学	2025	読み替え	人文地理学入門	基盤教育機構	
			社会思想史	2019	読み替え	社会思想史	基盤教育機構	
			社会思想史	2025	読み替え	社会思想史入門	基盤教育機構	
			文化人類学	2019	読み替え	文化人類学	基盤教育機構	
			文化人類学	2025	廃止			
			日本史	2019	読み替え	日本史	基盤教育機構	
			日本史	2028	廃止			
			観光文化論	2019	読み替え	観光文化論	基盤教育機構	
			観光文化論	2025	廃止			
			国際関係論	2019	読み替え	国際関係論	基盤教育機構	
			国際関係論	2028	廃止			
			政治思想史	2019	廃止			
			社会学	2019	読み替え	社会学	基盤教育機構	
			社会学	2025	読み替え	社会学入門	基盤教育機構	
			統計学	2019	読み替え	統計学入門	基盤教育機構	
			統計学	2028	廃止			
			教育学	2019	読み替え	教育学	基盤教育機構	
			教育学	2025	読み替え	教育学入門	基盤教育機構	
			アラブ文化論	2019	読み替え	イスラーム・アラブ文化論	基盤教育機構	
			アラブ文化論	2025	廃止			
			東アジア文化論	2019	読み替え	東アジア文化論	基盤教育機構	
			東アジア文化論	2028	廃止			
		自然を探索	生物学	2019	読み替え	生物学入門	基盤教育機構	
			数学	2019	読み替え	数学	基盤教育機構	
			数学	2025	読み替え	情報化社会のための数学入門	基盤教育機構	
			物理学	2019	読み替え	物理学	基盤教育機構	
			物理学	2026	読み替え	物理学と社会	基盤教育機構	
			宇宙科学	2019	読み替え	宇宙科学	基盤教育機構	
			宇宙科学	2025	読み替え	宇宙科学入門	基盤教育機構	
			地球科学	2019	読み替え	地球科学	基盤教育機構	
			地球科学	2025	読み替え	地学入門	基盤教育機構	
			自然科学概論	2019	読み替え	自然科学入門	基盤教育機構	
			自然科学概論	2028	廃止			
			現代技術論	2019	廃止			
			化学	2019	読み替え	化学	基盤教育機構	
			化学	2025	読み替え	化学と社会	基盤教育機構	
			演劇	2019	読み替え	演劇	基盤教育機構	
			演劇	2025	廃止			
		現代を生きる	地球環境論	2019	読み替え	地球環境論	基盤教育機構	
			地球環境論	2025	廃止			
			人権論	2019	読み替え	日本国憲法	基盤教育機構	
			健康科学	2019	読み替え	健康科学	基盤教育機構	
			スポーツ科学	2019	読み替え	スポーツ科学	基盤教育機構	
			スポーツ科学	2025	廃止			
			音楽	2019	読み替え	音楽史	基盤教育機構	
			音楽	2028	廃止			
			文芸	2019	読み替え	世界の文学	基盤教育機構	
			文芸	2025	読み替え	文学研究入門	基盤教育機構	
			生活環境論	2019	読み替え	生活環境論	基盤教育機構	
			生活環境論	2025	読み替え	SDGs論	基盤教育機構	
			海外語学研修I	2019	読み替え	海外短期文化研修Ⅰ	基盤教育機構	
			海外語学研修II	2019	読み替え	海外短期文化研修Ⅱ	基盤教育機構	
			海外文化研修	2019	廃止			
			資源エネルギー論	2019	読み替え	エネルギー論	基盤教育機構	
			福祉論	2019	読み替え	福祉論	基盤教育機構	
			福祉論	2025	廃止			
			ネットワーク社会論	2019	読み替え	社会ネットワーク論	基盤教育機構	
			インターネット社会論	-	変更なし			
			現代中国の思想	2019	読み替え	現代中国の思想	基盤教育機構	
			現代中国の思想	2028	廃止			
			言語文化特論I	2019	読み替え	ヨーロッパ文化論	基盤教育機構	
			言語文化特論I	2028	廃止			
			言語文化特論II	2019	読み替え	地中海文化論	基盤教育機構	
			言語文化特論II	2025	廃止			
	専攻科学	ボランティア実践論	ボランティア実践論	2019	廃止			
			人的資源管理	2026	読み替え	人的資源管理論		
			中小企業論入門	-	変更なし	中小企業論入門		
			Web情報デザイン	2026	読み替え	ウェブ情報デザイン		
			中級簿記I	-	変更なし			
			中級簿記II	-	変更なし			
			中小企業経営論	2026	読み替え	中小企業のイノベーション		
			地域産業論	2028	読み替え	地域経済論I	総合政策学部	
			開発経済論	2026	読み替え	開発経済論I	総合政策学部	
			アジア経済論	2025	廃止			
			グローバル社会論	-	変更なし			
			労働経済論	2026	読み替え	労働経済学I	総合政策学部	
			人間関係論	2026	廃止			
			商学概論I	2019	読み替え	商学入門		
			会計学総論I	-	変更なし			
			商学概論II	2019	読み替え	商学総論		
			商学概論II	2025	廃止			
			会計学総論II	-	変更なし			
			経済学入門	-	変更なし			
			社会経済学	2019	廃止			
			経営学	2019	廃止			
			経営学総論	2019	読み替え	経営学入門		商学科・経済学科のみ
			経営学総論	2025	読み替え	経営学入門(商経)		商学科・経済学科のみ
			情報科学概論	2025	読み替え	情報科学概論	基盤教育機構	

区分	科目名称	適用年度	状況	科目名称	開講学科等	備考
レクチャー科目群	マーケティング論I	-	変更なし			
	中小企業診断I	-	変更なし			
	中小企業診断II	-	変更なし			
	マクロ経済学基礎	2028	読み替え	マクロ経済学I	総合政策学部	
	ミクロ経済学基礎	2028	読み替え	ミクロ経済学I	総合政策学部	
	政治経済学基礎	2025	廃止			
	経営基礎	2019	読み替え	経営学入門		経営学科の必修
	経営基礎	2025	読み替え	経営学入門(商経)		経営学科の必修
	情報数学	-	変更なし			
	簿記特講	2019	読み替え	簿記特講	基盤教育機構	
	海外特別研修	2019	廃止			
	憲法I	2025	廃止			
	憲法II	2025	廃止			
	企業経営体験講義	2027	廃止			2015年度以降入学者のみ配当
	観光文化論実践	2025	廃止			2016年度以降入学者のみ配当
	グローバル・マーケティング論I	2018	新設			2018年度入学者のみ配当
	グローバル・マーケティング論II	2018	新設			2018年度入学者のみ配当
	デリバティブ入門	2018	新設			2018年度入学者のみ配当
	デリバティブ入門	2028	廃止			
	商業中国語	2018	新設			2018年度入学者のみ配当
	商業中国語	2028	廃止			
	流通システム論	2028	廃止			
	地域流通論	2025	廃止			
	物流論	2026	読み替え	ロジスティクス論		
	ケースで学ぶマーケティング戦略	-	変更なし			
	ソーシャル・マーケティング論	-	変更なし			
	消費者行動論	2026	読み替え	消費者行動論(商経)		
	サービス経済論	2025	廃止			
	サービスマーケティング論	2026	読み替え	サービスマーケティング論(商経)		
	マーケティング・コミュニケーション	-	変更なし			
	証券市場論I	-	変更なし			
	証券市場論II	-	変更なし			
	外国為替論I	2028	廃止			
	外国為替論II	2025	廃止			
	証券投資論II	2025	廃止			
	消費者金融論	-	変更なし			
	商品評価論	2025	廃止			
	情報メディア論	-	変更なし			
	国際会計論	-	変更なし			
	連結会計論	2019	読み替え	連結会計論I		
	キャッシュ・フロー会計論	2019	読み替え	連結会計論II		
	財務報告論	-	変更なし			
	経済学史	2019	廃止			
	マクロ経済学上級	2026	読み替え	マクロ経済学III	総合政策学部	
	ミクロ経済学上級	2026	読み替え	ミクロ経済学III	総合政策学部	
	公共経済学	2026	読み替え	公共経済学I	総合政策学部	
	厚生経済学	2019	読み替え	行動経済学		
	厚生経済学	2026	読み替え	行動経済学	総合政策学部	
	景気変動論	2019	廃止			
	地域開発論	2028	読み替え	地域経済論II	総合政策学部	
	アメリカ経済論	2026	読み替え	アメリカ経済論	総合政策学部	
	ヨーロッパ経済論	2026	読み替え	ヨーロッパ経済論	総合政策学部	
	比較経済体制論	2019	廃止			
	政治経済学上級	2019	廃止			
	環境経済学II	2019	廃止			
	環境産業論	2019	廃止			
	農業経済学	2028	廃止			
	生産システム論	2025	廃止			
	交通経済学I	2019	読み替え	交通経済学		
	交通経済学I	2026	読み替え	交通経済学I	総合政策学部	
	交通経済学II	2019	廃止			
	ゲーム理論	2026	読み替え	ゲーム理論	総合政策学部	
	地方財政論	2028	読み替え	地方財政論	総合政策学部	
	地方税制論	2019	廃止			
	国際金融論	2028	廃止			
	社会政策	2026	読み替え	社会政策	人間社会学部	
	医療経済学	2019	廃止			
	産業政策論	2026	読み替え	産業政策論I	総合政策学部	
	社会保障論	2026	読み替え	社会保障論	人間社会学部	
	中国ビジネスコミュニケーション実践	2028	廃止			
	中小企業政策論	2025	廃止			
	現代企業論	2026	読み替え	雇用関係論		
	国際経営	-	変更なし			
	生産管理	-	変更なし			
	マーケティングマネジメント	2025	廃止			
	組織革新	2019	読み替え	組織イノベーション		
	社会的企業論	2019	廃止			
	行政組織の実践	2019	廃止			
	異文化マネジメント	2025	廃止			
	企業行動論	2019	読み替え	コーポレートガバナンス		
	意思決定論	2025	廃止			
	起業の実践	-	変更なし			
	Web起業論	2025	廃止			
	技術開発論	2025	廃止			
	経営戦略の実践	2019	廃止			
	会計学特論	2019	廃止			
	国際経済論I	2026	読み替え	国際金融論I	総合政策学部	
	国際経済論II	2026	読み替え	国際金融論II	総合政策学部	
	経済政策II	2026	読み替え	経済政策論II	総合政策学部	
	情報産業論	2025	廃止			
	産業組織論	2026	読み替え	産業組織論I	総合政策学部	
	外書講読I	2028	廃止			
	外書講読II	2028	廃止			
	商品開発論	-	変更なし			
	コーポレート・ファイナンス	2019	読み替え	企業金融論II		
	会計監査論I	-	変更なし			
	会計監査論II	-	変更なし			
	税務会計論I	-	変更なし			
	税務会計論II	-	変更なし			
	コンピュータ会計論I	2026	読み替え	ICTと会計I		
	コンピュータ会計論II	2026	読み替え	ICTと会計II		
	経営分析I	-	変更なし			
	経営分析II	-	変更なし			

区分		科目名称	適用年度	状況	科目名称	開講学科等	備考
レクチャー科目群	専攻科学	税効果会計論	-	変更なし			
		IFRS入門I	2026	読み替え	IFRS I		
		IFRS入門II	2026	読み替え	IFRS II		
		IFRS総論I	2019	廃止			
		IFRS総論II	2019	廃止			
		金融論II	2028	読み替え	金融論II	総合政策学部	
		金融機関論	-	変更なし			
		金融行政論	2025	廃止			
		貿易英語I	2028	廃止			
		貿易英語II	2028	廃止			
		情報システム論	2026	読み替え	情報システム論I		
		プログラミングII	-	変更なし			
		経営情報システム論	2026	読み替え	情報ビジネス論II		
		情報システム設計	2026	読み替え	情報システム論II		
		ネットワーク管理II	-	変更なし			
		映像情報処理II	2026	廃止			
		音楽情報デザインII	2026	廃止			
		英語学(1)	2026	廃止			
		英語学(2)	2025	廃止			
		英語音声学特講(1)	2025	廃止			
		英語音声学特講(2)	2025	廃止			
		リーディング(1)	2019	読み替え	英文学(1)		
		リーディング(1)	2026	廃止			
		リーディング(2)	2019	読み替え	英文学(2)		
		リーディング(2)	2026	廃止			
		リーディング(3)	2019	読み替え	リーディング(1)		
		リーディング(3)	2026	廃止			
		リーディング(4)	2019	読み替え	リーディング(2)		
		リーディング(4)	2026	廃止			
		ライティング(1)	2026	廃止			
		ライティング(2)	2026	廃止			
		ライティング(3)	2026	廃止			
		オールラウンドコミュニケーション(3)	2028	廃止			
		オールラウンドコミュニケーション(4)	2028	廃止			
		時事英語	2028	廃止			
		異文化理解論(1)	2028	廃止			
		異文化理解論(2)	2028	廃止			
		ビジネスコミュニケーション論	2026	読み替え	ビジネス・コミュニケーション論		
		技術イノベーション	-	変更なし	技術イノベーション		
		特別講義(中小企業診断特論A)	2025	読み替え	中小企業診断特論A		
		特別講義(中小企業診断特論B)	2025	読み替え	中小企業診断特論B		
		特別講義(中小企業診断特論C)	2025	読み替え	中小企業診断特論C		
		特別講義(中小企業診断特論D)	2025	読み替え	中小企業診断特論D		
		特別講義(総合教養A)	2026	読み替え	総合教養(A)	基盤教育機構(アドバンスト)	
		特別講義(総合教養B)	2026	読み替え	総合教養(B)	基盤教育機構(アドバンスト)	
		特別講義(総合教養C)	2026	読み替え	総合教養(C)	基盤教育機構(アドバンスト)	
		特別講義(総合教養D)	2026	読み替え	総合教養(D)	基盤教育機構(アドバンスト)	
		特別講義(総合教養E)	2026	読み替え	総合教養(E)	基盤教育機構(アドバンスト)	
		特別講義(総合教養F)	2026	読み替え	総合教養(F)	基盤教育機構(アドバンスト)	
		特別講義(市場戦略論)	2019	読み替え	市場戦略論		
		特別講義(与信管理論A)	2019	読み替え	与信管理論A		
		特別講義(与信管理論A)	2028	廃止	与信管理論A		
		特別講義(与信管理論B)	2019	読み替え	与信管理論B		
		特別講義(与信管理論B)	2028	廃止	与信管理論B		
		流通経済論I	-	変更なし			
		流通経済論II	-	変更なし			
		流通政策I	2025	廃止			
		流通政策II	2025	廃止			
		電子商取引論	-	変更なし			
		マーケティング論II	-	変更なし			
		マーケティング・リサーチ論I	-	変更なし			
		マーケティング・リサーチ論II	-	変更なし			
		交通論I	2025	廃止			
		交通論II	2025	廃止			
		証券投資論I	2025	廃止			
		商学特殊講義I	2025	廃止			
		商学特殊講義II	2025	廃止			
		経済成長論	2026	読み替え	経済シミュレーション	総合政策学部	
		計量経済学	2026	読み替え	計量経済学I	総合政策学部	
		マクロ経済学中級	2026	読み替え	マクロ経済学II	総合政策学部	
		ミクロ経済学中級	2026	読み替え	ミクロ経済学II	総合政策学部	
		経済史I	2025	読み替え	経済史I	総合政策学部	
		経済史II	2025	読み替え	経済史II	総合政策学部	
		日本経済史	2019	廃止			
		西洋経済史	2026	読み替え	西洋経済史	総合政策学部	
		現代の日本経済	2026	読み替え	日本経済論	総合政策学部	
		日本と世界経済	2025	廃止			
		政治経済学中級	2019	読み替え	実験経済学		
		政治経済学中級	2025	廃止			
		環境経済学I	2019	読み替え	環境経済学		
		環境経済学I	2026	読み替え	環境経済学	人間社会学部	
		公共政策	2026	読み替え	公共経済学II	総合政策学部	
		中国ビジネスコミュニケーション基礎	2028	廃止			
		中国の社会とビジネス	2025	廃止			
		経営実践	2028	廃止			
		経営史	2019	廃止			
		リーダーシップ論	-	変更なし			
		非営利組織の理論	2019	廃止			
		行政組織の理論	2019	廃止			
		自治体ガバナンス	2019	廃止			
		企業と社会	-	変更なし			
		金融商品取引法I	-	変更なし			
		金融商品取引法II	-	変更なし			
		企業家精神論	2026	読み替え	企業家史		
		起業の理論	-	変更なし			
		起業家リサーチ	2025	廃止			
		環境経営	2019	廃止			
		地域福祉経営	2019	廃止			
		市民社会論	2019	廃止			
		公益事業	2019	廃止			
		経営戦略の理論	2019	読み替え	経営戦略論		
		経営戦略の理論	2026	読み替え	経営戦略論(商経)		
		情報資源管理	2025	読み替え	情報倫理	基盤教育機構	
		経営学特殊講義I	2019	廃止			

区分		科目名称	適用年度	状況	科目名称	開講学科等	備考
レクチャー科目群	専攻科学	経営学特殊講義II	2019	廃止			
		経済地理I	2025	廃止			
		経済地理II	2025	廃止			
		経済政策I	2026	読み替え	経済政策論I	総合政策学部	
		現代産業論	2026	読み替え	産業政策論II	総合政策学部	
		経済統計I	2019	読み替え	経済統計中級		
		経済統計I	2026	読み替え	経済統計上級	総合政策学部	
		経済統計II	2019	読み替え	経済統計上級		
		経済統計II	2026	読み替え	経済統計上級	総合政策学部	
		貿易論I	2026	読み替え	国際経済学I	総合政策学部	
		貿易論II	2026	読み替え	国際経済学II	総合政策学部	
		銀行論	2025	廃止			
		保険論I	-	変更なし			
		保険論II	-	変更なし			
		企業と管理	2019	読み替え	経営管理論		
		企業と管理	2025	読み替え	経営管理論(商経)		
		組織マネジメント	2019	読み替え	経営組織論I		
		組織マネジメント	2026	読み替え	経営組織論(商経)		
		ファイナンス入門	2019	読み替え	企業金融論I		
		上級簿記I	-	変更なし			
		上級簿記II	-	変更なし			
		工業簿記I	-	変更なし			
		工業簿記II	-	変更なし			
		上級工業簿記I	2019	廃止			
		上級工業簿記II	2019	廃止			
		財務会計論I	-	変更なし			
		財務会計論II	-	変更なし			
		管理会計論I	-	変更なし			
		管理会計論II	-	変更なし			
		原価計算論I	-	変更なし			
		原価計算論II	-	変更なし			
		金融論I	2028	読み替え	金融論I	総合政策学部	
		銀行経営実務	2025	廃止			
		商品学I	2019	読み替え	商品学		
		商品学I	2025	廃止			
		商品学II	2019	読み替え	ブランド論		
		職業指導	-	変更なし			
		ビジネス実践I	2019	読み替え	ビジネス実践		
		ビジネス実践I	2028	廃止			
		ビジネス実践II	2019	読み替え	電子商取引実践		
		ビジネス英語	2019	廃止			
		応用情報処理	-	変更なし			
		コンピュータシステム	-	変更なし			
		プログラミングI	-	変更なし			
		情報技術論	-	変更なし			
		経営情報概論	2025	廃止			
		経営情報処理	2026	読み替え	経営学のための統計学・データ分析		
		情報ビジネス論	2026	読み替え	情報ビジネス論I		
		ネットワーク管理I	-	変更なし			
		映像情報処理I	2026	読み替え	デジタル画像処理		
		音楽情報デザインI	2026	読み替え	音楽情報処理		
		財政学I	2028	読み替え	財政学I	総合政策学部	
		財政学II	2028	読み替え	財政学II	総合政策学部	
		民法(1)I	2028	廃止			
		民法(1)II	2028	廃止			
		民法(2)I	2028	廃止			
		民法(2)II	2028	廃止			
		商法I	-	変更なし			
		商法II	-	変更なし			
		刑法I	2028	廃止			
		刑法II	2028	廃止			
		会社法I	-	変更なし			
		会社法II	-	変更なし			
		経済法I	-	変更なし			
		経済法II	-	変更なし			
		行政法I	2028	廃止			
		行政法II	2028	廃止			
		労働法I	-	変更なし			
		労働法II	-	変更なし			
		国際取引法I	2028	廃止			
		国際取引法II	2028	廃止			
		税法I	2026	読み替え	租税法I		
		税法II	2026	読み替え	租税法II		
		ビジネス倫理	-	変更なし			
		災害リスクマネジメント論	2019	廃止			
		英語音声学(1)	2028	廃止			
		英語音声学(2)	2028	廃止			
		コミュニケーション・グラマー(1)	2026	廃止			
		コミュニケーション・グラマー(2)	2025	廃止			
		オーラル・コミュニケーション(1)	2028	廃止			
		オーラル・コミュニケーション(2)	2028	廃止			
		経営診断学I	-	変更なし			
		経営診断学II	-	変更なし			
		地域流通診断の理論と実践	-	変更なし			2015年度以降入学者のみ配当
		起業基礎実践	-	変更なし			2015年度以降入学者のみ配当
		知的財産権法I	2015	新設			2015年度以降入学者のみ配当
		知的財産権法I	2016	読み替え	知的財産法I		
		知的財産権法I	2025	廃止			
		知的財産権法II	2015	新設			2015年度以降入学者のみ配当
		知的財産権法II	2016	読み替え	知的財産法II		
		知的財産権法II	2025	廃止			
キャリアアップ科目	キャリア	キャリアデザインI	2019	読み替え	キャリアデザイン	基盤教育機構	
		キャリアデザインI	2025	読み替え	キャリア入門	基盤教育機構	
		就業力基礎	2019	読み替え	ホスピタリティ実践	基盤教育機構	
		就業力基礎	2028	廃止			
		税理実務研究I	2019	読み替え	税理実務研究I	基盤教育機構	
		税理実務研究I	2025	読み替え	税務実務入門I	基盤教育機構	
		税理実務研究II	2019	読み替え	税理実務研究II	基盤教育機構	
		税理実務研究II	2025	読み替え	税務実務入門II	基盤教育機構	
		経理実務入門	2019	読み替え	経理実務入門	基盤教育機構	
		経理実務入門	2025	読み替え	経理実務入門I	基盤教育機構	
		税務実務入門	2019	読み替え	税務実務入門	基盤教育機構	
		税務実務入門	2025	読み替え	経理実務入門II	基盤教育機構	
		職業・業界研究	2019	読み替え	職業・業界研究	基盤教育機構	

区分		科目名称	適用年度	状況	科目名称	開講学科等	備考
レクチャー科目群	キャリアアップ科目	職業・業界研究	2027	廃止			
		キャリアデザインII	2019	廃止			
		就業力実践A	2019	廃止			
		就業力実践B	2019	読み替え	就業力実践	基盤教育機構	
		ビジネス探究	2019	読み替え	ビジネス探究	基盤教育機構	
		ビジネス探究	2026	廃止			
		公務員実務研究(A)	2019	廃止			
		公務員実務研究(B)	2019	廃止			
		公務員実務研究(C)	2019	廃止			
		企業研究	2019	読み替え	企業研究	基盤教育機構	
		企業研究	2026	廃止			
		インターンシップ	2019	読み替え	インターンシップ	基盤教育機構	
		インターンシップ	2026	読み替え	インターンシップ概論	基盤教育機構	
		プロジェクト演習	2019	廃止			
セミナー科目群		研究IA	2019	廃止			
		研究IB	2020	読み替え	研究I		
		研究IIA	2027	読み替え	研究ゼミI		
		研究IIB	2027	読み替え	研究ゼミII		
		卒業研究A	2028	読み替え	研究ゼミIII		
		卒業研究B	2028	読み替え	研究ゼミIV		
	自由科目	中級簿記特講	-	変更なし			

手順 4：気になる科目のシラバスを確認し、授業内容を把握する

開講されている科目が、実際にどのような授業を行うのか、その情報を提供しているものが「シラバス（講義概要）」です。シラバスには、各授業科目の講義内容や到達目標、事前事後学修等の指示、授業計画、評価方法、履修上の注意、教科書などが掲載されています。

時間割作成の際だけでなく、履修登録期間、授業期間など、常にシラバスの内容を確認するよう心がけてください。

シラバスは、CUC PORTAL で閲覧可能です。

シラバスの閲覧方法

CUC PORTAL > マニュアル > CUC PORTAL 活用マニュアル（学生向け）

「3. 履修 シラバス内容を確認する／シラバス照会」

Q A よくある問い合わせ

Q

シラバスを検索しても科目の情報が出てこないときは、開講されないということか。開講されていない場合どうしたらよいか。

A

まずは「授業管理部署」や「開講年度学期」などの検索条件に誤りがないか確認してください。正しい検索条件で検索しても情報が出ない場合は、その学期には開講しないということになります。開講がない場合、次年度以降に開講される可能性がありますので、開講する学期に履修することを検討してください。

Q

シラバスに記載されている「事前に履修することが望ましい科目」とは何か。指定された科目の単位を修得していないと履修できないということか。

A

「事前に履修することが望ましい科目」とは、特定の科目を履修する場合、あらかじめ単位を修得しておくことが望ましい科目を指します。つまり、単位修得していなくても履修はできますが、単位修得していた方がより科目内容を理解できるということです。

Q

学年が1年となっている科目は1年次しか履修できないか。

A

学年は、履修可能な最低年次を示しています。詳細は[授業科目配当表](#)を参照してください。

手順 5：自分の時間割を決める

手順1～4を踏まえて、自分の時間割を決めてください。

時間割決定後、履修登録できない科目を時間割に含めていないか確認してください。

⑤履修登録を行う

以下の手順に沿って、履修登録を行ってください。履修登録後は必ずCUC PORTAL「学生時間割表」を見直して、正しく登録・修正が行われているかを確認してください。確認を怠り、履修登録をしていない科目を受講しても、その科目の成績は無効となります。履修登録期間外の対応は一切できませんので、十分注意してください。

履修登録は、CUC PORTAL にて行います。

各手順の方法は、CUC PORTAL 活用マニュアルを参照してください。

<https://portal.cuc.ac.jp/>

CUC PORTAL > マニュアル > CUC PORTAL 活用マニュアル（学生向け）



【履修登録日程】

[履修登録日程表](#)を参照ください。

【履修登録を行う手順】

手順	内容	CUC PORTAL 活用マニュアル 項目
1	事前履修科目（必修科目）の確認	3. 履修 事前履修科目を確認する／学生時間割表
2	一次履修登録期間（抽選）にて、抽選科目申込を行う	3. 履修 抽選科目の希望申請登録をする／抽選希望登録
3	二次履修登録期間（先着）にて、履修登録を行う	3. 履修 履修登録、履修修正、履修取消をする／履修登録
4	三次履修登録期間（修正）にて、履修修正を行う	
5	履修取消期間にて、履修取消を行う	

【履修登録時における注意点】

- ・履修登録前に、授業時間割表に抽選申込したい科目が記載されているか確認してください。
- ・履修登録の際は、学期の履修上限単位数を越えないようにしてください。全ての申込が無効になる場合があります。

【授業不開講】

必修及び選択必修等の卒業に関わる授業科目を除き、二次履修登録期間（先着）終了時点において履修者数が3名以下の場合、授業を開講しない場合があります。対象科目等は、告示にてお知らせします。

授業不開講により、当該の曜日・時限の履修登録が取消となった場合は、三次履修登録期間（修正）期間中であれば、追加で他の授業を履修登録することができます。

Q A よくある問い合わせ

Q

抽選申込後、履修上限超過のエラーが出ているがどうしたらよいか、申し込みはすべて無効になるのか。

A

上限を超えて申し込んだ場合、全ての申込が無効になる場合があります。その結果、卒業可否に影響する場合があります。

履修上限単位数を超えて申し込んではいけません。合計単位数には、事前履修科目の単位数も含めますので注意してください。

間違えて申し込んでしまった場合は、抽選科目の申込期間内に履修上限単位数以下となるように修正を行ってください。

Q

抽選申込みした科目が時間割表に反映されていないが、落選したということか。

A

落選したこととなります。落選した科目は時間割表に反映されません（落選通知は行っていません）。落選した科目は、二次履修登録期間（先着）で定員に空きが出た場合は先着順で履修することができます。空きが出ない場合は、別科目を二次履修登録期間（先着）で登録することを検討してください。

Q

抽選結果発表日の前に、既に抽選科目の結果が出ている友人がいたが、自分の時間割には反映されていない。自分はすべて落選したということか。

A

抽選結果は「履修登録日程表」でご案内している抽選結果発表日時に公開します。公開前に、システム処理過程の内容が表示されることがありますが、正式な抽選結果は抽選結果発表日時に公開される内容になります。

授業

学事カレンダー（1年間の授業スケジュール）、授業準備について確認の上、授業を受講してください。

⑥学事カレンダー（1年間の授業スケジュール）を知る

【2学期制（セメスター制）】

本学は春学期（4月1日～9月30日）と秋学期（10月1日～3月31日）の2学期制（セメスター制）です。

授業は、原則として週1回（一部、1日2回または週2回の科目もあり）開講され、各学期13週にわたって開講されます。

この学期完結の授業形態が2学期制（セメスター制）です。それぞれの学期（セメスター）で授業期間などが学事カレンダーに定められていますので、学事カレンダーをよく確認してください。

Q A よくある問い合わせ

Q ゴールデンウィーク、夏休み、春休みはいつか。

A 休暇期間の開始日および終了日は各自の時間割により異なります。学事カレンダーに数字が記載されていない日は授業がありません。自身の学生時間割表と学事カレンダーを照らし合わせてご確認ください。

【授業時間】

授業は1時限あたり105分で行われ、授業時間は、下表のとおりです。

時限	時間
1 時限	9 : 00 ~ 10 : 45
2 時限	10 : 55 ~ 12 : 40
昼休み	12 : 40 ~ 13 : 30
3 時限	13 : 30 ~ 15 : 15
4 時限	15 : 25 ~ 17 : 10
5 時限	17 : 20 ~ 19 : 05

学事カレンダー 学部（国際教養学部を除く）

2025年度春学期

	日	月	火	水	木	金	土		日	月	火	水	木	金	土
4月			1	2	3	4	5	7月			1	2	3	4	5
			4/1～4/7 一次履修登録期間				入学式				⑪	⑪	⑪	⑪	⑫
			新入生オリエンテーション								⑫	⑫	⑫	⑫	⑬
	6	7	8	9	10	11	12		6	7	8	9	10	11	12
	4/7～新入生オリエンテーション 4/8～抽選発表 4/8～4/10二次履修登録期間					①	⑫		⑫	⑫	⑫	⑫	⑬		
	13	14	15	16	17	18	19		13	14	15	16	17	18	19
月	20	21	22	23	24	25	26	20	21	22	23	24	25	26	
	②	②	②	②	②	②	③	⑫	⑫	⑫	⑫	⑫	⑫	⑬	
	27	28	29	30				27	28	29	30	31			
5月					1	2	3	8月						1	2
	4	5	6	7	8	9	10		3	4	5	6	7	8	9
	11	12	13	14	15	16	17		10	11	12	13	14	15	16
	18	19	20	21	22	23	24		17	18	19	20	21	22	23
	25	26	27	28	29	30	31		24/31	25	26	27	28	29	30
6月	1	2	3	4	5	6	7	9月		1	2	3	4	5	6
	8	9	10	11	12	13	14		7	8	9	10	11	12	13
	15	16	17	18	19	20	21		14	15	16	17	18	19	20
	22	23	24	25	26	27	28		21	22	23	24	25	26	27
	29	30							28	29	30				
7月								10月							

2025年度秋学期

	日	月	火	水	木	金	土		日	月	火	水	木	金	土
10月				1	2	3	4	11月					1	2	3
				一次履修登録期間 10/1～10/3											
	5	6	7	8	9	10	11		4	5	6	7	8	9	10
	10/6～抽選発表 10/6～10/8 二次履修登録期間					①	①		⑪	⑪	⑪	⑪	⑫	⑫	
	12	13 ① スポーツの日	14 ①	15 ①	16 ①	17 ②	18 ②		11	12 成人の日	13 ⑫	14 ⑫	15 ⑫	16 準備日11/24分の振替休日	17 大学入学共通テスト
月	19	20 ②	21 ②	22 ②	23 ②	24 ③	25 ③	月	18 大学入学共通テスト	19 ⑫	20 ⑬	21 ⑬	22 ⑬	23 ⑬	24 ⑬ 補講日
	26 全学保護者会	27 ③	28 ③	29 ③	30 ③	31 ④			25 ⑬	26 補講期間	27 補講期間	28 補講期間	29 補講期間	30 補講期間	31 補講期間
11月							1 ④ 補講日	12月	1 補講期間	2 補講期間	3	4	5	6	7
	2 瑞穂祭	3 文化の日 瑞穂祭	4 瑞穂祭片付け日 10/13分の振替休日	5 ④	6 ④	7 ⑤	8 ⑤		8	9	10	11 建国記念日	12	13	14
	9	10 ④	11 ④	12 ⑤	13 ⑤	14 ⑥	15 ⑥		15	16	17	18	19	20	21
	16	17 ⑤	18 ⑤	19 ⑥	20 ⑥	21 ⑦	22 ⑦		22	23 天皇誕生日	24	25	26	27	28
	23/30 勤労感謝の日	24 振替休日⑥	25 ⑥	26 ⑦	27 ⑦	28 ⑧	29 ⑧ 補講日								
12月		1 ⑦	2 ⑦	3 ⑧	4 ⑧	5 ⑨	6 ⑨	1月	1	2	3	4	5	6	7
	7	8 ⑧	9 ⑧	10 ⑨	11 ⑨	12 ⑩	13 ⑩		8	9 卒業生発表	10	11	12	13	14
	14	15 ⑨	16 ⑨	17 ⑩	18 ⑩	19 ⑪	20 ⑪ 補講日		15	16	17	18	19	20 学位記授与式 春分の日	21
	21	22 ⑩	23 ⑩	24	25	26	27		22	23	24	25	26	27	28
	28	29	30	31					29	30	31				

⑦授業の準備をする

教科書の購入

授業で利用する教科書は、自分自身で購入する必要があります。

教科書は「千葉商科大学生協 教科書販売サイト」で購入できます。ただし、Web サイトで情報がない教科書もありますので、その際は一般の書店かインターネットの書籍販売サイト等で購入してください。

履修登録した科目の教科書は、シラバスから確認してください。



シラバスの閲覧方法

CUC PORTAL > マニュアル > CUC PORTAL 活用マニュアル（学生向け）

「3. 履修 シラバス内容を確認する／シラバス照会」

▶千葉商科大学生協 教科書販売サイト

<https://ec.univ.coop/shop/c/c8C>

- ・支払い：クレジット払いまたはコンビニ支払い
- ・受け渡し方法：店頭受け取りまたは配送



【問い合わせ先】千葉商科大学生活協同組合（生協） 購買書籍部 047-372-0195



よくある問い合わせ

Q 科目によっては、教科書を購入しなくてもよい科目があるのか。

A シラバスで教科書名が記載されていない科目または「教科書使用なし」などと記載されている科目は、教科書の購入が不要です。ただし、必ず授業にて担当教員の説明を聞き、教科書購入の必要性を確認してください。

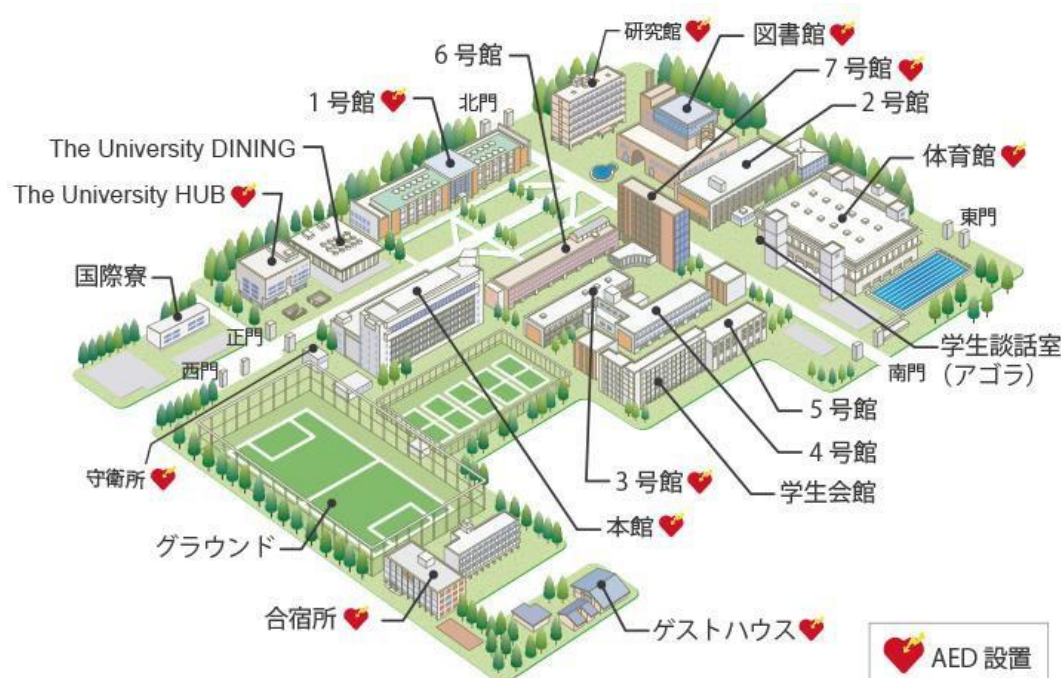
教室の確認

教室の場所はCUC PORTAL「学生時間割表」で確認することができます。

月 4
☐ 研究I/研究IB
教員名
646教室

教室は、授業期間中、履修者数やその他の事情で変更になる場合があります。特に、学期のはじめは注意してください。教室の変更は、CUC PORTAL で確認できます。

遠隔・リアルタイム型の授業についても、リアルタイム受講用教室を表示しています。大学内で遠隔・リアルタイム授業を受講する場合は指定の教室で受講してください。



教室番号は 1 文字目の「号館」と 2 文字目の「階数」の組合せになっています。

(例) 教室名	説明
<u>1</u> <u>2</u> 0 3 教室	<u>1 号館</u> <u>2 階</u> にあります
<u>2</u> <u>3</u> 1 教室	<u>2 号館</u> <u>3 階</u> にあります
<u>7</u> <u>0</u> 2 教室	<u>7 号館地下</u> にあります
<u>H</u> <u>3</u> 1 教室	<u>The University HUB</u> <u>3 階</u> にあります

以下の教室は、教室名から号館・階数が分かりにくい教室です。ご注意ください。

教室名	場所
化学実験室	2 号館 3 階
商品学実験室	
324PC 室（旧第 6 コンピュータ実習室）	3 号館 2 階
325PC 室（旧第 7 コンピュータ実習室）	
326PC 室（旧第 8 コンピュータ実習室）	
327PC 室（旧第 9 コンピュータ実習室）	
H31 教室	The University HUB 3 階
H32 教室	
H33 教室	
指定場所 ※「基礎体育学実習」「体育学実習」などの履修時に表示されます	※告示や掲示にて詳細を確認してください

⑧授業を受講する

以下について確認の上、授業を受講してください。

- ・ 出席登録
- ・ 遠隔授業の受講
- ・ 休講・補講
- ・ 課題の提出
- ・ 教員への連絡・質問
- ・ 欠席の扱い
- ・ 不正行為
- ・ 授業の受講以外の対応

CUC PORTAL の作業手順や方法は、CUC PORTAL 活用マニュアルを参照してください。

<https://portal.cuc.ac.jp/>

CUC PORTAL > マニュアル > CUC PORTAL 活用マニュアル（学生向け）



出席登録

大学では、授業の出席確認は授業担当教員に一任されているため、出席登録の有無や方法は授業により異なります。以下のパターンを参照の上、各授業にて出席登録の有無・方法を確認してください。

なお、必修科目や出席を調査する科目の場合、その授業の欠席回数によって、保証人に対し、出欠状況を知らせる通知が出され、注意喚起が行われることがあります。授業内容を理解するためには出席することが大切ですので、授業には毎回出席するようにしてください。

パターン	出席確認方法
出席登録を行うパターン	CUC PORTAL の「出席登録」の利用や出席カード等配布物の回収等によって出席を確認します。 CUC PORTAL 「出席登録」を利用した出席確認の場合、スマートフォンまたはパソコンが必要になりますので、担当教員の指示に従ってください。
出席登録を行わないパターン	出席を確認しない場合や、課題やレポートの提出をもって出席とみなす場合などがあります。詳細な出席確認方法については担当教員の指示に従ってください。

遠隔授業の受講

本学では面接形式で授業を行うことを基本としていますが、一部の科目については、遠隔形式で行われます。

遠隔形式とは、各自で PC やスマートフォンを利用して授業を受ける形式です。自宅や学内で受講することができます。

遠隔形式は「リアルタイム型」と「オンデマンド型」に区分されます。以下の通り、受講方法が異なりますので、確認したうえで授業を受講してください。

? 遠隔形式の授業の確認方法

遠隔形式の授業は、CUC PORTAL「学生時間割表」で次のように科目名の後ろに授業形式が記載されます。

	月曜日	火曜日
2		健康科学 【リアルタイム】 藤野 和樹 1103教室 9101069 2単位

オンデ

授業科目	教員氏名	
1106004 商学入門 【オンデマンド】	越川 靖子	遠隔授業

遠隔形式の種類	受講方法	曜日・時限の指定	大学内で受講する場合の受講場所指定
リアルタイム型	Teams などのオンライン会議機能を利用して、時間割表の授業時間に受講する授業です。授業によっては、Zoom を利用する授業もあります。	<u>指定あり</u>	<u>指定あり</u> 「学生時間割表」に教室名が表示されます。 学内で受講する場合は、必ずヘッドセット（マイク付きイヤホン含む）を利用してください。
オンデマンド型	各自で動画教材や音声教材を視聴して受講する授業です。	<u>指定なし</u>	<u>指定なし</u> 曜日・時限の指定がないため、受講場所は指定していません。

「リアルタイム型」の受講方法	
初回授業の参加方法	・ CUC PORTAL の「クラスプロフィール」の「授業資料」より、授業日の 2 日前までを目安に指示がなされます。授業資料に記載された指示に従って準備をしてください。 ▼「クラスプロフィール」の確認方法▼  
「出席登録」を利用した出席確認	面接形式の授業と同様、CUC PORTAL「出席登録」の機能を利用する場合があります。（利用有無は教員により異なります）
注意点	・ 学修に適した環境で受講してください。 ・ アルバイト中にスマートフォンで参加するなど不適切な環境で授業参加し、懲罰の対象となった事例があります。 ・ 都合により受講環境が準備できない場合、担当教員に相談してください。

「オンデマンド型」の受講方法	
初回授業の参加方法	・ CUC PORTAL の「クラスプロファイル」の「授業資料」より、授業日の 2 日前までを目安に指示がなされます。授業資料に記載された指示に従って準備をしてください。 ▼「クラスプロファイル」の確認方法▼  
「出席登録」を利用した出席確認	曜日・時限の指定がないため、「出席登録」を利用した出席確認は行いません。出席確認の代わりに、課題の提出状況などで受講状況が把握されます。
注意点	・ オンデマンドとは「いつでも好きな場所で」といった意味ですが、本学のオンデマンド授業は「いつでも」というわけではありません。 ・ 授業各回について、受講開始日（授業資料の公開日）と受講終了日（課題提出の締切日）が定められており、この期間内に受講する必要があります。 ・ 授業各回の受講期間は約 1 週間です。面接形式の授業と同様の進捗となります。 ・ 期間内であれば「いつでも好きな場所で」受講できる授業ですが、一方で、自分 1 人で学修するという意思をもって受講しなければなりません。事前に受講する時間や場所を定め、計画的に受講しましょう。

休講・補講

以下の場合、授業が休講になります。休講になった授業は、別日で補講が実施されます。

各パターンにおける休講・補講通知方法をご確認ください。

授業が休講になる場合	休講・補講通知方法
教員の都合により急遽授業が休講になった場合 休講等の掲示が配信されていないにもかかわらず、授業開始時刻から 30 分経過しても担当教員が教室に来ない等、授業が開始されない場合 ※この場合は教務課へご連絡ください	休講および補講について CUC PORTAL「掲示板」で掲示配信されます。
台風や暴風・豪雨等の自然災害等により、交通機関等に支障が出ると予想される場合	休講については、本学 Web サイトのトップページに「お知らせ」が出されますので、それを確認し、その指示に従ってください。 補講については、授業担当教員の判断により実施有無が決定されます。必ず授業担当教員に確認し、その指示に従ってください。

Q A よくある問い合わせ

Q 補講は、いつ実施されるのか。授業第 13 回終了後に実施されることはあるか。

補講の実施日時は、CUC PORTAL「掲示板」でお知らせしますので、必ず確認してください。
補講日は、学事カレンダーで「補講日」「補講期間」と記載されています。詳細は[学事カレンダー](#)を参照してください。

原則として、補講が行われる曜日・時限は、次のとおりです。

- A**
- ・月 1 回補講日として設定された土曜日
 - ・当該学期の 14 週目の、授業と同一曜日・同一時限

補講は、「リアルタイム型」または「オンデマンド型」の遠隔形式で実施される場合があります。
実施形式は「掲示板」で確認してください。

? 休講・補講の確認方法

CUC PORTAL > マニュアル > CUC PORTAL 活用マニュアル（学生向け）

「2. 掲示を確認する」

課題の提出

レポートなどの課題提出については担当教員の指示に従ってください。

提出した課題は、授業終了後、成績評価が終了するまで必ず保存しておいてください。

CUC PORTAL「課題提出」の「ウェブ提出」の場合、入力途中の内容を誤った操作によって紛失してしまうことがあります。課題作成の際は、まず Word など文章ファイルにて内容を作成し、その内容をブラウザへコピー＆ペーストする形で提出してください。

? CUC PORTAL「課題提出」の使用方法

CUC PORTAL > マニュアル > CUC PORTAL 活用マニュアル（学生向け）
「4. 授業 課題を確認・提出する」

教員への連絡・質問

以下のような授業に関する連絡や質問は、担当教員に直接、CUC PORTAL「授業 Q&A 登録」で行ってください。別途、担当教員から「授業 Q&A 登録」以外の方法で連絡するよう指定があった場合は、その指示に従ってください。

Q A よくある問い合わせ

Q どのような状況になったら、「授業 Q&A」で担当教員へ直接連絡する必要があるか。

基本的には、授業に関する連絡はすべて各教員に連絡・確認してください。
以下が、担当教員に「授業 Q&A」で連絡する内容例です。参考にしてください。

A

担当教員に「授業Q&A」で連絡する内容例

- ・ 授業を欠席します（欠席しました）。欠席の扱い・対応を教えてください。
- ・ 授業に遅刻しそうです。遅刻の扱い・対応を教えてください。
- ・ 課題の提出方法が分かりません。
- ・ （何かしらのトラブルにより）課題が提出できませんでした。どうしたらよいですか。
- ・ 課題の提出するデータ、提出先を間違えてしまいました。どうしたらよいですか。
- ・ 授業内容について質問したいことがあります。

? 「授業 Q&A 登録」の使用方法

CUC PORTAL > マニュアル > CUC PORTAL 活用マニュアル（学生向け）
「4. 授業 教員へ質問をする／授業 Q&A 登録」

欠席の扱い

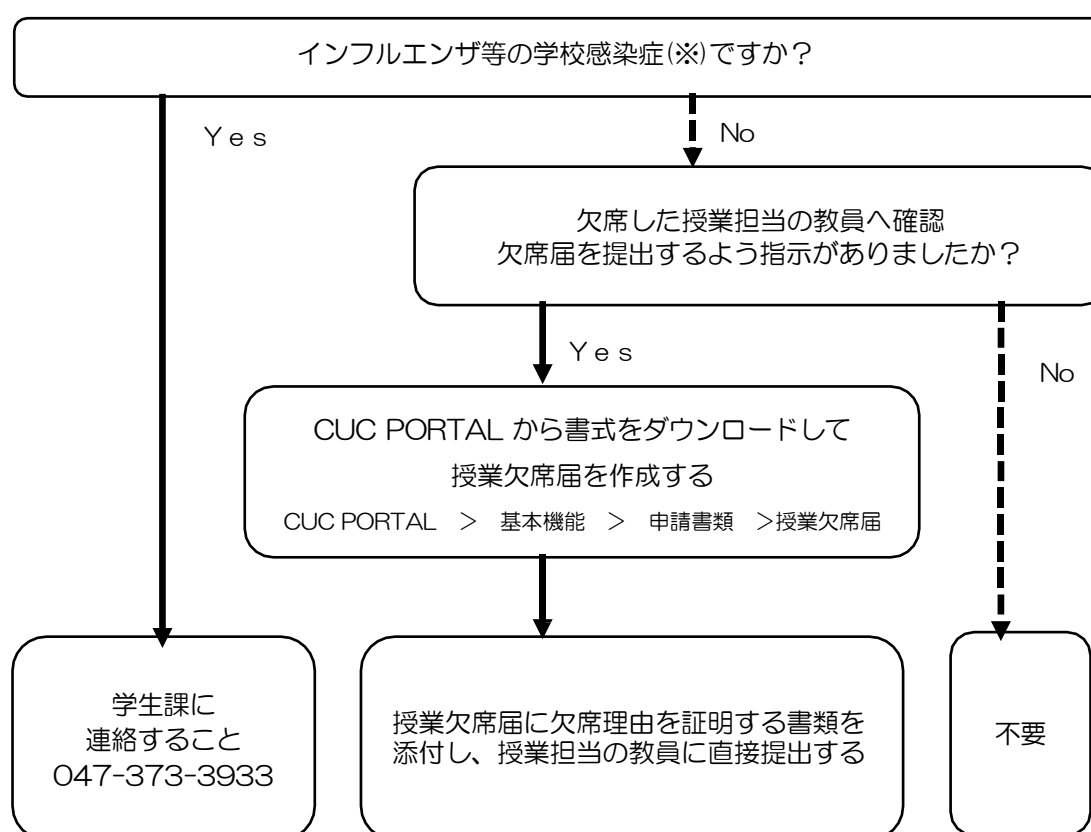
授業を欠席する（した）場合は、各自で担当教員に直接報告し、担当教員の指示に従ってください。

担当教員から指示があった場合には、CUC PORTAL に「授業欠席届」がありますので、ダウンロード後、各自で作成し、授業担当教員に提出してください。詳細については、以下「授業欠席届の提出」フローを参照し、各自対応してください。

なお、学校保健安全法に定める感染症等により欠席する（した）場合は、治癒後に本学所定の「登校許可証明書（学校感染症）※」と「授業配慮願」を学生課に提出してください。

※「登校許可証明書」が取得できない場合は医療機関発行の「診断書（登校禁止期間・登校許可日が記載されたもの）」を提出してください。

◆授業欠席届の提出フロー



※学校感染症とは、学校において予防すべき感染症(新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、百日咳、麻疹、おたふくかぜ等)です。

詳細は、本学 Web サイト内の「感染症に罹患または罹患の疑いによる欠席」を参照。

- ・ 欠席を証明する書類や教員への連絡方法等で不明な点があれば教務課(047-373-9754)に相談してください。
- ・ 欠席期間が長期にわたり休学等を希望する場合は、学生課に連絡してください。

学生課の連絡先：電話 047-373-3933 / メール gakstf@cuc.ac.jp

不正行為

授業時の試験等において、千葉商科大学学生懲戒規程第5条に該当する行為を行った場合、不正行為とみなし、しかるべき手続きに則り懲戒処分とします。

レポートを執筆する際、出典を明記しないで引用するなどの行為も不正行為となります。絶対に行ってはいけません。

レポートの執筆方法や行ってはいけないことについては、1年次の必修科目で学修しますので、必ず留意しましょう。

授業の受講以外の対応

【授業評価アンケート】

本学では、学生の授業における満足度を高め、教育の質的向上を図るため、各学期末の授業時間中に、履修学生を対象とした授業評価アンケートを実施しています。

このアンケート調査は、その結果に基づき、授業の内容や方法の改善、学生の授業満足度の向上など、授業をより良くするためのものですので、調査への回答に協力してください。

【学修ポートフォリオ】

体系的・計画的に学修を進めるにあたり、適宜、自身の学修行動・学修成果を振り返ることも重要になります。本学では、学生のみなさんが、自身の学修行動・学修成果の履歴を蓄積し、適宜振り返りを行うことができるように、Webを用いた学修ポートフォリオという仕組みを設けています。

学修ポートフォリオとは、自身の学修に関わるデータや課外での取組内容、成果を蓄積し、振り返りを行うためのWebシステムです。

学修ポートフォリオに入力した内容は、指導教員等も確認することができ、適宜、Web上でアドバイスやコメントを受けることができます。学修ポートフォリオを、自身の学修の振り返りや指導教員とのコミュニケーションツールとして活用して、積極的に学修に取り組み、成長に繋げてください。

【オフィスアワー】

各学部にも所属する専任教員は、オフィスアワーを設けています。オフィスアワーとは、教員が授業を担当する時間以外に、学生の個人指導や相談にあたる時間のことです。

オフィスアワーでは、専任教員が授業の学修についての質問、学生生活全般、資格取得、就職活動等、様々な相談に応じますので、積極的にこの時間を活用してください。

なお、オフィスアワーの時間帯は、学期の初めにCUC PORTAL（履修関連 > オフィスアワー）でお知らせします。

成績

大学では単位制が採用されています。単位制とは、授業科目ごとに一定の基準により、単位数が決められており、その授業科目を履修し、授業に出席し、教員ごとに定めた評価方法により合格した場合、所定の単位が認定される制度です。

大学における学修の達成度は、修得された単位数をもとに判定されます。

卒業するためには、所定の単位数（124 単位以上）を修得することが必要です。

⑨成績公開日程・確認方法を知る

成績の公開時期

2025 年度秋学期の成績は以下日時に公開されます。

学期	成績公開日時
2025 年度秋学期	2026 年 2 月 17 日(火)10:00

※授業期間外（休暇期間中）に開講される集中授業を履修する場合、集中授業の成績は上記とは別の日時に成績公開される可能性があります。

? 成績の確認方法

CUC PORTAL > マニュアル > CUC PORTAL 活用マニュアル（学生向け）
「6. 成績を確認する／成績照会」

Q A よくある問い合わせ

Q 成績優秀者の発表はいつか。成績優秀者となる基準はなにか。

成績優秀者表彰制度については、本学 Web サイトを確認してください。

A

▶ 本学 Web サイト > 学生生活 > 学費・支援制度 > 授業料減免制度
<https://www.cuc.ac.jp/campus/expenses/genmen/index.html>



成績評価

科目ごとに決められた成績評価基準に基づき成績が評価されます。評価は点数に応じてS, A, B, C, Fの評語で表されます。また、一定期間の履修及び学修状況をより明確に把握するために、GPA (Grade Point Average: 成績平均点数制) による成績・単位修得状況評価を行っています。GPA は、それぞれの評価に設定されたグレードポイント (GP) に単位数を乗じた成績点数の和を、総履修単位数で除することによって算出されます。

GPAは、成績優秀者の選考、給費生の継続給費基準、早期卒業基準、卒業代表者選考等に使用されます。

判定	成績評価	点数	成績評価基準	グレードポイント
合格	S	90～100 点	授業科目の到達目標を極めて高い水準で達成している	4.0
	A	80～89 点	授業科目の到達目標を高い水準で達成している	3.0
	B	70～79 点	授業科目の到達目標を達成している	2.0
	C	60～69 点	授業科目の到達目標を最低限度の水準で達成している	1.0
不合格	F	0～59 点	授業科目の到達目標を達成していない	0
単位認定	T	—	—	—

※認定 (T) には、資格による単位認定、他大学等での修得単位認定等があります。

《GPA の計算式》

$$\text{GPA} = \frac{(\text{取得単位} \times \text{グレードポイント}) \text{の総和}}{\text{総履修単位数}}$$

注：総履修単位数には、成績評価が「T」（認定）及び卒業要件外科目（教職課程科目、自由科目等）の単位数は含まれません。

◆ GPA の算出例

科目名	単位数	評価	単位数×グレードポイント
哲学	2	B	$2 \times 2 = 4$
憲法	2	F	$2 \times 0 = 0$
〇〇学概論	2	S	$2 \times 4 = 8$
△△総論	2	A	$2 \times 3 = 6$
××経済学	2	F	$2 \times 0 = 0$
英語	1	C	$1 \times 1 = 1$
合 計	11	—	19

$$\text{GPA} = \frac{19}{11} = 1.72 \quad \text{※小数点第3位を切り捨て}$$

Q A よくある問い合わせ

Q

レクチャー科目群「その他」はレクチャー科目群の必要単位の 54 単位に含まれるのか。それとも任意選択科目の 28 単位に含まれるのか。

レクチャー科目群の修得済み単位数のうち、科目分類「その他」には、副専攻コースの修得済単位数が重複してカウントされています。

下図の例の場合、科目分類：【その他】の修得済単位数は 30 単位となっていますが、副専攻コースの修得済単位数（8 単位）が重複してカウントされているため、科目分類：【その他】の実際の修得済単位数は 22 単位となりますので、注意してください。

<解説> レクチャー科目 = 学部共通 + 学科基礎 + 主コース + 副コース + (その他 - 副コース) となるので、下図の場合、56 単位 = 10 単位 + 4 単位 + 12 単位 + 8 単位 + (30 単位 - 8 単位) となります

A

科目分類	卒業要件単位	修得済単位	履修中単位	合計単位
レクチャー	54	56	0	56
学部共通	10	10	0	10
学科基礎	4	4	0	4
選択必修	4	4	0	4
選択	0	0	0	0
主コース	12	12	0	12
副コース	8	8	0	8
その他	0	30	0	30
セミナー	14	6	0	6
単位互換	0	0	0	0
教職専門		2	0	2
自由科目		8	0	8

⑩成績について教員に問い合わせる

成績問い合わせ制度

成績問い合わせとは、シラバスに記載されている成績評価方法を踏まえ、授業への取り組みや出席状況、提出した課題の出来、試験の解答等について客観的かつ合理的な理由を提示できる場合のみ教員に問い合わせができる制度です。安易に成績の変更を求める制度ではありません。

授業担当教員に成績評価の確認を依頼する場合は、以下の内容に従って、所定の期間内に手続を行ってください。

【成績問い合わせ期間】※期間外の申し出や電話及びメール等による問い合わせには一切応じません。

学期	成績問い合わせ期間
2025 年度秋学期	2026 年 2 月 17 日(火)10:00 ~ 2 月 18 日(水)17:00

【成績問い合わせ方法】

手順	対応内容																
1	CUC PORTAL「アンケート回答」を確認する CUC PORTAL > 基本機能 > 回答 > アンケート回答 																
2	アンケート「【全学部】2025 年度秋学期成績問い合わせ申請」に回答する 【アンケート回答項目】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回答項目</th><th>入力すべき回答</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教員氏名</td><td>(例) 千葉商太 ※フルネームで記載</td></tr> <tr> <td>授業コード</td><td>(例) 9100000 ※学生時間割表に記載されている 7 桁の数字</td></tr> <tr> <td>科目名</td><td>(例) 体育科目 (バドミントン)</td></tr> <tr> <td>曜日時限</td><td>(例) 月曜日 1 時限</td></tr> <tr> <td>現在の評価</td><td>成績照会に記載されている評価を選択</td></tr> <tr> <td>自己評価</td><td>シラバスに記載されている評価方法を参考に自己評価し、選択</td></tr> <tr> <td>自己評価に至った理由および問い合わせ事項</td><td>※シラバスに記載されている評価方法を参考に、自己評価に至った理由(授業の取り組み状況、提出課題の出来、試験の解答状況、点数等)について具体的に記入し、その上で問い合わせ内容を記載してください。</td></tr> </tbody> </table>	回答項目	入力すべき回答	教員氏名	(例) 千葉商太 ※フルネームで記載	授業コード	(例) 9100000 ※学生時間割表に記載されている 7 桁の数字	科目名	(例) 体育科目 (バドミントン)	曜日時限	(例) 月曜日 1 時限	現在の評価	成績照会に記載されている評価を選択	自己評価	シラバスに記載されている評価方法を参考に自己評価し、選択	自己評価に至った理由および問い合わせ事項	※シラバスに記載されている評価方法を参考に、自己評価に至った理由(授業の取り組み状況、提出課題の出来、試験の解答状況、点数等)について具体的に記入し、その上で問い合わせ内容を記載してください。
回答項目	入力すべき回答																
教員氏名	(例) 千葉商太 ※フルネームで記載																
授業コード	(例) 9100000 ※学生時間割表に記載されている 7 桁の数字																
科目名	(例) 体育科目 (バドミントン)																
曜日時限	(例) 月曜日 1 時限																
現在の評価	成績照会に記載されている評価を選択																
自己評価	シラバスに記載されている評価方法を参考に自己評価し、選択																
自己評価に至った理由および問い合わせ事項	※シラバスに記載されている評価方法を参考に、自己評価に至った理由(授業の取り組み状況、提出課題の出来、試験の解答状況、点数等)について具体的に記入し、その上で問い合わせ内容を記載してください。																

手順	対応内容		
	【申請に不適当な悪い例・受け付けできない例】		
	No	悪い例・受け付けできない例	申請に不適当な理由
	1	友人より出席しましたし、テストも受けました。自分より出席していない友人が受かっているのに、自分が落ちた理由が分かりません。	他者と比較している。試験についての自己評価が具体的に記載されていない。
	2	積極的に受講しました。	具体的な取り組みが記載されていない。
	3	内定を得ていますが、このままでは卒業ができないため、どうか評価の見直しをお願いします。	成績評価に関する問い合わせではない。救済を求めている。
	4	単位取得のため、再度課題 を与えてください。	成績評価に関する問い合わせではない。救済を求めている。
	5	授業内の試験結果が知りたいです。	試験に対する自己評価が記載されていない。
3	CUC PORTAL「掲示板」で問い合わせ結果を確認する		
	【問い合わせ結果配信期間】2月27日(金)10:00~3月31日(火)23:59		

Q A よくある問い合わせ

Q 成績評価に納得できない。教員に直接問い合わせてよいのか。

教員には直接問い合わせないでください。

成績評価に関する問い合わせは、「成績問い合わせ制度」のみで受け付けています。

A なお、成績問い合わせとは、シラバスに記載されている成績評価方法を踏まえ、授業への取り組みや出席状況、提出した課題の出来、試験の解答等について客観的かつ合理的な理由を提示できる場合のみ教員に問い合わせができる制度ですので、留意したうえでお問い合わせください。

⑪証明書を発行する

成績証明書や卒業見込証明書等の各種証明書は、証明書発行サービスからオンライン申請し、コンビニのマルチコピー機を利用して受け取ることができます。

取得方法の詳細については、本学 Web サイトで確認してください。なお、証明書の種類によっては交付に要する日数がかかる場合がありますので、時間に余裕をもって手続きしてください。

本学 Web サイト > 学生生活 > 証明書の発行

<https://www.cuc.ac.jp/campus/certificates/index.html>



発行可能な主な証明書は、以下の通りです。

証明書の種類	取得可能条件	2025 年度発行開始日
在学証明書	在学していること（休学者は除く）	春学期：4 月 7 日(月) 秋学期：10 月 7 日(火)
成績証明書	単位を修得していること	
卒業見込証明書	定められた単位数以上の単位を修得している <u>4 年生</u>	
健康診断証明書	当該年度に定期健康診断を受診し、発行条件を満たしている学生	5月19日（月）

Q A よくある問い合わせ

もっと詳しく知りたい人は、CUC PORTAL > 基本機能 > 証明書 > 証明書に関するQ&A を確認！

Q 各証明書の取得にかかる所要日数はどのくらいか。

A コンビニで発行できる証明書は、申請した日に発行することができます。その他の証明書は 1 週間程度かかる場合があります。

Q 卒業証明書は、いつから、どのように取得可能か。

A 卒業した年度・学期の学位記授与式実施日以降取得可能です。学位記授与式では卒業証明書と成績証明書を 1 部贈呈します。2 部以上必要な場合は、卒業後に証明書発行サービスで申請してください。

Q 単位修得した成績はいつ成績証明書に反映されるか。

A 単位修得した学期の翌学期です。成績公開後、すぐに反映されるわけではありません。

例) 2025 年度春学期に単位修得した科目・成績は、2025 年 10 月 7 日（火）以降に発行する成績証明書に記載されます。

Q 証明書をデータで受け取りたい。

A 提出先に直接 PDF ファイルを送信する機能がありますが、申請者本人がデータで受け取ることにはできません。データが必要な場合は、コンビニで出力した証明書（紙）を PDF ファイルに変換してください。

卒業

⑫卒業生発表日程を知る

卒業は、修業年限を満たし、かつ、卒業に必要な単位を修得した学期末で認定されます。

卒業生発表・学位記授与式日程

卒業生の発表および学位記授与式は、以下日程で行います。詳細は、CUC PORTAL 告示を確認してください。

なお、卒業生発表については、個人情報保護の観点から、電話での問い合わせは一切応じませんので、各自告示を確認してください。

対象	内容	日程等	CUC PORTAL 告示件名 ※告示番号未定
2025 年 3 月 卒業生	卒業生発表日時	2026 年 3 月 9 日(月)10:00	【全学部】告●号※_2025 年度 3 月卒業 確定者について
	学位記授与式	2026 年 3 月 20 日(金)	【全学部】告●号※_(2025 年 3 月卒業 見込者対象) 3 月学部卒業確定者等発 表および 3 月学部学位記授与式の開催 について

授与される学位

各学部・学科を卒業し、授与される学位は以下の通りです。

学 部	学 科	学 位
商経学部 Faculty of Commerce and Economics	商学科 Department of Commerce	学士（商学） Bachelor of Commerce
	経済学科 Department of Economics	学士（経済学） Bachelor of Economics
	経営学科 Department of Business Administration	学士（経営学） Bachelor of Business Administration
政策情報学部 Faculty of Policy Informatics	政策情報学科 Department of Policy Informatics	学士（政策情報学） Bachelor of Policy Informatics
サービス創造学部 Faculty of Service Innovation	サービス創造学科 Department of Service Innovation	学士（経営学） Bachelor of Business Administration
人間社会学部 Faculty of Humanities and Social Sciences	人間社会学科 Department of Humanities and Social Sciences	学士（人間社会学） Bachelor of Humanities and Social Sciences
国際教養学部 Faculty of Global Studies	国際教養学科 Department of Global Studies	学士（国際教養学） Bachelor of Global Studies

千葉商科大学で身につける「CUC3つの力」と「CUC6つの能力要素」

～カリキュラムマップを活用した体系的で計画的な学修に向けて～

本学では、ディプロマ・ポリシーに基づき、本学として育成する力である「高い倫理観」「幅広い教養」「専門的な知識・技能」を「CUC3つの力」として定めるとともに、「CUC3つの力」を構成する能力要素を「CUC6つの能力要素」として定め、カリキュラムを編成しています。

4年間の学修を通じて、「CUC3つの力」と「CUC6つの能力要素」を身につけ、社会の発展に貢献できる人材へと成長してください。

千葉商科大学で身につける「CUC3つの力」



【ディプロマ・ポリシーより】

<高い倫理観>

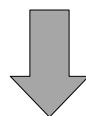
- ◆ 実社会における諸課題を発見し、その解決に主体的能動的に取り組む使命感とモラル

<幅広い教養>

- ◆ 実社会の変化に即応し、多様な人々との協働に必要な豊かな人間性を形成するための普遍的な知識とコミュニケーション力

<専門的な知識・技能>

- ◆ 実社会における諸課題を発見し、解決するための有用かつ高度な専門的能力



「CUC3つの力」は、以下の6つの能力要素（CUC6つの能力要素）からなります。

<CUC3 つの力>	<CUC6 つの能力要素>
高い倫理観	社会規範意識・誠実さ
	主体性・責任感
	チャレンジ精神・実践力
幅広い教養	相互理解・コミュニケーション力
	普遍的な知識・技能
専門的な知識・技能	専門的な知識・技能

カリキュラムマトリクスとカリキュラムマップ

本学では、学生のみなさんが体系的・計画的に学修を進めることができるように、「カリキュラムマトリクス」と「カリキュラムマップ」を作成しています。

カリキュラムマトリクス

カリキュラムマトリクスとは、学生のみなさんが履修する各科目と「CUC6つの能力要素」との対応関係を図示したものです。カリキュラムマトリクスにより、自身の身につけたい力・能力要素が、どの科目を履修・修得することで身につけることができるかを一目で把握することができます。また、各科目で身につけることができる能力要素については、シラバスでも確認することができます。

<カリキュラムマトリクス イメージ図>

授業科目名		学問分野	学問分野コード	レベルコード	ナンバリングコード	専門的な知識・技能	幅広い教養		高い倫理観		
						専門的な知識・技能	普遍的な知識・技能	相互理解・コミュニケーション力	チャレンジ精神・実践力	主体性・責任感	社会規範意識・誠実さ
科目区分	〇〇概論					◎					○
	△△入門						◎		○	○	
	科目名称							○		◎	
	科目名称						○	○			◎
	科目名称					○			◎	○	
	科目名称						○	◎			○

※学問分野コード、レベルコード、ナンバリングコードは、「ナンバリング」の項目を参照してください。

<シラバス イメージ図>

科目名	〇〇概論
担当教員名	
・・・	

この科目を通じて身につける能力要素	
全学共通の能力要素	<2019年度～2024年度入学者>専門的な知識・技能【◎】、社会規範意識・誠実さ【○】
学部固有の能力要素	
能力要素と授業内容の関係	・・・・・・・・
能力要素の詳細	https://www.cuc.ac.jp/about_cuc/educational_policy/ability/index.html

科目概要
科目の到達目標

※カリキュラムマトリクスおよびシラバスについては、本学Webサイトを参照してください。

カリキュラムマップ

カリキュラムマップとは、「科目間の順次性・関連性」を一目で把握できるように、各学部・学科のカリキュラムを体系的に図示したものです。カリキュラムマップにより、学修したい分野についてどのように学修を進めていけば良いかなどが明確になり、体系的・計画的に学修を進めることが可能となります。

＜カリキュラムマップ イメージ図＞

	専門的な知識・技能			幅広い教養		高い倫理観		
	専門的な知識・技能			普遍的な知識・技能	相互理解・コミュニケーション力	チャレンジ精神・実践力	主体性・責任感	社会規範意識・誠実さ
	経営	社会福祉	...					
4年次								
3年次								
2年次								
1年次								

※カリキュラムマップの形式は学部・学科によって異なります。本学Webサイトを参照してください。

カリキュラムマップは、科目間の順次性・関連性を図示していますが、必ずしも順番どおりに履修をしなければいけないという訳ではありません。

一部の科目では、ある科目を修得していなければ履修できないというものもありますが、履修したい科目の履修条件を満たしていれば、矢印（→）の前の科目を修得していなくても履修することは可能です。各科目の履修条件については、[履修にあたり条件がある科目について](#)に記載がありますので、カリキュラムマップと履修ガイド・シラバスを適宜参照し、みなさんの学修したい分野について積極的に学修を進めてください。

学修ポートフォリオ

体系的・計画的に学修を進めるにあたり、適宜、自身の学修行動・学修成果を振り返ることも重要になります。本学では、学生のみなさんが、自身の学修行動・学修成果の履歴を蓄積し、適宜振り返りを行うことができるように、Web を用いた学修ポートフォリオという仕組みを設けています。

学修ポートフォリオとは、自身の学修に関わるデータや課外での取組内容、成果を蓄積し、振り返りを行うための Web システムです。

学修ポートフォリオに入力した内容は、指導教員等も確認することができ、適宜、Web 上でアドバイスやコメントを受けることができます。学修ポートフォリオを、自身の学修の振り返りや指導教員とのコミュニケーションツールとして活用して、積極的に学修に取り組み、成長に繋げてください。

ナンバリング

ナンバリングとは、科目ごとに適切なナンバーを付し分類することで、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系性を明示する仕組みです。学問分野やレベル、学修順序等に応じて特定のナンバーを付与しています。

<ナンバリングコードの構成>

AB - DEF | 001

① ② ③ ④

<ナンバリングコードの名称・意味>

- ① 開講部局コード：基盤教育機構、学部を 2 文字の略称で表示します。
- ② 学問分野コード：学問分野を 3 文字の略称で表示します。
- ③ レベルコード：授業科目のレベル分けを数字で表示します。
- ④ 整理コード：001～999 までの数字で表示します。

各コードの詳細については、本学 Web サイトを参照してください。

学籍

修業年限と在学年限

修業年限とは、入学してから卒業するまでに必要な最低修学年数で、通算 4 年と定められています。（学則第 36 条）

在学年限とは、本学に在籍することができる期間で、上限を通算 8 年と定めています。（学則第 37 条）

修業年限 通算 4 年（8 学期）	在学年限 通算 8 年（16 学期）以内
-------------------	----------------------

ただし、3 年次編入学生の場合は、4 年を超えて在学することはできません。（学則第 37 条）

休学

疾病その他やむを得ない理由により、2 か月以上修学できない者は、保証人連署で、願い出て、学長の許可により休学することができます。（学則第 31 条）

休学できる期間の単位は、1 学期または 1 年以内ですが、休学の理由が消滅しない場合は、保証人連署で改めて休学を学長に願い出ることができます。

ただし、休学期間は連続して 2 年、通算して 4 年を超えることはできません。なお、休学期間は上述の在学期間には算入しません。（学則第 32 条第 2・3 項）

復学

休学期間が満了し、休学の理由が消滅した場合は、保証人連署で、願い出て、学長の許可により復学することができます。

ただし、復学は休学した学年とし、時期は学期のはじめとします。

退学

疾病その他やむを得ない理由により退学を希望する者は、保証人連署で、その理由を付して願い出て、学長の許可により退学することができます。その際、理由が疾病である場合は医師の診断書を添えなければなりません。

なお、退学希望日の属する学期に納入すべき学生納付金が完納されていない場合、退学は許可されません。

除籍

次のいずれかに該当する者は、除籍となります。

- (1) 学費の納付を怠り、督促してもなお納付しない者
- (2) 学則第37条に定める在学年限を超えた者。但し、学長が所定の年限を超えて在学することもやむを得ないと認めた者は除く。

- (3) 学則第32条第2項に定める休学期間を超えてなお修学できない者
- (4) 長期間にわたり行方不明の者
- (5) 当該年度の入学許可者のうち、入学意思のない者

懲戒

本学の規則に違反または学生の本分に反する行為をした者は、学長が懲戒（退学、停学、訓告）します。

転部・転学科

転部とは、現在所属する学部から他の学部に移籍することを言い、転学科とは、現在所属する学部の学科から同じ学部の他の学科に移籍することを言います。

転部・転学科を希望する者は、前年度の 11 月～12 月の所定の期日までに学長に願い出なければなりません。詳しくは教務課までご相談ください。

再入学

本学を退学または除籍になった者で、本学への再入学を希望する者は、所定の手続きを経て、各学部・学科が定める試験を受験し、合格すれば再入学することができます。

再入学を希望する者は、再入学を希望する年度の前年度 11 月～12 月の所定の期日までに学長に出願書類を提出しなければなりません。出願前には必ず教務課にて出願の資格があるか確認してください。

おすすめ検索キーワード集

パソコンにて本データを参照している場合、PDF の「テキストまたはツールを検索」【Ctrl + F】でキーワード検索が可能です。

分からない・気になるキーワードがあれば、検索してみてください。

以下、参考となるキーワードをご参照ください。

区分	おすすめキーワード
履修	い 一次履修登録期間（抽選）
	こ コース ※商経・政策情報学部のみ
	さ 再履修
	さ 三次履修登録期間（修正）
	し シラバス
	じ 事前履修
	じ 自由科目
	じゅ 授業科目配当表
	じゅ 授業時間割表
	しよ 初級簿記 ※商経・人間社会学部のみ
	せ 選択必修科目
	せ 選択科目
	そ 卒業要件
	た 単位認定
	た 体育
	ちゅ 抽選科目
	に 二次履修登録期間（先着）
	ひ 必修科目
	り 履修できる科目
	り 履修できない科目
	り 履修にあたり条件がある科目
	り 履修上限単位数
授業	え 遠隔授業
	お オンデマンド
	か 化学実験室
	か 課題
	が 学生時間割表
	が 学事カレンダー
	きゅ 休講
	きよ 教室

区分	おすすめキーワード
授業	きよ 教科書
	きよ 教員への連絡・質問
	く クラスプロフィール
	け 欠席
	しゅ 出席
	じゅ 授業時間
	ほ 補講
	り リアルタイム
成績	け 健康診断証明書
	ざ 在学証明書
	じ GPA
	しよ 証明書
	せ 成績公開
	せ 成績問い合わせ
	せ 成績証明書
	そ 卒業見込証明書
	ひよ 評価
卒業	が 学位記授与式
	そ 卒業者発表

よくある問い合わせ まとめ

①履修登録日程・流れを知る

Q	一次履修登録期間（抽選）で、抽選科目申込をし忘れてしまったが、どうしたらよいか。救済措置はあるか。
A	二次履修登録期間（先着）および三次履修登録期間（修正）で定員に空きがある抽選科目の追加登録が可能です。

Q	履修登録期間外だが、履修を変更（追加・取消）することは可能か。
A	履修登録期間外は、一切履修を変更できません。 履修取消できなかった科目の受講継続有無はご自身で判断してください。なお、受講を継続しない場合も成績評価はされますので、GPA の算出にも影響があることをご理解の上判断してください。

Q	三次履修登録期間（修正）で登録予定の科目について、授業第 1 回目時点ではまだ履修登録が完了していないが、第 1 回目から出席してもよいか。
A	履修登録が完了していない科目は、出席できません。 ほぼ全ての科目で履修定員を設定しており、定員に応じた席数の教室を設定しています。履修登録していない学生が教室に行くことで、履修登録している学生の席がなくなる可能性がありますので、出席はしないでください。

Q	三次履修登録期間（修正）で登録予定の科目について、出席しなかった授業第 1 回目の授業資料が欲しい。
A	履修登録完了後、担当教員に問い合わせてください。教員によっては、すでにクラスプロフィール授業資料などから資料を公開している可能性もあります。

Q	履修取消した科目は、取消以降は出席しなくてよいのか。GPA に影響はあるか。
A	履修取消する科目の授業に出席する必要はありません。また、GPA の算出にも影響しません。

③履修できる科目と事前履修科目を知る

Q	他学部の科目を履修したいが、履修可能か。
A	原則、他学部の科目は履修できません。履修できる科目は、 授業科目配当表 に記載のある科目となります。 授業科目配当表に記載のない科目は履修できませんので、ご注意ください。

Q	必修科目の単位を落とした場合、次学期以降再履修はできるか。再履修の科目内容は同じか。
A	再履修は可能です。再履修時の科目概要は同じです。詳細な授業計画などはシラバスを参照してください。 再履修クラスを履修可能な年度・学期は、科目ごとの開講年度・学期により異なります。科目によっては、再履修する科目が事前履修登録されることもあります。詳細は 再履修科目 を参照してください。

Q	単位認定申請をしたが、申請結果はいつ、どのように分かるか。
A	申請期間終了後、以下を目安に CUC PORTAL の掲示配信にてお知らせします。 (第1期：9/17(水)～9/26(金)頃 第2期：10/3(金)～10/6(月)頃)

Q	申請期間中に必要な合格証書データを用意できない、どうすれば良いか。
A	Microsoft Forms 上での申請を行わず、申請期間中に教務課までメールでご連絡ください。メールを送る際は、名前、学籍番号、認定を望む科目、保有資格、合格証書を用意できない理由を明記してください。

Q	1度申請をしたが、申請内容に不備があったため、再申請したい。
A	Microsoft Forms による申請は1人1回のみとなります。 申請内容を間違えた場合、申請期間中に教務課までメールでご連絡ください。 メールを送る際は、名前、学籍番号、認定を望む科目、保有資格、再申請をしたい理由を明記してください。

Q	指定 URL をクリックしても Microsoft Forms にログインできない。
A	Microsoft Forms での申請が可能となるのは申請期間中のみです。 まずは、申請期間中であるかどうか確認をしてください。 申請期間中に関わらず、ログインできない場合、大学メールアカウント以外でログインを試みている可能性があります。必ず大学メールアドレスのアカウントでログインするようにしてください。 (〇〇〇〇〇〇@st.cuc.ac.jp のメールアドレス)

④自分の授業時間割を組む

Q	履修登録したい科目の曜日時限に事前履修科目（必修科目）が入ってしまったが、事前履修科目の曜日時限を変更できるか。
A	事前履修科目の曜日時限は変更できません。曜日時限が重なってしまった科目は、同一科目で別の曜日時限に開講されている授業を履修登録するか、次学期以降の履修を検討してください。

Q	時間割に記載されていない科目は、開講されないということか。開講されていない場合どうしたらよいか。
A	履修学期の授業時間割表に載っていない科目は、開講されません。次学期以降に開講される可能性がありますので、開講されている年度・学期での履修を検討してください。

Q	必修科目の再履修の登録は、各自で行うのか。再履修の履修登録方法が分からない。
A	学部学科や科目によって、再履修の登録方法は異なります。詳細は 再履修科目 を確認してください。

Q	自分で選ぶ選択必修科目や選択科目などは選択肢が多すぎて、どの科目を履修したらよいのか分からない。
A	学年によって履修登録できる科目は異なりますが、選択必修科目を優先して時間割を組んでみてください。組んだ結果、空いた時間割や残りの単位数に応じてシラバスを基に興味のある選択科目を履修登録することを推奨します。

Q	科目名の末尾に I・II、(I)・(2)等がついている科目について、I、(I)の単位を修得してなくても II、(2)を履修登録できるのか。
A	学部で条件が定められていなければ履修登録することができますが、II、(2)を履修する場合、I、(I)の単位を修得しておいた方が授業の理解を深めやすくなります。 学部で条件が定められている科目については 履修にあたり条件がある科目について を参照してください。

Q	シラバスを検索しても科目の情報が出てこないときは、開講されないということか。開講されていない場合どうしたらよいか。
A	まずは「授業管理部署」や「開講年度学期」などの検索条件に誤りがいないか確認してください。 正しい検索条件で検索しても情報が出ない場合は、その学期には開講しないということになります。開講がない場合、次年度以降に開講される可能性がありますので、開講する学期に履修することを検討してください。

Q	シラバスに記載されている「事前に履修することが望ましい科目」とは何か。指定された科目の単位を修得していないと履修できないということか。
A	「事前に履修することが望ましい科目」とは、特定の科目を履修する場合、あらかじめ単位を修得しておくことが望ましい科目を指します。つまり、単位修得していなくても履修はできますが、単位修得していた方がより科目内容を理解できるということです。

Q	学年が1年となっている科目は1年次しか履修できないか。
A	学年は、履修可能な最低年次を示しています。詳細は 授業科目配当表 を参照してください。

⑤履修登録を行う

Q	抽選申込後、履修上限超過のエラーが出ているがどうしたらよいか、申し込みはすべて無効になるのか。
A	上限を超えて申し込んだ場合、全ての申込が無効になる場合があります。その結果、卒業可否に影響する場合があります。 履修上限単位数を超えて申し込んではいけません。合計単位数には、事前履修登録科目の単位数も含めますので注意してください。 間違えて申し込んでしまった場合は、抽選科目の申込期間内に履修上限単位数以下となるように修正を行ってください。

Q	抽選申込みした科目が時間割表に反映されていないが、落選したということか。
A	落選したこととなります。落選した科目は時間割表に反映されません（落選通知は行っていない）。落選した科目は、二次履修登録期間（先着）で定員に空きが出た場合は先着順で履修することができます。空きが出ない場合は、別科目を二次履修登録期間（先着）で登録することを検討してください。

Q	抽選結果発表日の前に、既に抽選科目の結果が出ている友人がいたが、自分の時間割には反映されていない。自分はすべて落選したということか。
A	抽選結果は「履修登録日程表」でご案内している抽選結果発表日時に公開します。公開前に、システム処理過程の内容が表示されることがありますが、正式な抽選結果は抽選結果発表日時に公開される内容になります。

⑥学事カレンダー（1年間の授業スケジュール）を知る

Q	ゴールデンウィーク、夏休み、春休みはいつか。
A	休暇期間の開始日および終了日は各自の時間割により異なります。学事カレンダーに数字が記載されていない日は授業がありません。自身の学生時間割表と学事カレンダーを照らし合わせてご確認ください。

⑦授業の準備をする

Q	科目によっては、教科書を購入しなくてもよい科目があるのか。
A	シラバスで教科書名が記載されていない科目または「教科書使用なし」などと記載されている科目は、教科書の購入が不要です。ただし、必ず授業にて担当教員の説明を聞き、教科書購入の必要性を確認してください。

⑧授業を受講する

Q	補講は、いつ実施されるのか。授業第 13 回終了後に実施されることはあるか。
A	補講の実施日時は、CUC PORTAL「掲示板」でお知らせしますので、必ず確認してください。補講日は、学事カレンダーで「補講日」「補講期間」と記載されています。詳細は学事カレンダーを参照してください。 原則として、補講が行われる曜日・時限は、次のとおりです。 ・月 1 回補講日として設定された土曜日 ・当該学期の 14 週目の、授業と同一曜日・同一時限 補講は、「リアルタイム型」または「オンデマンド型」の遠隔形式で実施される場合があります。実施形式は「掲示板」で確認してください。

Q	どのような状況になったら、「授業 Q&A」で担当教員へ直接連絡する必要があるか。
A	基本的には、授業に関する連絡はすべて各教員に連絡・確認してください。
	以下が、担当教員に「授業 Q&A」で連絡する内容例です。参考にしてください。
	担当教員に「授業 Q&A」で連絡する内容例
	・ 授業を欠席します（欠席しました）。欠席の扱い・対応を教えてください。
	・ 授業に遅刻しそうです。遅刻の扱い・対応を教えてください。
	・ 課題の提出方法が分かりません。
	・ （何かしらのトラブルにより）課題が提出できませんでした。どうしたらよいですか。
	・ 課題の提出するデータ、提出先を間違えてしまいました。どうしたらよいですか。
・ 授業内容について質問したいことがあります。	

⑨成績公開日程・確認方法を知る

Q	成績優秀者の発表はいつか。成績優秀者となる基準はなにか。
A	成績優秀者表彰制度については、本学 Web サイトを確認してください。 ▶本学 Web サイト>学生生活>学費・支援制度>授業料減免制度 https://www.cuc.ac.jp/campus/expenses/genmen/index.html



※商経学部のみ対象

Q

レクチャー科目群「その他」はレクチャー科目群の必要単位の 54 単位に含まれるのか。それとも任意選択科目の 28 単位に含まれるのか。

レクチャー科目群の修得済み単位数のうち、科目分類「その他」には、副専攻コースの修得済単位数が重複してカウントされています。

下図の例の場合、科目分類：【その他】の修得済単位数は 30 単位となっていますが、副専攻コースの修得済単位数（8 単位）が重複してカウントされているため、科目分類：【その他】の実際の修得済単位数は 22 単位となりますので、注意してください。

<解説> レクチャー科目 = 学部共通 + 学科基礎 + 主コース + 副コース + (その他 - 副コース) となるので、下図の場合、56 単位 = 10 単位 + 4 単位 + 12 単位 + 8 単位 + (30 単位 - 8 単位) となります

A

科目分類	卒業要件単位	修得済単位	履修中単位	合計単位
レクチャー	54	56	0	56
学部共通	10	10	0	10
学科基礎	4	4	0	4
選択必修	4	4	0	4
選択	0	0	0	0
主コース	12	12	0	12
副コース	8	8	0	8
その他	0	30	0	30
セミナー	14	6	0	6
単位互換	0	0	0	0
教職専門		2	0	2
自由科目		8	0	8

⑩成績について教員に問い合わせる

Q

成績評価に納得できない。教員に直接問い合わせてよいのか。

教員には直接問い合わせないでください。

成績評価に関する問い合わせは、「成績問い合わせ制度」のみで受け付けています。

A

なお、成績問い合わせとは、シラバスに記載されている成績評価方法を踏まえ、授業への取り組みや出席状況、提出した課題の出来、試験の解答等について客観的かつ合理的な理由を提示できる場合のみ教員に問い合わせができる制度ですので、留意したうえでお問い合わせください。

⑪証明書を発行する

Q	各証明書の取得にかかる所要日数はどのくらいか。
A	コンビニで発行できる証明書は、申請した日に発行することができます。その他の証明書は1週間程度かかる場合があります。
Q	卒業証明書は、いつから、どのように取得可能か。
A	卒業した年度・学期の学位記授与式実施日以降取得可能です。学位記授与式では卒業証明書と成績証明書を1部贈呈します。2部以上必要な場合は、卒業後に証明書発行サービスで申請してください。
Q	単位修得した成績はいつ成績証明書に反映されるか。
A	単位修得した学期の翌学期です。成績公開後、すぐに反映されるわけではありません。 例) 2025年度春学期に単位修得した科目・成績は、2025年10月7日(火)以降に発行する成績証明書に記載されます。
Q	証明書をデータで受け取りたい。
A	提出先に直接PDFファイルを送信する機能がありますが、申請者本人がデータで受け取ることはできません。データが必要な場合は、コンビニで出力した証明書(紙)をPDFファイルに変換してください。

